世界史を受講する皆さんへ

こんにちは。村山秀太郎です。
「スタンダードレベル世界史」にようこそ！

入試世界史のスタンダード（標準）レベルとは，いったい何でしょうか。
それは,内容の難易度が「標準」ということではなく,すべての受験生がマスターしなければならない標準的な分野（領域）と用語を意味します。

ですから，この講座は入試世界史の「幹」（基礎）の部分のみを扱っており，このテキストにある用語を25講という限られた時間で丁寧に解説する授業です。

全25講ですから「枝葉」の部分は扱っていません。
「枝葉」とは「幹」と比べて重要度が劣るということではなく，理解し覚える順序において「幹」の次にくる分野である，ということです。

たとえば20世紀では，二度の世界大戦の基本的要因と冷戦の基本的推移およびロシア革命と中国革命のみを扱っており，中東戦争・朝鮮戦争・ベトナム戦争や20世紀の各国史は扱っていません。

そこで，この講座を受講しこのテキストの内容をマスターした諸君は，つぎに「トップ＆ハイレベル世界史50講」に進み「枝葉」にまで射程を拡げていただきたいと思います。

具体的な提案をいくつか。
このテキストにある「年号」を全て覚えましょう。入試本番で必ず威力を発揮します。受講の際，各自愛用の「資料集」を座右に置きましょう。また，講義を聴講した後で文章形式のもので流れをつかみながら復習しましょう。

世界史の勉強の仕方には，しかるべき順序があります。
基礎から着実に知識を積み上げていきましょう。
テキストの用語を「摂取」しテストで「運動」して，世界史力の「体幹」を鍛えてください。

すべてはそこからです。

村山秀太郎

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

目　次

第１講　イスラーム以前のオリエント史 ……………………………… p4

第２講　古代ギリシアと共和政ローマ ……………………………… p10

第３講　ローマ帝国とイスラーム以前のインド史 ………………… p17

第４講　ゲルマン民族・スラヴ民族・ビザンツ帝国 ……………… p23

第５講　西ヨーロッパ中世世界 ……………………………… p29

第６講　神聖ローマ帝国・新大陸・宗教改革 ……………………………… p36

第７講　ネーデルラントの独立・テューダー朝とステュアート朝 …… p43

第８講　宗教戦争と絶対王政（フランス・ドイツ） ………………… p48

第９講　ロシア絶対王政とアメリカ独立革命 ……………………… p53

第10講　フランス革命とナポレオン ……………………………… p58

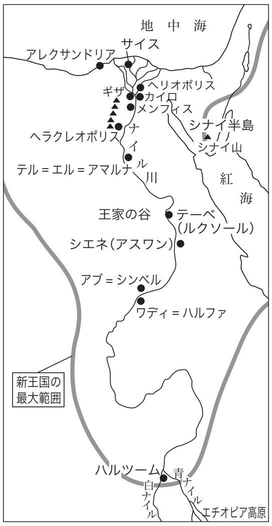
第11講　中国史（後漢まで） ……………………………… p64

第12講　中国史（隋まで） ……………………………… p69

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講
イスラーム以前のオリエント史



〔１〕古代エジプト文明

「エジプトはナイルの賜物」（ヘロドトス、前５Ｃ）

・**ノモス**（部族国家）

・**ファラオ**（エジプト王）による神権政治

古王国　　都　**メンフィス**

・**ピラミッド**時代

　・三大ピラミッド（**ギザ**）…**クフ**・カフラ・メンカウラー王

中王国　　都　**テーベ**

・**アモン**（テーベの守護神）崇拝　→　**アモン＝ラー**信仰

・**ヒクソス**（セム語系中心）

新王国　　都　**テーベ**

・トトメス３世

・**アメンホテプ４世**

　アモン＝ラー信仰（多神教）　→　**アトン神**（一神教）

　　・**テル＝エル＝アマルナ**へ遷都　**アマルナ美術**

・ツタンカーメン

・ラメス２世

　・カデシュの戦い（前1286．対ヒッタイト）

　・モーセによる“出エジプト”

アッシリア王国の侵入・支配（前671）

・四王国時代（前612 ～前525）…エジプト独立（第26王朝）

アケメネス朝ペルシアによる侵入・支配（前525）

象形文字（表意文字）…**パピルス**に記録

・**神聖文字（ヒエログリフ）**

・神官文字（ヒエラティック）

・**民用文字（デモティック）**

ロゼッタ＝ストーン

・神聖文字・民用文字・ギリシア文字の３書体で刻む

・**シャンポリオン**（仏）…ギリシア文字をもとにヒエログリフを解読（19Ｃ）

オベリスク（細長く先端が四角柱）

・**太陽暦**　→　**ユリウス暦**（前１Ｃ．ローマ時代に改良）

・**測地術**（幾何学の起源）　・十進法　・石造神殿

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔2〕古代メソポタミア文明

"肥沃な三日月地帯"

・メソポタミア（**ティグリス・ユーフラテス川**流域）～シリア・パレスチナ

・原始農耕遺跡（前6500頃．ジャルモ・イェリコ）

青銅器文明

①**シュメール人**＜民族系統不明＞

　・**都市国家**（神殿中心）形成

　　・**ウル**・**ウルク**・ラガシュなど

　・神権政治・**楔形文字**の使用・『シュメール法典』

②**アッカド人＜セム語系＞**

・サルゴン１世がメソポタミアを統一

③**バビロン第１王朝**〔前19C～前16C．**古バビロニア王国**〕　都　**バビロン**

・**アムル人**＜**セム語系**＞

・**ハンムラビ王**（位　前18C）

　・『**ハンムラビ法典**』制定（シュメール法の継承）

　　・同害報復の**復讐法**

・**ヒッタイト**の侵入で滅亡

④**インド＝ヨーロッパ語族**の移動と**ヒッタイト王国**

・**小アジア**に建国

・**鉄製武器**の使用

・「**海の民**」の侵入により崩壊

ミタンニ王国〔前16C～前13C．**メソポタミア北部**〕

カッシート王国〔**メソポタミア南部**〕

セム語族の活動（東部地中海沿岸）

A.アラム人…**ダマスクス**を中心に西アジア**内陸貿易**を独占

　・**アラム語**

　・**アラム文字**

B.フェニキア人…**地中海交易**

　・**シドン**・**ティルス**

　・植民市**カルタゴ**（母市ティルス）

　・**フェニキア文字**（表音文字）をギリシアへ伝える　→　**アルファベット**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C.ヘブライ人（族長アブラハム）

モーセによる「**出エジプト**」

・ヘブライ王国…**ダヴィデ王・ソロモン王**

　・分裂（ソロモン王の死後）

　・＜北＞**イスラエル王国**…**アッシリア**に滅ぶ（前722）

　・＜南＞**ユダ王国**…**新バビロニア**に滅ぶ（前586）

　　・**バビロン捕囚**（前586～前538）

　　・**アケメネス朝**による解放　→　**イェルサレム**に神殿再興・**ユダヤ教**成立

　・**ユダヤ教**

　　・イェルサレム神殿（ソロモン神殿）…唯一神**ヤハウェ**

　　・**選民思想**

　　・**メシア（救世主）の待望**

　　・『**旧約聖書**』

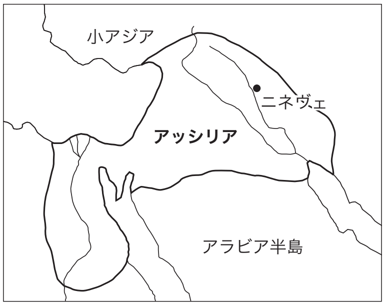
〔３〕オリエントの統一

⑴**アッシリア王国（ミタンニ王国から独立）**

アッシュール＝バニパル王（位　前７C）…大図書館建設（世界最古．**ニネヴェ**）

新バビロニア・メディア連合軍により滅亡（前612）

服属民族に対する過酷な支配



⑵**四王国時代**（前612～前525）

リディア＜印＝欧語系＞…小アジア

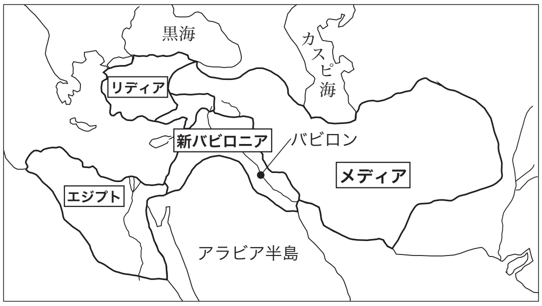
・世界最古の鋳造貨幣

新バビロニア（カルデア）＜セム語系＞…メソポタミア．都　バビロン

・ネブカドネザル２世…**バビロン捕囚**（前586～前538）

エジプト…第26王朝独立

メディア＜印＝欧語系＞…イラン



⑶**アケメネス朝ペルシア**〔前550～前330〕　都　**スサ　→　ペルセポリス**

ペルシア人＜**印＝欧語系**＞　**ゾロアスター教（拝火教）**信仰

①**キュロス２世（〝解放者〟）**

・メディアから独立・建国　リディア・新バビロニアを征服

・新バビロニア征服時…バビロン捕囚からヘブライ人を解放

②カンビュセス２世

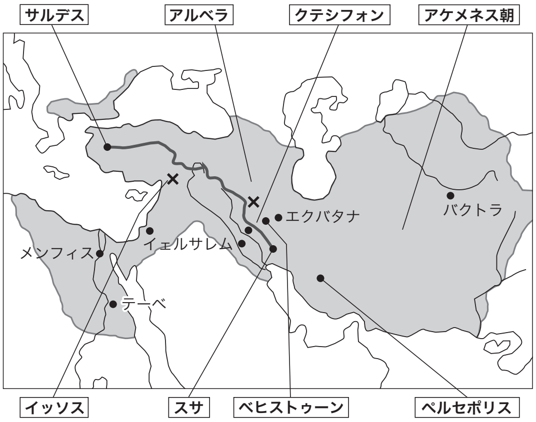
・エジプト征服（前525）　全オリエント支配

③**ダレイオス１世**（位　前６C）…新都**ペルセポリス**の造営

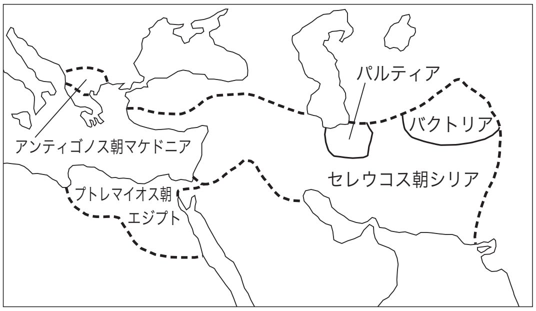
・エーゲ海北岸からインダス川

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

・中央集権体制…全土を約20州に分割
・**サトラップ**（知事）
・**王の目**・**王の耳**（監察官）
・**王の道**（サルデス～**スサ**）・**駅伝制**
・寛容な政治…ヘブライ人のユダヤ教信仰・フェニキア人の貿易奨励
・**ペルシア戦争**での敗北（④**クセルクセス１世**）
ダレイオス３世の敗北（前330）by　**アレクサンドロス大王**



〔４〕アレクサンドロス大王の後継国であるセレウコス朝からの独立国
バクトリア王国…**ギリシア系民族**…アム川流域に建国
パルティア王国…**イラン系**
アルサケスの建国…アルサケス朝（中国名：**安息**）
ササン朝ペルシアにより滅ぶ



〔５〕ササン朝ペルシア〔224 ～ 651〕 都**クテシフォン**
イラン系
アルダシール１世による建国…**ゾロアスター教の国教化**　**→聖典『アヴェスター』**
シャープール１世（**この時期マニ教=ゾロアスター教+キリスト教+仏教．成立**）
・東：**クシャーナ朝**を破る
・西：**ヴァレリアヌス**（ローマ軍人皇帝）を捕虜とする（260．エデッサの戦い）
ホスロー１世（**６C**）
・東：**突厥**と連合して**エフタル**を挟撃
・西：**ユスティニアヌス**（ビザンツ皇帝）との抗争
ニハーヴァンドの戦い（642．対イスラーム）に敗北・滅亡（651）

ササン朝美術　→　法隆寺の獅子狩文錦　正倉院の漆胡瓶

ササン朝ペルシア

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①ナイル川によって生きるエジプトは，一時は異民族の侵入があったが，メソポタミアと異なり砂漠と②海に囲まれているため，③セム語系の人びとが長期にわたって④高度な文明を営んだ。

2　①セム語系の②アムル人がバビロン第１王朝（③古バビロニア王国）をおこし，④キュロス２世のときに全メソポタミアを支配した。

3　はやくから①鉄製の武器を使用したヒッタイト人は，B.C.17世紀半ばごろ②イラン高原に強力な国家を建設して③バビロン第１王朝を滅ぼし，さらにシリアにも進出して④エジプトと戦った。

4　エジプトでは①中王国時代には，中心は上エジプトの②メンフィスに移ったが，その末期に③シリアから遊牧民④ヒクソスが侵入し，国は一時混乱した。

5　B.C.14世紀には，①トトメス３世（②イクナートン）が③テル＝エル＝アマルナに都を定め，従来の神々の崇拝を禁じて④一つの神だけを信仰する改革をおこなった。

6　エジプトで発達した①測地術は，ギリシアの②幾何学のもとになり，太陰暦と並んで用いられた③太陽暦は，のちにローマ帝国で採用されて④グレゴリウス暦となった。

7　①シリアに多くの都市国家を建設した②アラム人は，B.C.1200年ごろから③ティルスを中心に内陸都市を結ぶ④中継貿易に活躍した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

8　①ヘブライ人はエジプトで②新王国の圧政に苦しみ，B.C.13世紀に指導者③ダヴィデに率いられて④パレスチナに脱出した（「出エジプト」）。

9　イスラエル王国は①ヒッタイトに滅ぼされ（②B.C.722年），ユダ王国も③新バビロニアに征服されて，④B.C.586年住民の多くはその都であるバビロンに連れ去られた（バビロン捕囚）。

解答

1　③→エジプト語系　　2　④→ハンムラビ　　3　②→アナトリア高原
4　②→テーベ　　5　①→アメンホテプ４世　　6　④→ユリウス暦
7　③→ダマスクス　　8　③→モーセ　　9　①→アッシリア

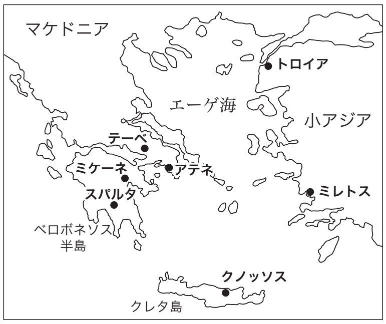
© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第２講
古代ギリシアと共和政ローマ

〔1〕エーゲ文明

青銅器文明

	クレタ（ミノス）文明	**ミケーネ文明**	**トロイア**（トロヤ）文明
時代	前2000 ～前1400年頃	前1600 ～前1200年頃	前2500 ～前1200年頃
民族	民族系統不明	アカイア人（ギリシア系）	不明
中心	**クノッソス（クレタ島）**	**ミケーネ・ティリンス**	**トロイア**（小アジア）
遺跡	**クノッソス宮殿**	**ミケーネ**の城壁・**獅子門**	トロイアの城壁
美術	海洋生物・植物（写実的）	戦士・狩猟（尚武的）	
文字	絵文字→線文字A（未解読）	線文字B （英．**ヴェントリス**が解読）	
滅亡	アカイア人により滅亡	諸説あり	
発掘	**エヴァンズ**（英）	**シュリーマン**（独）	**シュリーマン**（独）



ギリシア人（インド＝ヨーロッパ語族）の南下・暗黒時代

第１波（前20Ｃ頃）

・**イオニア・アカイア・アイオリス人**の南下

・アカイア人…**クレタ文明**の破壊・**ミケーネ文明**の形成

第２波（前12Ｃ頃）

・**ドーリア人**が**鉄器**を伴って南下

ミケーネ文明の崩壊（前1200頃）「**海の民**」の侵入

ギリシア人の分化…イオニア人・アイオリス人・ドーリア人

暗黒時代…ミケーネ文明の崩壊～ポリス形成（約400年間）

〔2〕ポリスの成立と発展

・貴族を中心に**集住（シノイキスモス）**…アテネ型（イオニア人）

アクロポリス（城山）

アゴラ（公共広場）

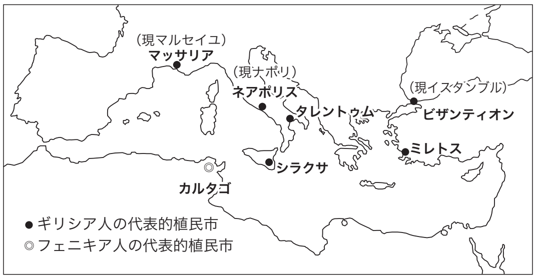
> **ヘレネス**…古代ギリシア人の自称（ヘラス…ギリシア国土）
>
> **バルバロイ**（聞き苦しい言葉を話す者）…異民族の蔑称
>
> 共通の言語（文字）・神話　**ホメロス**の詩（『イリアス』『オデュッセイア』）
>
> 隣保同盟（ポリスの宗教的同盟）
>
> **オリンピアの祭典**　**デルフィの神託**（アポロン神殿）　オリンポス12神

植民活動

・**植民市**…地中海・黒海沿岸に建設

・**マッサリア**（マルセイユ）・**ネアポリス**（ナポリ）
・**タレントゥム**（イタリア半島南部）・**シラクサ**（シチリア島）
・**ビザンティオン**（イスタンブル）・**ミレトス**（小アジア）など
リディアより鋳造貨幣が伝わる（前７Ｃ頃）
平民が**重装歩兵**として活躍（**ファランクス**（長槍密集隊形）での戦闘）

スパルタの国制
・**征服型**ポリスの形成
リュクルゴス
身分制
・完全市民（ドーリア系征服民）
・**ペリオイコイ**（周辺民）…不完全市民
・**ヘイロータイ**（被征服民）…隷属農民



アテネ民主政治の形成
①王政（有力者のもとに集住）

②**貴族政治**（民主化．ドラコンの法，前621）

③**財産政治ソロンの改革**（前594）
債務の帳消し・**債務奴隷**の禁止

④**僭主政治**（前561）…**ペイシストラトス**

⑤**民主政の基礎を確立　クレイステネス**の改革（前508）・**オストラキスモス（陶片追放）**
ペルシア戦争（前500 ～前449）…『歴史』（**ヘロドトス**）
イオニア植民市（**ミレトス**中心）**の反乱**（前500）
・**マラトンの戦い**（前490）…アテネ重装歩兵の勝利
・**サラミスの海戦**（前480）…アテネ海軍（**テミストクレス**指導）の勝利
・**プラタイアの戦い**（前479）…アテネ・スパルタ連合軍の勝利
デロス同盟の結成
アテネ民主政治の完成
ペリクレス時代（前443 ～前429）…**アテネ全盛時代**
・**無産市民**（軍艦の漕ぎ手）の発言権増大
・**民主政治**の完成…**奴隷制**が基礎
民主政治の特徴
直接民主政…**民会**（18歳以上の自由民男子で構成）が最高機関

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

・女子・奴隷…参政権なし　**陪審員**が市民から選出

ポリスの没落

ペロポネソス戦争（前431 ～前404）…『歴史』（**トゥキディデス**）

・アテネ（デロス同盟）　⇔　スパルタ（**ペロポネソス同盟**）

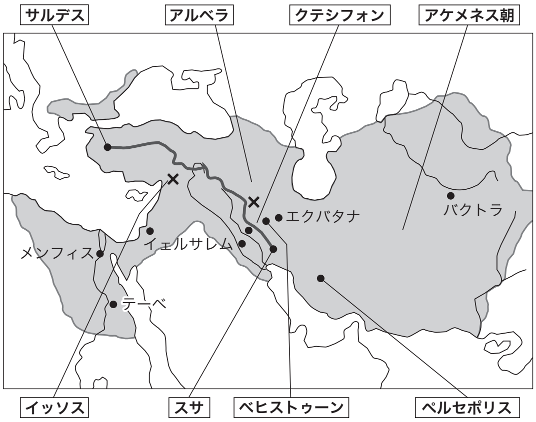
・アテネ…ペリクレスの死（前429）

⑥**衆愚政治**（煽動政治家…**デマゴーグ**）化　スパルタの勝利・覇権

テーベの台頭

・テーベ（エパメイノンダス王主導）がスパルタを破る（レウクトラの戦い．前371）

〔３〕ヘレニズム世界



マケドニアの台頭（前４Ｃ）

①**フィリッポス２世**

カイロネイアの戦い（前338）…アテネ・テーベ連合軍を撃破

コリントス同盟（ヘラス同盟）

・スパルタを除く全ギリシアを支配

②**アレクサンドロス大王**

・**東方遠征**

イッソスの戦い（前333）　→　エジプト侵入

→　アルベラの戦い（前331．**ダレイオス３世**敗走）

アケメネス朝の滅亡（前330）

インダス川流域へ侵入　→　バビロン帰還

アレクサンドリア市の建設・**コイネー**（共通語）の使用・集団結婚

③**ディアドコイ**（後継者）戦争（前301．イプソスの戦い）

ａ．**アンティゴノス朝マケドニア王国**

ｂ．**セレウコス朝シリア王国**…**バクトリア・パルティア**の独立

ｃ．**プトレマイオス朝エジプト王国**…**アレクサンドリア**市の発展…ヘレニズム世界の中心

ムセイオン（王立研究施設）の建設…自然科学の発達

〔４〕共和政ローマ

ラテン人（**イタリア人**の一派）…**ティベル河畔**に建国（前753 ？）

・伝説…ロムルスとレムスによる建国

①**王政**…**エトルリア人**の王による支配（前509）

②エトルリア人の王を追放（共和政開始）

元老院（セナトゥス）…**貴族（パトリキ）**

コンスル（執政官．統領）

ディクタトル（独裁官）

平民（プレブス）の台頭…**重装歩兵**として活躍

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

a．**護民官設置**（前494）

b．**十二表法**（前450）

c．**リキニウス＝セクスティウス法**（前367）

d．**ホルテンシウス法**（前287）

・平民会の議決が元老院の承認なしでも国法となる…身分闘争おわる

イタリア半島の統一と分割統治

・**タレントゥム**（ギリシア人植民市）の陥落（前272）　半島統一

・**分割統治**…差別待遇から団結・反抗を防止

　・自治市（参政権を除く市民権・納税・軍役義務）・植民市（市民権）・同盟市（市民権なし・軍役義務）

③**ポエニ戦争**（前264 ～前146）

・原因…**カルタゴ**（フェニキア人植民市）とローマの西地中海商業圏を巡る争い

・経過

　・第１回…**シチリア島**獲得（初の**属州**）

　・第２回

　　・カンナエの戦い（前216）…**ハンニバル**（カルタゴの将軍）がローマ軍撃破

　　・ザマの戦い（前202）…**大スキピオ**（ローマの将軍）がハンニバルに大勝

　・第３回（前149 ～前146）…**小スキピオ**がカルタゴ征服

・結果…ローマが西地中海を支配（農業国　→　商業国）

・**マケドニア王国**征服（前168），属州化（前146）

・**シリア王国**…ポンペイウスによる征服（前63）

・**エジプト王国**…**アクティウムの海戦**に敗北（前31）・滅亡（前30）

・**ラティフンディア**（奴隷労働に基づく大土地経営）の発達…第２回ポエニ戦争後発達

・**中小農民の没落**

“**パンと見世物**”を要求する無産市民化

騎士（**エクイテス**）・**新貴族**（**ノビレス**）の台頭

・**騎士**…属州での**徴税請負**・土木事業などで富裕化した新興の市民

・**新貴族**…富裕な貴族・平民の出身者

④**グラックス兄弟の改革**（前133 ～前121）…“内乱の１世紀”のはじまり

　リキニウス法の復活…土地所有の制限

派閥抗争…**閥族派**と**平民派**の対立

　・**平民派**…平民会を基盤とする一派（新貴族・騎士階級らの進出）

　　・**マリウス**（平民派）…軍制改革（軍隊の私兵化）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

・**閥族派**…官職・軍事権を独占し寡頭政治による元老院支配を守ろうとする一派
　・スラ（閥族派）…**同盟市戦争**（前91 ～前88）を鎮圧
　　・**ポンペイウス**（閥族派）…スラの後継者
奴隷反乱
　スパルタクス（剣奴）の反乱…ポンペイウス・クラッススが鎮圧

⑤**三頭政治**
元老院を排除して政権を独占
第１回三頭政治（前60 ～前53）
・**クラッスス**（騎士階級）
・**ポンペイウス**（閥族派）
・**カエサル**（平民派）…**ガリア遠征**
カエサルの独裁（終身独裁官）
・**共和派**（**ブルートゥス**など）による暗殺（前44）
第２回三頭政治
・**レピドゥス**
・**アントニウス**…**エジプト女王クレオパトラ**と連合
・**オクタヴィアヌス**
・**アクティウムの海戦**（前31）…アントニウス・クレオパトラ連合軍を破る, “内乱の１世紀”に終止符
　・**プトレマイオス朝エジプト**滅亡（前30）…ヘレニズム時代の終焉
　・ローマによる地中海制覇

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第２講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　アケメネス朝ペルシアの支配に対して，①サルデスを中心とした②イオニア地方の③ギリシア人植民市は反乱を起こした。これをきっかけに始まったのが，④ペルシア戦争である。

2　ペルシア戦争勝利後，①エーゲ海周辺の多くのポリスは②ペルシア再攻に備えて③デロス同盟を結び，④スパルタはその盟主となった。

3　①アテネは，疫病の流行で②テミストクレスを失ってから政治が混乱し，ついに③ペルシアと結んだ④スパルタに敗れた。

4　ポリスを作らなかったギリシア人の一派である北方のマケドニアが①フィリッポス２世のもとで軍事力を強め，②B.C.338年③マラトンの戦いで④テーベとアテネの連合軍を破った。

5　①ヘレニズム時代にはギリシア風の都市が多数②東方に建設され，ギリシア文化が広まった。なかでも③エジプトの④カイロは，経済・文化の中心都市として大いに栄えた。

6　①B.C.287年には②リキニウス・セクスティウス法により，平民会の決議が元老院の許可なしに全③ローマ人の国法となることが定められ，ここに平民と④貴族との政治上の権利は同等となった。

7　ローマは，地中海①西方を支配していた②ギリシア人植民市③カルタゴの勢力と衝突し，３回にわたる④ポエニ戦争（B.C.264 ～B.C.146年）が起こった。

8　属州統治の任務を負った元老院議員や，属州の①徴税請負を行う②騎士階層は，戦争捕虜である③奴隷を多数使った大土地所有（④コロナートゥス）を営んだ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

９　①オクタヴィアヌスは，エジプトの女王クレオパトラと結んだ②アウグストゥスをB.C.31年に③アクティウムの海戦で破り，④プトレマイオス朝は滅ぼされてローマの属州となった。

解答

１　①→ミレトス　　２　④→アテネ　　３　②→ペリクレス
４　③→カイロネイアの戦い　　５　④→アレクサンドリア
６　②→ホルテンシウス法　　７　②→フェニキア人　　８　④→ラティフンディア
９　②→アントニウス

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第３講
ローマ帝国とイスラーム以前のインド史

〔１〕ローマ帝国

A.元首政〔プリンキパトゥス．前27 ～後284〕

アウグストゥス

・**オクタヴィアヌス**

　・元老院より**アウグストゥス**（**尊厳者**）の称号を受ける（前27）

　・**プリンケプス**（第１の市民）を自称し，共和政を尊重（元老院と共同統治）した帝政

　・ゲルマンとの戦い（後９．トイトブルクの戦い）に敗れ，ゲルマニア経営を断念

パクス＝ロマーナ（**ローマの平和**）

・**五賢帝時代**（96 ～ 180）

　・**ネルヴァ**

　・**トラヤヌス**…**最大版図**

　・**ハドリアヌス**…長城建設（ブリタニア）

　・**アントニヌス＝ピウス**

　・**マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス**

　　・哲人皇帝（ストア派）

　　・**大秦王安敦**（『後漢書』）…後漢へ使者を派遣（166）・日南へ

・貿易…季節風貿易

　・サータヴァーハナ朝などとの交易…『エリュトゥラー海案内記』

「３世紀の危機」

カラカラ帝

・アントニヌス勅令（212）…カラカラ帝が全属州自由民に対して**ローマ市民権**を付与

・**軍人皇帝時代**（235 ～ 284）

B.専制君主制〔ドミナトゥス．後284 ～ 476〕

ディオクレティアヌス（位284 ～ 305）

・**専制君主政**（皇帝崇拝を強要）

・**四帝分治制**…帝国を東西分割

・キリスト教徒大迫害

コンスタンティヌス

・**ミラノ勅令**（313）…**キリスト教の公認**

・**ニケーア公会議**（325）…教義の統一…アタナシウス派を正統とする

・**コンスタンティノープル**（ビザンティウムを改称）への遷都（330）

・コロヌス土地緊縛令（332．自由な小作人の移動禁止）

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ゲルマン民族の大移動（375）

テオドシウス
・**キリスト教の国教化**（392）…他の宗教・宗派を厳禁
・**帝国の東西分裂**（395）
　・**西ローマ帝国**（395 ～ 476）…**オドアケル**（ゲルマンの傭兵隊長）に滅ぶ
　・**東ローマ帝国**（395 ～ 1453）…オスマン帝国（**メフメト２世**）に滅ぶ

〔２〕原始キリスト教史
　イエスの時代
　・**“神の絶対愛”“隣人愛”**を説く
　・**パリサイ派**の**律法主義**（ユダヤ教）を批判
　・イエスの処刑
　　・ユダヤ総督**ピラト**　イエスは**キリスト**（救世主）として**復活**　**キリスト教**成立
　使徒（12使徒）による伝道
　・**ペテロ**（初代ローマ教皇）
　・**パウロ**…異邦人への伝道
　『**新約聖書**』の成立（１Ｃ半～２Ｃ半）…コイネー（ギリシア語）
　　・**福音書**（イエスの言行の記録）・**使徒行伝**（初代使徒の活動）など
　キリスト教徒（**皇帝崇拝を拒否**）に対する迫害・発展
　・**ネロ**…**ペテロ・パウロ**の殉教（64）
　・**ディオクレティアヌス**による大迫害
　・**ユリアヌス**（“背教者”）…ミトラ教の復活を図り迫害
　・**カタコンベ**（地下礼拝所）
　ミラノ勅令（313）…キリスト教の公認（コンスタンティヌス帝）
　キリスト教の国教化（392）…異教・異宗派の厳禁（テオドシウス帝）
教義の統一（キリスト論）
　ニケーア公会議（325.コンスタンティヌス帝）
　・正統：**アタナシウス派（三位一体説）**…異端：**アリウス派**
　エフェソス公会議（431）…異端：**ネストリウス派**
　カルケドン公会議（451）…**単性論**派を異端
教父（“最大の教父”アウグスティヌス『神の国』）

〔３〕インド古典文明の形成
①**インダス文明**　**青銅器文明**
　・**モエンジョ＝ダーロ**（シンド地方）・**ハラッパー**（パンジャーブ地方）
　インダス文字（象形文字.未解読）
②ヴェーダ時代〔前1500頃～前500頃〕
　アーリア人＜印＝欧系＞の侵入・定着（前1500）
　　中央アジア　→　**カイバル峠**　→　**パンジャーブ地方**に定住

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

バラモン教成立

『**リグ＝ヴェーダ**』（前1200．神々への賛歌集）

ヴァルナ制（“色”）

・バラモン（僧侶）　　　　　　　　・クシャトリヤ（王侯・武士階級）

・ヴァイシャ（一般民衆．納税義務）　・シュードラ（奴隷）

・**マガダ国・コーサラ国の強勢化**（ガンジス川中流域）

ａ．**ウパニシャッド**…「**梵**（ブラフマン）**我**（アートマン）**一如**」を説く…**輪廻転生**からの解脱

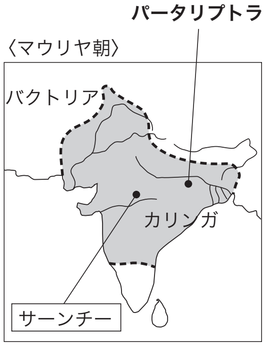
ｂ．**仏教**（開祖**ガウタマ＝シッダールタ**（クシャトリヤ出身））…クシャトリヤの支持

ｃ．**ジャイナ教**（開祖**ヴァルダマーナ**（クシャトリヤ出身））…ヴァイシャの支持

二大叙事詩の原形成立…『**マハーバーラタ**』・『**ラーマーヤナ**』

〔４〕古代インドの統一王朝の変遷

A.マウリヤ朝〔前４Ｃ～前２Ｃ〕　都　**パータリプトラ**



チャンドラグプタ

・西北インド（インダス川流域）よりギリシア人勢力（セレウコス朝）を一掃

アショーカ王

・**ダルマ（法）**に基づく政治…**磨崖碑・石柱碑**に刻む

上座部仏教（小乗仏教）の保護

・第３回**仏典結集**（パーリ語）　・**ストゥーパ**（仏塔）をサーンチーに建立

・**セイロン布教**

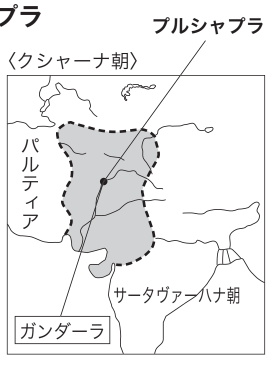
B-１.サータヴァーハナ朝〔前１Ｃ～後３Ｃ〕

南インド（デカン高原）の**ドラヴィダ系**王朝

『**マヌ法典**』の原形が成立

季節風貿易…ローマ帝国・東南アジアとの海上貿易（『**エリュトゥラー海案内記**』）

B-２.クシャーナ朝〔１Ｃ～３Ｃ．イラン系クシャーナ族〕　都　**プルシャプラ**



大月氏から独立・建国（インダス川流域）

カニシカ王

「**大乗仏教**」の保護　第４回**仏典結集**（サンスクリット語）

ナーガールジュナ（竜樹．２Ｃ～３Ｃ）

「**大乗仏教**」教学を確立…**菩薩信仰**の下に全ての人間の救済を目指す

ササン朝の侵入・衰亡（３Ｃ）

ガンダーラ美術…ギリシア美術と大乗仏教の結合から初の仏像製造

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C.グプタ朝〔４Ｃ～６Ｃ〕 都 **パータリプトラ**

チャンドラグプタ１世…建国・北インド統一

チャンドラグプタ２世（位４～５Ｃ．超日王）

・**サンスクリット文学**

・**カーリダーサ**（４Ｃ～５Ｃ．詩人・戯曲家）…『**シャクンタラー**』

・**法顕**（東晋僧）の来印（陸路→海路）…『**仏国記**』

衰亡…**エフタル**による西北インド侵入

文化

ナーランダー僧院の建設（５Ｃ）…仏教学院（玄奘・義浄が学ぶ）

グプタ美術（純インド的仏教美術）…**アジャンター**・エローラ石窟

ヒンドゥー教成立（仏教衰退後の中心的宗教）…バラモン教・仏教・

三大神…**シヴァ神**（破壊と創造の神）・**ヴィシュヌ神**・ブラフマー神

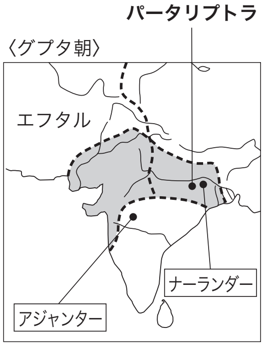
『**マヌ法典**』…各ヴァルナの義務と社会規範を定める

二大叙事詩の完成（サンスクリット文学）

『**マハーバーラタ**』

『**ラーマーヤナ**』

ゼロの概念



D.ヴァルダナ朝〔７Ｃ前半〕

・**ハルシャ＝ヴァルダナ**（戒日王）の建国・北インド統一

・**玄奘**（唐僧．三蔵法師）の来印（陸路）…『**大唐西域記**』

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第３講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

１　①アウグストゥスは９年の②トイトブルクの戦いで③ケルト人に敗れ，以後④ライン・ドナウ川がローマ帝国との境界となった。

２　五賢帝の二人目①ハドリアヌス帝のとき帝国領土は最大となる。五人目の②マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス帝は③ストア派の哲人皇帝で『自省録』を④ギリシア語で著した。

３　①284年即位した②コンスタンティヌス帝は，帝国を４分し正帝と副帝を２人ずつ立てて統治させる四帝分治制（③テトラルキア）をしいて④政治的秩序を回復し，分裂の危機をとりあえず回避した。

４　イエスは祭司や①パリサイ派の形式主義を批判し，貧富の区別なく及ぼされる神の絶対愛と隣人愛を説き，神の国の到来と最後の審判を約束した。民衆はイエスを救世主（②メシア，③ラテン語で④キリスト）と信じて彼の教えに従うようになった。

５　ローマ皇帝コンスタンティヌスが開催した①325年のニケーアの公会議では，キリストを神と同一視し後に②三位一体説として根本教義が確立する③アタナシウス派が正統，キリストを人間とした④ネストリウス派が異端とされた。

６　カイバル峠を越えて西北インドに侵入しB.C.1000年過ぎに①インダス川流域に移動を開始したアーリア人は，その頃に②鉄器の農具の段階に入り定住農耕社会を形成しつつ「色」を意味する「③ヴァルナ」という身分制度を先住民との間に生じさせた。この移動期を④ヴェーダ時代という。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　マウリヤ朝の最盛期を築いた①アショーカ王は征服活動の際多くの犠牲者を出したことから仏教に帰依し，②ダルマ（法，守るべき社会倫理）による統治を目指し石柱碑などに勅令を刻ませたが同王の死後，王朝は衰退，西北インドにギリシア人勢力，続いてイラン系遊牧民が侵入し，彼らの一派が③パータリプトラを都に④クシャーナ朝を建てた。

8　４世紀に成立したグプタ朝では①サンスクリット文学が隆盛したがその代表が②カーリダーサの作品『③マハーバーラタ』である。また，④ナーランダー僧院もつくられた。

9　ヴァルダナ朝を建てたのはハルシャ王であるが，同王が厚遇したのが『①大唐西域記』を著した②東晋の僧の③玄奘で彼は④陸路インドと中国を往復した。

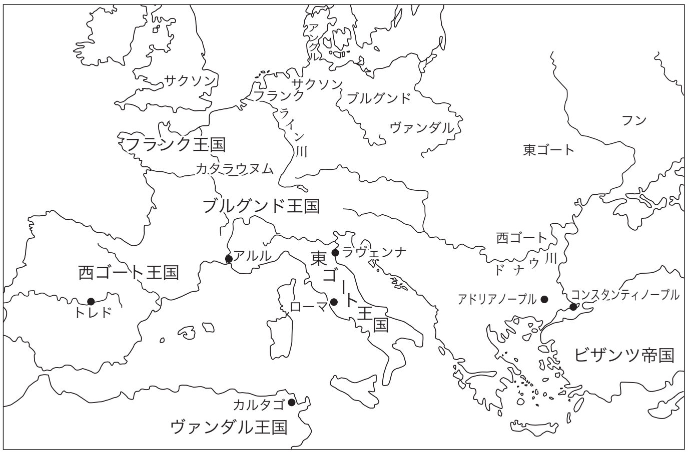
解答

1　③→ゲルマン人　2　①→トラヤヌス帝　3　②→ディオクレティアヌス帝
4　③→ギリシア語　5　④→アリウス派　6　①→ガンジス川
7　③→プルシャプラ　8　③→シャクンタラー　9　②→唐

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第４講
ゲルマン民族・スラヴ民族・ビザンツ帝国

〔1〕ゲルマン人の大移動



ゲルマン人（インド＝ヨーロッパ語族）

原住地…バルト海沿岸（スカンディナヴィア半島南部・ユトランド半島・北ドイツ）

民会…自由民の成年男子で構成

従士制

自然崇拝の多神教　→　**アリウス**派信仰

『**ガリア戦記**』（カエサル．前１Ｃ）・『**ゲルマニア**』（タキトゥス．１Ｃ）

フン人の西進…**東ゴート人**を征服

・**西ゴート人**がドナウ川を越えローマ侵入（376）

フン人（**アッティラ大王**）の西進　→　カタラウヌムの戦い（451）で敗北

西ローマ帝国…**オドアケル**（ゲルマン人傭兵隊長）により滅亡（476）

・**東ゴート王国**…イタリア半島に建国　→　東ローマ（ビザンツ）皇帝ユスティニアヌスに滅ぶ（テオドリック（大王））

・**ヴァンダル王国**…チュニジアに建国　→　ユスティニアヌスに滅ぶ

・**ブルグンド王国**…ガリア東南部に建国　→　フランク王国に滅ぶ

・**西ゴート王国**…イベリア半島に建国　→　ウマイヤ朝に滅ぶ（711）

・**アングロ＝サクソン七王国**（ヘプターキー）…**ブリタニア**に建国

・**ランゴバルド王国**…北イタリアに建国　→　カール大帝に滅ぶ

〔2〕フランク王国（ゲルマン人）

ａ．**メロヴィング朝**〔481 ～ 751〕

クローヴィスによる建国…北ガリア，**アタナシウス派への改宗**（496）

宮宰カール＝マルテル（カロリング家）…**トゥール＝ポワティエ間の戦い**（732）　イスラーム勢力（ウマイヤ朝）を撃退

ｂ．**カロリング朝**〔751 ～ 987〕

ピピン（小ピピン．**ピピン３世**）…メロヴィング朝を倒し，**カロリング朝**創始

ピピンの寄進（756）

・**ランゴバルド王国**討伐…ラヴェンナ地方を寄進…**教皇領**の起源

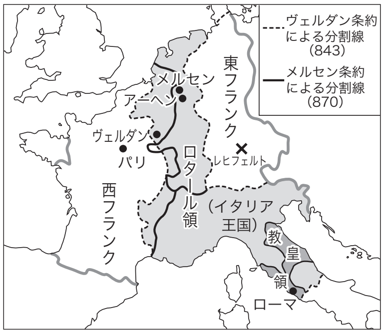
カール大帝（シャルルマーニュ）

・**ランゴバルド王国**を征服（774）

・イスラーム勢力（イベリア半島の後ウマイヤ朝）討伐…のちの『**ローランの歌**』のモチーフ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

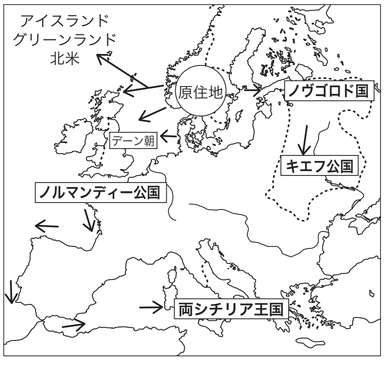
・**ザクセン人**征服・**アヴァール人**を撃退
全国を州に分け「**伯**」を置いて統治
巡察使を派遣して伯を監督
カロリング＝ルネサンス…**アルクイン**を招く
カールの戴冠（800）…by教皇**レオ３世**



フランク王国の分裂
ヴェルダン条約（843）
メルセン条約（870）

ａ．**イタリア王国**
・カロリング朝断絶（875）
ｂ．**東フランク王国**（独）
・カロリング朝断絶（911）
・ザクセン朝**オットー１世**…・**マジャール人**（アジア系）を撃退（955．レヒフェルトの戦い）
・ベーメン・イタリアを制圧
・オットーの戴冠（962）…by教皇ヨハネス12世
・**神聖ローマ帝国**成立〔962 ～ 1806〕
ｃ．**西フランク王国**（仏）
カロリング朝断絶（987）
カペー朝〔987 ～ 1328〕
・**パリ伯ユーグ＝カペー**即位

〔３〕ノルマン人の活動（第２次民族移動．８C～12C）
ノルマン人（北ゲルマン人）
ヴァイキング（入江の民）
ａ．**ノヴゴロド国**〔862〕…ロシアの起源
・**ルーシ（ルス）**の族長**リューリク（ルーリック）**による建国
ｂ．**キエフ公国**〔882 ～ 13C〕
・ノヴゴロド公（オレーグ）が南下（ドニエプル川中流域）して建国．スラヴ化
ｃ．**ノルマンディー公国**（911）
・ノルマンの首長**ロロ**…西フランク王よりノルマンディー公に
ｄ．**ノルマン朝**〔1066 ～ 1154〕
ノルマンディー公ウィリアムによる侵略（**ノルマン＝コンクェスト**）
ヘースティングズの戦い（1066）に勝利してノルマン朝を開く（**ウィリアム１世**）



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

イングランド史
①先住民**ケルト人**　←　②ローマ人（ex ハドリアヌス帝の長城）
③**アングロ＝サクソン人**の侵入　→　**七王国（ヘプターキー）**建国（６C）
・エグバート…ヘプターキーの統一（829）．イングランド王国
・**アルフレッド大王**（９C）④**デーン人**（ノルマン）の侵入を撃退
・**クヌート**（**デーン人**の王）の侵入・支配…**デーン朝**（1016 ～ 42）の創始
⑤アングロ＝サクソン王国の復活
⑥**ノルマン＝コンクェスト**（1066）

ｅ．**両シチリア王国**〔1130 ～ 1860〕ルッジェーロ２世　都パレルモ

〔４〕スラヴ人の移動

ａ．ロシア…東スラヴ地域
ノヴゴロド国（862．建国）
キエフ公国〔882 ～ 13C〕
・**ウラディミル１世**（989．ビザンツ皇帝の妹と結婚）…ギリシア正教への改宗
バトゥの西征…**キプチャク＝ハン国**による支配

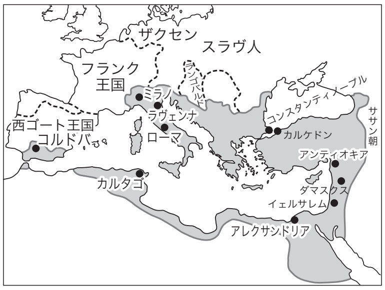
ｂ．バルカン半島…南スラヴ地域
ルーマニア（ラテン系民族）
ブルガリア…**ブルガール人**（アジア系）
・**ブルガリア王国**の建国　スラヴ化
ユーゴスラヴィア
・**セルビア人**（ギリシア正教）
・**クロアティア人**・スロヴェニア人（カトリック）

ｃ．東ヨーロッパ…西スラヴ地域
ポーランド
・ピアスト朝　カトリックに改宗（10C），カジミェシュ３世（位14C．カシミール大王）
リトアニア＝ポーランド王国…**ヤゲウォ朝**〔1386 ～ 1572〕
チェコスロヴァキア
チェック人（チェコ）
・**ベーメン（ボヘミア）王国**の建国…カトリックの浸透

ｄ．ハンガリー…**マジャール人**（アジア系）
ハンガリー王国の建国（10C）…カトリックに改宗
・**マジャール人**（フン人・アヴァール人と合同）による建国

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔5〕ビザンツ帝国〔395 ～ 1453〕



a．**ユスティニアヌス**…**ラヴェンナのサン=ヴィターレ聖堂にモザイク**

東ゴート王国・ヴァンダル王国の征服　地中海帝国の復活

ホスロー１世（ササン朝）との抗争

『**ローマ法大全**』…法学者トリボニアヌスらによる編纂

ハギア（セント）=ソフィア大聖堂の建築（**ビザンツ様式**）

絹織物業…中国から養蚕業が伝わる

b．ヘラクレイオス１世　公用語ラテン語　→　**ギリシア語　ギリシア化**

イスラーム勢力（正統カリフ　ウマル）との抗争…**シリア・エジプト**を失う

屯田兵制・軍管区制（テマ制）

c．**レオン３世**

聖像禁止令（726）　**イコン**…イエスや聖母などの聖像画

↓

教会の東西分裂（1054）…**ギリシア正教会**　成立

・**皇帝教皇主義**…皇帝が政教両権を握り，ギリシア正教会の首長の任免権を持つ

d．セルジューク朝の侵入（1071．マンジケルトの戦い）

アレクシオス１世　教皇に援助要請・十字軍遠征

・**プロノイア制　11C ～土地の世襲化　→　帝国の分権化**

e．ニケーア帝国時代〔1204 ～ 61〕**第４回十字軍**…コンスタンティノープル占領（1204）…**ラテン帝国**建国

f．**ビザンツ帝国　滅亡**（1453）

オスマン帝国（メフメト２世）によるコンスタンティノープル陥落（1453）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第４講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　４世紀後半，アジア系の①アヴァール人がドン川を越えて西に進み，②ゲルマン人の一派である③東ゴート人の大半を征服，さらに④西ゴート人を圧迫した。

2　紀元前後ころの原始ゲルマンの社会については，①カエサルの『②ガリア戦記』や③プルタルコスの『④ゲルマニア』が重要な史料である。

3　①西ゴート人は②375年に南下を始め，翌年には③ライン川を渡ってローマ帝国領内に移住した。それをきっかけに他のゲルマン諸部族も大規模な移動を開始し，④約200年におよぶゲルマン人の大移動が始まった。

4　①ヴァンダル人は②北アフリカに，またブルグンド人はガリア（今日のフランス）③東南部に，フランク人はガリア④南部にそれぞれ建国した。

5　①テオドリック大王のもとでフン人支配から脱出した②東ゴート人は，イタリア半島に移動して③オドアケルの王国を倒し，ここに建国した。568年北イタリアに④フランク王国が建てられたのを最後に，民族大移動の波は一応の終息をみた。

6　①1016年②ノルマンディー公ウィリアムが王位を主張して③イングランドに攻めこみ（ノルマン＝コンクェスト），④ウィリアム１世として即位しノルマン朝を建てた。

7　リューリクを首領とする一派（ルーシ）は，①ドニエプル水系の②ゲルマン人地域に進出，９世紀に③ノヴゴロド国を，ついで④キエフ公国を建設し，これがロシアの始まりとなった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

8　東ローマ皇帝ユスティニアヌスは地中海帝国の復興をはかり，①ヴァンダル王国と②西ゴート王国を滅ぼし，『ローマ法大全』の編纂や③ハギヤ（セント）＝ソフィア聖堂建立に尽力，中国からは④養蚕技術をとりいれ絹織物産業発展の基礎を築いた。

9　偶像をきびしく否定するイスラーム教と対抗する必要に迫られたことから，①726年②ローマ教皇③レオン（レオ）３世は④聖像禁止令を発布した。

解答

1　①→フン人　　2　③→タキトゥス　　3　③→ドナウ川

4　④→北部　　5　④→ランゴバルド王国　　6　①→ 1066

7　②→スラヴ人　　8　②→東ゴート王国　　9　②→ビザンツ皇帝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第５講
西ヨーロッパ中世世界

〔1〕中世封建社会の成立

封建制度

「**封土**」の授受を中心に形成された主従（君臣）関係

双務的契約関係…相互に義務を負う主従関係

複数の主君に仕える契約も可

恩貸地制（ローマ末期）・**従士制**（古ゲルマン）の結合

荘園…封建領主の支配地・経済的基盤

領主…国王・諸侯・騎士・教会・修道院など　**領主裁判権**

不輸不入の権

直営地（領主直営地）

保有地（農民保有地）

農奴…**コロヌス**（ローマ末期）・没落したゲルマン自由民

・**賦役**（労働地代）・**貢納**（生産物地代）　**結婚税・死亡税**

・**十分の一税**（教会へ）

三圃制

〔2〕ローマ＝カトリックの発展

・アンティオキア・イェルサレム・アレクサンドリア…イスラームによる支配（７Ｃ）

・ローマ・コンスタンティノープル…首位権を争う

ローマ＝カトリック教会（**教皇**はペテロの後継者）

・レオ１世

アッティラ（フン人）を説得・カルケドン公会議（451）

・**グレゴリウス１世**（位590 ～ 604）

ゲルマン（アングロ＝サクソン）へ布教　→　カンタベリー大司教座設置

修道院

・ベネディクト派修道院（６Ｃ）

ベネディクトゥス…**モンテ＝カシノ**（中部イタリア）に建設

“祈り・働け”

・**クリュニー修道院**（10Ｃ．仏）

修道院運動の中心（11Ｃ以降）…聖職売買・聖職者の妻帯を批判

・シトー修道会（11Ｃ．仏）…荒野の開墾

・**托鉢修道会**（13Ｃ）

フランチェスコ修道会…アッシジ（イタリア）に設立

ドミニコ修道会（スペイン人ドミニコ）…南フランスに設立

叙任権闘争

・教皇**グレゴリウス７世**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

神聖ローマ皇帝**ハインリヒ４世を破門（カノッサの屈辱**（1077））

・**ヴォルムス協約**（1122）

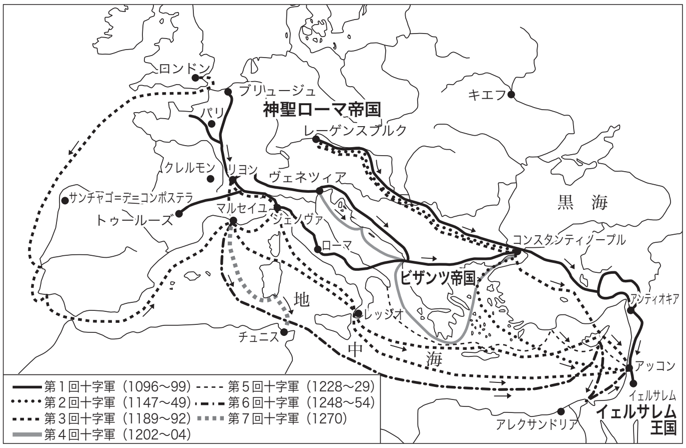
ウルバヌス２世…**クレルモン宗教会議**（1095）…**十字軍**の提唱

インノケンティウス３世

“教皇は太陽，皇帝は月”

・**第４回十字軍**・カタリ派（12C．マニ教の影響）に対するアルビジョワ十字軍の提唱・英王ジョンを破門

〔３〕十字軍遠征（1096 ～ 1291）**とその影響**



教皇ウルバヌス２世…**クレルモン宗教会議**（1095）で十字軍遠征提唱

第１回（1096 ～ 99）

聖地奪回　→　**イェルサレム王国**の建国

第３回

背景…**サラディン**によるイェルサレム王国　奪回（1187）

英王リチャード１世（獅子心王）…サラディンとの戦いの末，和して帰国

第４回

インノケンティウス３世　提唱

ヴェネツィア商人先導…**コンスタンティノープル占領**

ラテン帝国の建国（1204 ～ 61）

第５回…皇帝フリードリヒ２世（一時　聖地回復）

第６回…仏王ルイ９世

第７回（1270）…仏王ルイ９世．チュニス（マムルーク朝）

アッコン（十字軍拠点）…マムルーク朝により陥落（1291）

影響

教皇権の失墜･･諸侯・騎士の没落･･王権の伸長　→　中央集権化促進

東方（レヴァント）貿易　→　**遠隔地商業**・貨幣経済　進展　→　荘園制の崩壊

〔４〕中世都市

商業の復活（商業ルネサンス．11・12C以降）

農業技術の改良（**三圃制・重量有輪犂**）…余剰生産物　→　**定期市**の発生

中世都市

コミューン運動（11C～12C）

コムーネ（北伊．12C以降）

帝国都市（自由都市．独．14C以降）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

「都市の空気は自由にする」

都市同盟

ａ. **ロンバルディア同盟**

ミラノなどの北イタリア諸都市

神聖ローマ帝国（フリードリヒ１世）によるイタリア政策に対抗

ｂ. **ハンザ同盟**（13Ｃ～ 1648：ウェストファリア条約）

リューベックを盟主

在外（４大）商館…ロンドン・ブリュージュ・ベルゲン・ノヴゴロド

ギルド（同業組合）

商人ギルド（11Ｃ）…大商人中心

同職ギルド（13Ｃ．**ツンフト**）…手工業者が結成　→　ツンフト闘争（14Ｃ．独）

遠隔地商業

地中海商業圏…**東方貿易（レヴァント貿易）**

・貿易品…毛織物・銀（アウクスブルク産）⇄　**香辛料**・絹＜贅沢品＞

・海港都市…**ヴェネツィア・ジェノヴァ・ピサ**など…東方貿易

・内陸都市…**フィレンツェ・ミラノ**など…毛織物

・**メディチ家**…フィレンツェの市政を掌握（15Ｃ前半）…毛織物・金融

北欧商業圏…**北海・バルト海貿易**

・貿易品…海産物・木材・毛皮・毛織物＜生活必需品＞

・**リューベック・ハンブルク・ブレーメン**（ドイツ）

・**ガン・ブリュージュ（フランドル）**

内陸商業圏

アウクスブルク　フッガー家…アウクスブルクが拠点（銀山　経営）

国際的大市の開催…**シャンパーニュ地方**（12Ｃ～ 14Ｃ．パリ東南）

→　ブリュージュ（14Ｃ～ 15Ｃ）　→　アントウェルペン（15Ｃ～ 16Ｃ）
（アントワープ）

〔５〕封建社会の崩壊

農奴解放

地代の変化（賦役・貢納）　→　**貨幣地代**（領主直営地の消滅）

・**黒死病（ペスト）**の流行（14Ｃ）

・**独立自営農民**（英：**ヨーマン**）の出現

封建反動（困窮した領主層の農奴への権力再強化）　→　**農民一揆**

ジャックリーの乱（1358．仏）

ワット＝タイラーの乱（1381．英）　**ジョン＝ボール**…「アダムが耕しイヴが紡いだ時　誰が貴族だったか」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔６〕**教皇権の衰退**

アナーニ事件（1303）

聖職者への課税問題…仏王**フィリップ４世**　→　**三部会**招集（1302）

教皇**ボニファティウス８世**を捕囚・憤死

教皇のバビロン捕囚（1309 ~ 77）

フィリップ４世…教皇庁を**アヴィニョン**（南仏）へ移す

教会大分裂（**大シスマ**．1378 ~ 1417）

アヴィニョンとローマに教皇の並立

コンスタンツ公会議（1414 ~ 18）で終了．同公会議で宗教改革の先駆が異端

ウィクリフ（オックスフォード大学神学教授．英．14C）が異端

フス（プラハ大学総長．ベーメン）　教皇の権威否定　→　火刑

フス戦争

〔７〕**イギリス**

①**ノルマン朝**〔1066 ~ 1154〕

・**ウィリアム１世**

②**プランタジネット朝**〔アンジュー朝．1154 ~ 1399〕

ａ.**ヘンリ２世**（仏アンジュー伯アンリ）

ｂ.リチャード１世…第３回十字軍（対サラディン）

ｃ.**ジョン王**

カンタベリー大司教の叙任権問題

インノケンティウス３世による破門

『**大憲章**（**マグナ＝カルタ**．1215』の承認

ｄ.**ヘンリ３世**

・**シモン＝ド＝モンフォール**ら貴族の反乱

諮問会議（1265）…**イギリス議会の起源**

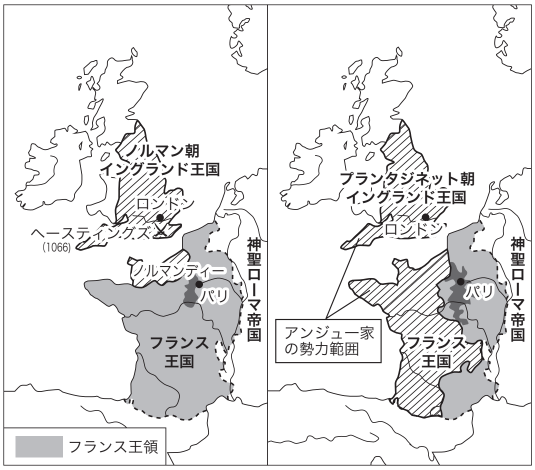
ｅ.**エドワード１世**

・**模範議会**（1295）

ｆ.**エドワード３世**（位1327 ~ 77）

・二院制（1341）の成立…**上院**（高位聖職者・大貴族）・**下院**（騎士・市民）

・**百年戦争**（1339 ~ 1453）



〔８〕**フランス**

①**カペー朝**〔987 ~ 1328〕

ａ.**ユーグ＝カペー**（**パリ伯**）による創始

ｂ.フィリップ２世

第３回十字軍．英王（**ジョン王**）から大陸の英領の大半を奪う

ｃ.ルイ９世

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

・アルビジョワ派（カタリ派，南仏）を征服

・第６・７回十字軍遠征

・**ルブルック**をモンゴル帝国へ派遣（カラコルム）

d.**フィリップ４世**

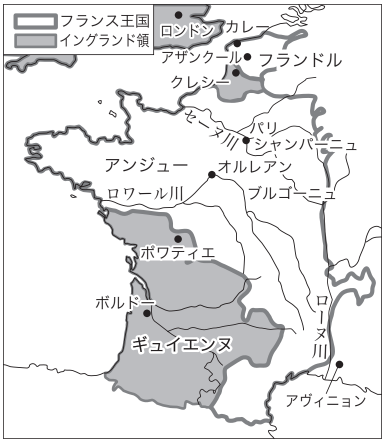
三部会招集（1302）

アナーニ事件（1303）　→　**教皇のバビロン**（アヴィニョン）**捕囚**（1309 ~ 77）

②**ヴァロワ朝**〔1328 ~ 1589〕

フィリップ６世の即位…英（**エドワード３世**）との百年戦争

〔９〕百年戦争（1339 ~ 1453）



王位継承問題…英王**エドワード３世**による継承権主張

経済問題…**フランドル地方**（毛織物）・ギュイエンヌ地方（ブドウ酒）の争奪

英軍（長弓隊の活躍）の優勢…クレシーの戦い（1346．フランドル）で勝利

エドワード黒太子の活躍…ポワティエの戦い（1356）で勝利

仏…**ペストの流行**（1348 ~ 49）・**ジャックリーの乱**（1358）で混乱

ジャンヌ＝ダルクの活躍

イギリス軍に包囲されていた**オルレアン**（**シャルル７世**）を解放（1429）

カレー（英領）を除く領土奪回（1453）

百年戦争後の英仏

フランス

シャルル７世　王権強化

シャルル８世　中央集権化．イタリア戦争（1494 ~ 1559．「主権国家」の概念芽生える）

イギリス

ランカスター朝（1399 ~ 1461）　→　ヨーク朝（1461 ~ 85）

バラ戦争（1455 ~ 85）

・王位継承争い…**ランカスター家**（紅ばら）　VS　**ヨーク家**（白ばら）

・**ヘンリ７世**（ランカスター家出身）

・**テューダー朝**〔1485 ~ 1603〕創設

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第５講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①11世紀に東地中海沿岸に進出し，聖地②イェルサレムを支配下においた③オスマン朝は，④ビザンツ帝国をも脅かしたので，ビザンツ皇帝は教皇に救援を要請した。

2　教皇①ウルバヌス２世は1095年②クレルモン宗教会議を招集し，聖地回復の聖戦を興すことを決議した。翌96年諸侯や騎士からなる第１回十字軍が出発し，1099年③イェルサレムを占領して④ラテン帝国をたてた。

3　①十字軍の影響で交通が発達すると，②遠隔地貿易で発達する都市も現れるようになった。③11 ～ 12世紀に見られるこのような都市や商業の発展を，④商業革命と呼ぶ。

4　①ガン（ヘント）・②ブリュージュなど③シャンパーニュ地方の都市は④毛織物生産で繁栄した。

5　①北ドイツの商業同盟である②カルマル同盟の盟主は③リューベックで，ロンドン・④ベルゲン・ブリュージュ・ノヴゴロドに４大在外商館が置かれた。

6　スウェーデン系ノルマン人が建国したキエフ公国の①ウラディミル１世は②ギリシア正教に改宗しビザンツ帝国的専制をまねたが，同公国は13世紀にチンギス＝ハンの孫③フラグが率いるモンゴル軍が侵入し建国された④キプチャク＝ハン国に屈服した。

7　イギリスの①ジョン王は，フランス国王②フィリップ４世と戦って③フランスの領地の大半を失い，さらに教皇④インノケンティウス３世と争って破門された。

8　①ヘンリ３世が②大憲章を無視したため，③ワット＝タイラーは貴族を率いて反乱をおこし，王を破った。そして以前からあった高位聖職者・大貴族の会議に州や都市の代表を加えて国政を協議した（④1265年）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

９　フランスの①カペー朝の②アンリ４世は，南フランス諸侯の保護を受けた異端の③アルビジョワ派（カタリ派）を平定して王権を④南フランスにも広げた。

解答

１　③→セルジューク朝　　２　④→イェルサレム王国

３　④→商業の復活（商業ルネサンス）　　４　③→フランドル地方

５　②→ハンザ同盟　　６　③→バトゥ　　７　②→フィリップ２世

８　③→シモン＝ド＝モンフォール　　９　②→ルイ９世

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第６講
神聖ローマ帝国・新大陸・宗教改革

〔１〕神聖ローマ帝国（ハプスブルク朝以前）

ａ.シュタウフェン朝〔1138 ～ 1254〕

イタリア政策

皇帝フリードリヒ１世によるイタリア政策　→　**ロンバルディア同盟**結成

ｂ.**大空位時代**（1256 ～ 73）

ｃ.『**金印勅書**』（1356）…**カール４世**

選帝侯…三大司教‥マインツ・ケルン・トリール（トリエル）

四大諸侯‥ベーメン王・ザクセン侯・ファルツ伯・ブランデンブルク辺境伯

皇帝・教皇に対する領邦君主（諸侯）・教会の優位確定.

領邦（小国家）の形成

ｄ.**ハプスブルク家**による帝位の世襲化（1438 ～ 1806）

〔２〕イタリア

北部

都市共和国（12Ｃ）

ヴェネツィア共和国・フィレンツェ共和国・ジェノヴァ共和国など

ミラノ公国（14Ｃ～ 15Ｃ）…**ロンバルディア同盟**の中心

神聖ローマ皇帝と教皇の対立

皇帝党（**ギベリン**．貴族・領主）　⇔　**教皇党**（**ゲルフ**．大都市）

中部…教皇領

南部…**両シチリア王国**〔1130 ～ 1860〕

〔３〕北欧３国

カルマル同盟（1397 ～ 1523）…デンマーク女王マルグレーテ

デンマーク連合王国…スウェーデン・ノルウェーとの同君同盟

スウェーデンの独立で解消

〔４〕大航海時代

キリスト教世界の拡大

十字軍・プレスター＝ジョン伝説　レコンキスタ

東方への憧れ…『**世界の記述**』（**マルコ＝ポーロ**）

香辛料の獲得

科学・技術の革新

世界地図（伊．**トスカネリ**の球体説）・地球儀（独．マルティン＝ベハイム）

ポルトガル（インド航路）

①**エンリケ航海王子**

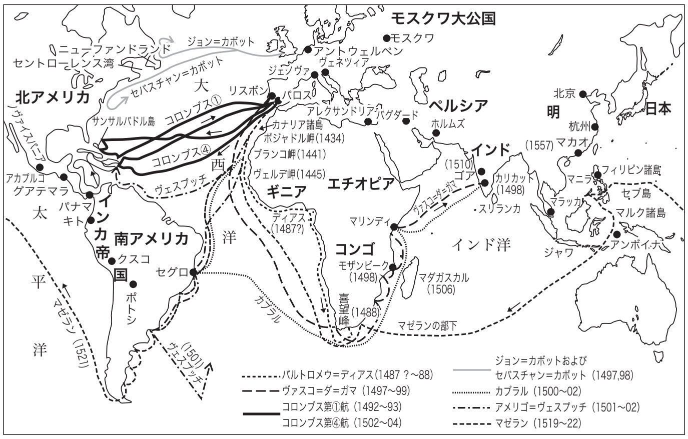
・セウタ攻略（1415）・アフリカ西岸の探検を援助（ギニア湾に到達）

②**バルトロメウ＝ディアス**（ポルトガル人．ジョアン２世時代）

・**喜望峰**（アフリカ南端）に到達（1488）

③**ヴァスコ＝ダ＝ガマ**（ポルトガル人）

・**カリカット**（インド西岸）に到達（1498）



スペイン（新大陸）

コロンブス（ジェノヴァ出身）…**イサベル**の援助

・**トスカネリの地球球体説**を信奉

・パロス港（スペイン）出航　**サンサルバドル**に到達（1492．**西インド諸島**）

アメリゴ＝ヴェスプッチ（フィレンツェ出身）

・南米大陸を探検．インドでなく**“新大陸”**と報告（1500）

・ヴァルトゼーミューラー（独．地理学者）…**“アメリカ”**と命名（1507）

カブラル（ポルトガル人）…**ブラジル**に漂着（1500．ポルトガル領）

バルボア（スペイン人）…**パナマ地峡**横断　→　太平洋発見（1513）

> 教皇子午線（1493．教皇アレクサンデル６世）
> **トルデシリャス条約**（1494）
> サラゴサ条約（1529）

マゼラン（ポルトガル人）

・スペイン（1519）　→　**マゼラン海峡**　→　**太平洋**　→　**フィリピン**諸島（1521）　→　セブ島（フィリピン）で戦死　→　部下がスペインに帰還（1522）

ドレーク（イギリス人）…イギリス人初の世界周航

世界の一体化（ヨーロッパ化）

ａ. **商業革命**

ヨーロッパ経済（商業）の中心地の移動

北イタリア諸都市の没落

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ｂ. **価格革命**

新大陸産の銀が大量に流入　→　貨幣価値の低下　→　物価騰貴

〔5〕古代アメリカ文明

青銅器文明（鉄器・車・牛・馬などはなかった）

トウモロコシ・ジャガイモ・タバコ・トマトなど

A.メソ＝アメリカ文明（メキシコ中心）

ａ. オルメカ文明…メキシコ湾岸

ｂ. テオティワカン文明

ｃ. マヤ文明…ユカタン半島，スペイン人により滅ぶ

ｄ. **アステカ文明**…メキシコ高原

アステカ王国（15C）　都　テノチティトラン

コルテス（スペイン）により滅ぶ（1521）

B.アンデス文明

インカ文明〔12C～16C〕…ペルー

インカ帝国（13C）　都　クスコ

文化…神殿・文字を知らずキープ（結縄）の使用・石造技術の発達

太陽崇拝（国王は太陽の化身）　鉄器・車輪は使用せず

マチュ＝ピチュ

ピサロ（スペイン）により滅ぶ（1533）

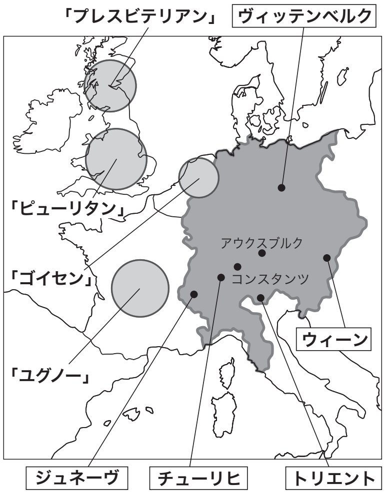
〔6〕宗教改革（16C）

A.ドイツの宗教改革

「ローマの牝牛」…分裂状態のドイツ．教皇からの搾取

サン＝ピエトロ大聖堂の改築資金調達

教皇**レオ10世**　**贖宥状**（**免罪符**）をドイツで大量販売



マルティン＝ルター（ヴィッテンベルク大学神学教授）

『九十五ヵ条の論題』（1517）

「信仰」による魂の救済．贖宥状販売を批判

『キリスト者の自由』を発表（1520）

信仰義認説

“人は信仰によってのみ義とされる”

ヴォルムス帝国議会（1521）

神聖ローマ皇帝**カール５世**による招集

ルターは自説撤回を拒否

ザクセン選帝侯フリードリヒ（ヴァルトブルク城）

ルターを保護

『新約聖書』のドイツ語訳

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

騎士戦争（1522）

ドイツ農民戦争（1524 ～ 25）　**ミュンツァー**主導

カール５世（1519 ～ 56）の対応

イタリア戦争（1494 ～ 1559）…仏王フランソワ１世との戦い

ウィーン包囲（第１次．1529）…スレイマン大帝による侵入

シュパイエル帝国議会

第１回：**ルター派**への妥協（1526）

第２回：**ルター派**を再禁止（1529）　→　“プロテスタント”

シュマルカルデン同盟（1530）

トリエント公会議（1545 ～ 63）…対抗（反）宗教改革

シュマルカルデン戦争（1546 ～ 47）

アウクスブルクの宗教和議（1555）…ルター派の容認（領邦教会制）

宗派選択権を諸侯・都市に認める

B.スイスの宗教改革

ツヴィングリの改革　**チューリヒ**

カルヴァンの改革

カルヴァン（仏）

ジュネーヴで神政政治（政教一致の政治）

『キリスト教綱要』

長老制度

予定説

カルヴァン派

ピューリタン（英）・**プレスビテリアン**（スコットランド）・**ゴイセン**（蘭）・**ユグノー**（仏）

C.イギリスの宗教改革

イギリス国教会の成立

②**ヘンリ８世**（①ヘンリ７世の子）

王妃カザリンとの離婚問題　→　教皇との対立

首長法の発布（1534）…**イギリス国教会**の成立

イギリス国教会の確立

『一般祈祷書』（1552）…③エドワード６世

カトリックの復活…④**メアリ１世**（スペイン皇太子フェリペと結婚）

統一法の発布（1559）…⑤**エリザベス１世**　→　**国教会**の確立

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D.対抗（反）宗教改革

トリエント公会議（1545 ～ 63）

・**カール５世**による招集

・**宗教裁判**の強化（**禁書目録・魔女狩り**など）

イエズス会の成立（1534）

イグナティウス＝ロヨラ（スペイン人）

新大陸・アジアへの海外布教（**フランシスコ＝ザビエル**）

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第６講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　かつて①スラヴ人や②マジャール人が居住していた③ライン川以東の地には，12世紀から14世紀にかけてドイツ人による大規模な植民が行われ（東方植民），④ブランデンブルク辺境伯領やドイツ騎士団領などの諸侯国が作られた。

2　スイス地方の農民は①13世紀末に②ハプスブルク家の支配に反抗して独立闘争を始め，今日のスイス連邦の母体をつくった。その後，1499年には③神聖ローマ帝国から事実上独立し，④1688年のウェストファリア条約で国際的に承認された。

3　イタリアは，①北部ではヴェネツィア・フィレンツェ・ジェノヴァ・ミラノなどの②都市共和国が分立していた。③フランスが④イタリア政策をもって介入してくると，諸都市の内部では教皇党と皇帝党が互いに争い，国内統一をさらに困難なものとした。

4　①シュタウフェン朝によるイタリア政策（そのときの皇帝派が②ゲルフ）の結果，神聖ローマ帝国は「大空位時代」となるが，その後しばらくして皇帝となった③カール４世は「金印勅書」を発布して④七選帝侯を定めた。

5　ポルトガルは12世紀に①カスティリャから独立した後，②15世紀後半に国王③フェリペ２世が貴族の反乱を鎮定して王権を強化し，また④インド航路の開拓を援助するなど，スペインとともに大航海時代の幕開けを準備した。

6　①1545年に発見された②ポトシ銀山などラテンアメリカの銀山から大量の銀が流入し，ヨーロッパの物価が２～３倍に上昇する③商業革命の結果，固定地代の収入で生活する領主は④打撃を受けた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　羅針盤は中国の①宋で知られ，14世紀のイタリアで改良された。火薬も元では実戦に用いられていたが，ヨーロッパで火砲が発明され戦術が変化し騎士が没落した。②16世紀の半ば頃，ドイツ人③グーテンベルクが改良した活版印刷術は製紙法の伝播と結びついて書物，とりわけ④聖書の普及と宗教改革に貢献した。

8　ルターの教説の影響で①ツヴィングリは農奴制廃止を要求する農民戦争を指導，ルターはそれを支持しなかった。より大規模な宗教戦争②シュマルカルデン戦争へと発展し，③1555年の④アウクスブルクの和議で「領主の宗教が領民の宗教」という原則が確立した。

9　①カルヴァンの教義の基本は魂の救いは予め神によって「予定」されているというものであり，ルターと異なり司教の制度を廃止し教会員のなかから信仰の厚いものを「長老」とした。1559年に②首長法を発布した③エリザベス１世により確立したイギリス国教会は，ほぼ④カルヴァン主義を採用しているが儀式はカトリックに似かよっている。

解答

1　③→エルベ川　　2　④→ 1648　　3　③→神聖ローマ帝国（ドイツ）
4　②→ギベリン　　5　③→ジョアン２世　　6　③→価格革命
7　②→ 15 世紀　　8　①→ミュンツァー　　9　②→統一法

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第７講
ネーデルラントの独立・テューダー朝とステュアート朝

〔１〕絶対王政の構造（主権国家体制）

政治構造…**官僚制度と常備軍**

王権神授説

理論家…ジェームズ１世・フィルマー（英）・ボーダン・ボシュエ（仏）

重商主義政策

重金主義　→　貿易差額主義　→　産業保護主義（仏コルベール主義）

問屋制　→　**マニュファクチュア**（工場制手工業）

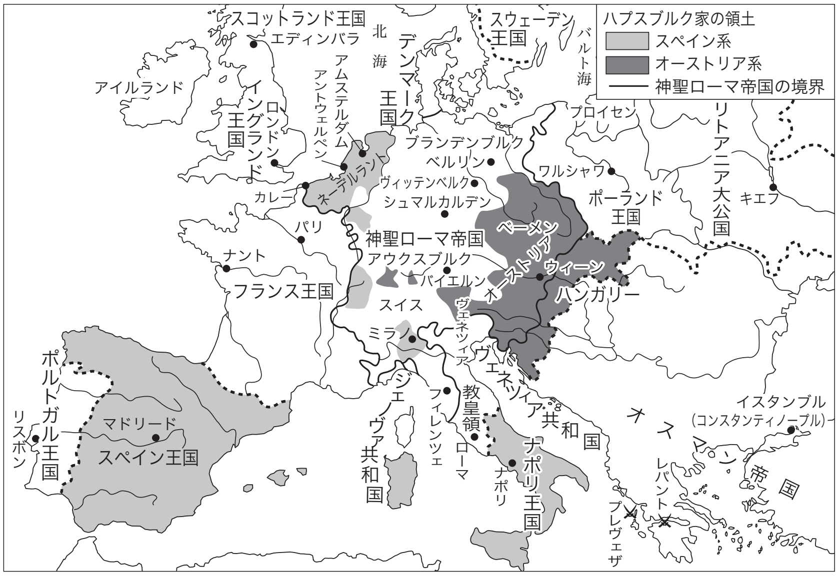
〔２〕スペイン

スペイン王国成立（1479）

←　**イサベル**と**フェルナンド**の結婚（1469）

・レコンキスタの完了（1492）…イスラーム勢力を追放（グラナダ陥落）

スペイン＝ハプスブルク朝〔1516 ～ 1700〕



①**カルロス１世**

（位1516 ～ 56）…**ハプスブルク家**

・神聖ローマ皇帝を兼任（カール５世．位1519 ～ 56）

・**コルテス**・**ピサロ**ら**コンキスタドール**，新大陸へ

・**プレヴェザの海戦**（1538）　VS　オスマン帝国，敗北

②**フェリペ２世**（位1556 ～ 98）

・フィリピン領有　→　マニラ市建設（1571）

・**レパントの海戦**（1571）　VS　オスマン帝国，勝利

・**ポルトガルの併合**（1580）　**“太陽の沈まぬ帝国”**

アルマダ戦争（1588）…**無敵艦隊**（**アルマダ**）が英艦隊に敗北

〔３〕オランダ

ネーデルラント

北部７州（オランダ）…ゲルマン系民族．中継貿易中心．**ゴイセン**（カルヴァン派）

南部10州（ベルギー）…ラテン系民族．毛織物工業中心．**カトリック**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

フェリペ２世…重税・新教徒の圧迫

オランダ独立戦争（1568 ～ 1609）

南部10州…独立運動から脱落

北部７州…**ユトレヒト同盟**（1579）を結成

独立宣言（1581）…**ネーデルラント連邦共和国**

オラニエ公ウィレム（世襲の**オランダ総督**）

スペイン…**無敵艦隊**の敗北・フェリペ２世の死　→

休戦条約（1609）

繁栄…首都**アムステルダム**の繁栄…世界商業・金融の中心（17Ｃ前半）

・**東インド会社**設立　香料貿易を独占

衰退

・連邦制度の採用　→　中央集権の不徹底

・**航海法**（1651．英）…**英蘭戦争**（1652 ～ 74）での敗北

〔４〕イギリス

Ａ.テューダー朝〔1485 ～ 1603〕

①**ヘンリ７世　バラ戦争**終結（1485）

・**星室庁裁判所**

②**ヘンリ８世**

イギリス国教会の創始（1534．**首長法**）　→　修道院解散（土地・財産没収）

・地方行政…**ジェントリ**（**郷紳**）を治安判事に任命

・**毛織物マニュファクチュア**…**第１次囲い込み運動**（羊毛生産）の進展

・**トマス＝モア**（『**ユートピア**』）

③エドワード６世…『一般祈祷書』

④メアリ１世（皇太子フェリペ，のちのフェリペ２世との結婚）…カトリックの復活

⑤**エリザベス１世**

・**統一法**（1559）

・**東インド会社**（1600）

・ヴァージニアの植民地化失敗（ウォーター＝ローリー）

Ｂ.ステュアート朝〔1603 ～ 49・1660 ～ 1714〕

①**ジェームズ１世**

王権神授説

国教強制　→　**ピルグリム＝ファーザーズ**らの北米移住（1620．メイフラワー号）

②**チャールズ１世**

王権神授説に基づく専制政治

『**権利の請願**』（1628）

→　議会の閉鎖（1629 ～ 40）

国教の強制　→　**スコットランド**（プレスビテリアン）**の反乱**

ピューリタン革命（1642 ～ 49）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

議会派と**王党派**の武力衝突

議会派（ピューリタン中心）…ロンドン中心

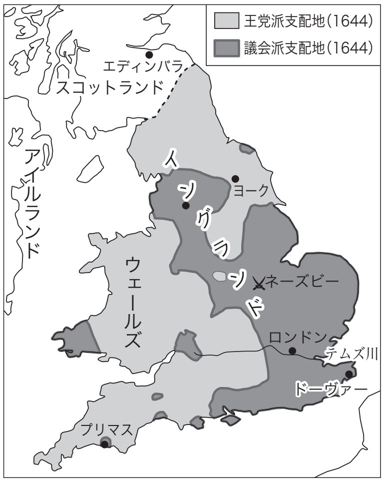
王党派（国教徒中心）…ヨーク中心

議会派…**クロムウェル**が鉄騎隊創設…ネーズビーの戦い（1645）で王党派を撃破

議会派の分裂

・**独立派**（穏健共和派）・**長老派**（立憲王政派）・**水平派**（財産権・参政権の平等）・**真正水平派**（原始共産主義）

独立派・水平派が長老派追放・**チャールズ１世の処刑**（1649）



> **共和政**〔**コモンウェルス**．1649 ～ 1660〕
> **独立派**（**クロムウェル**）による**水平派**の弾圧
> **アイルランド**（1649 ～ 52）・スコットランド（1650）の征服
> **航海法**（1651．重商主義）制定　→　第１次**英蘭戦争**（1652 ～ 54）に勝利
> **クロムウェル**…**護国卿**への就任

王政復古〔1660 ～ 1714〕（←ホッブズの社会契約説）

③**チャールズ２世**

カトリック復活

議会の反撃…**審査法**（1673）

人身保護法（1679）

④**ジェームズ２世**

王の即位を巡り**トーリ**（賛成派）・**ホイッグ**（反対派）の対立

名誉革命（1688）（←ロックの社会契約説）

議会…オラニエ公ウィレム（オランダ総督）を王位に招く

⑤**メアリ２世・ウィリアム３世**

議会が定めた『**権利の宣言**』

『**権利の章典**』の発布（1689）…**立憲政治**の確立

イングランド銀行創設（1694）

⑥**アン女王**

大ブリテン王国の成立（1707）…スコットランドを併合

ハノーヴァー朝〔1714 ～ 1917：ウィンザー朝に改称〕

ジョージ１世…独ハノーヴァー選帝侯

ウォルポール（ホイッグ党）内閣

責任内閣制の確立（1742）…“**国王は君臨すれども統治せず**”

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第７講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①主権国家の形成期に②立憲王政と呼ばれる強力な国王統治体制がうまれ，③国王は商人や金融業者などの有産市民層（④ブルジョワジー）の経済上の独占権を制限した。

2　①オーストリア＝②ハプスブルク家の③カルロス１世は1519年に④カール５世として神聖ローマ皇帝にも選出され，伝統的なキリスト教世界の統一を体現する存在となった。

3　商業の発達したネーデルラントのフランドル地方の10州はスペインの支配下にとどまったが，①南部７州は1579年②ユトレヒト同盟を結んで，③オラニエ公ウィレム（オレンジ公ウィリアム）のもとに抵抗を続け，1581年，④ネーデルラント連邦共和国の独立を宣言した。

4　①スペインは，フェリペ２世時代に②フィリピンを領有し，これを③メキシコと結んで，④マカオを拠点としたアジア貿易を展開した。

5　オランダは1602年に東インド会社を設立してアジアに進出し，①スマトラ島のバタヴィア（現在の②ジャカルタ）を根拠地に，③ポルトガル商人を排除しつつ④香辛料貿易の実権を握った。

6　イギリスは，①アンボイナ事件以後，②インド経営に力を注ぎ，マドラス・ボンベイ・カルカッタを基地として，盛んな通商活動を展開し，３回の対③オランダ戦争を通じて，④18世紀末には世界貿易の覇権を握った。

7　①水平派のオリヴァ＝クロムウェルは，ピューリタンを中心によく統率された②鉄騎隊を編成し，議会派を勝利に導き，その後，議会から③長老派を追放し，1649年には④チャールズ１世を処刑して，共和政を打ち立てた（ピューリタン革命）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

８　①アン女王治世中の1707年，イギリス（イングランド）とスコットランドは合同して，②大ブリテン王国となった。アンの死後，遠縁にあたる③フランスのハノーヴァー選帝侯がむかえられ，④ジョージ１世としてハノーヴァー朝を始めた。

解答

１　②→絶対王政　　２　①→スペイン　　３　①→北部

４　④→マニラ　　５　①→ジャワ島　　６　④→ 17 世紀

７　①→独立派　　８　③→ドイツ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第８講
宗教戦争と絶対王政（フランス・ドイツ）

〔１〕**フランス**

Ａ.ユグノー戦争

カトリーヌ…シャルル９世（ヴァロワ朝）の母后・摂政

貴族勢力の抑圧・ユグノー弾圧の緩和　→　ユグノー増大

ユグノー戦争（1562 ～ 98）

サンバルテルミの虐殺（1572）

アンリ３世の暗殺…ヴァロワ朝断絶（1589）

ブルボン朝の創始・**アンリ４世**（ユグノーの首領）がカトリックへ改宗

戦争終結…**ナントの王令**（1598．アンリ４世）

個人に信仰の自由

Ｂ.ブルボン朝〔1589 ～ 1792・1814 ～ 30〕

①**アンリ４世**

東インド会社設立（1604）・ケベック（現カナダ）建設（1608）

②**ルイ13世**（位1610 ～ 43）

三部会招集停止（1615 ～ 1789）

宰相**リシュリュー**

・**三十年戦争**（1618 ～ 48）への介入．新教徒を援助

③**ルイ14世（太陽王）**

宰相**マザラン**の登用

・**三十年戦争**への継続介入．**ウェストファリア条約**

・**フロンドの乱**（貴族の反乱）の鎮圧

・**王権神授説**を信奉…〝**朕は国家なり**〟（教育係ボシュエ）

・**官僚制・常備軍**

蔵相**コルベール**の登用

・**東インド会社再建**（1664）．**シャンデルナゴル・ポンディシェリ**建設

ルイジアナ植民地の建設

ナントの王令廃止（1685）　→　ユグノー（商工業者）の国外逃亡

ヴェルサイユ宮殿（バロック式）

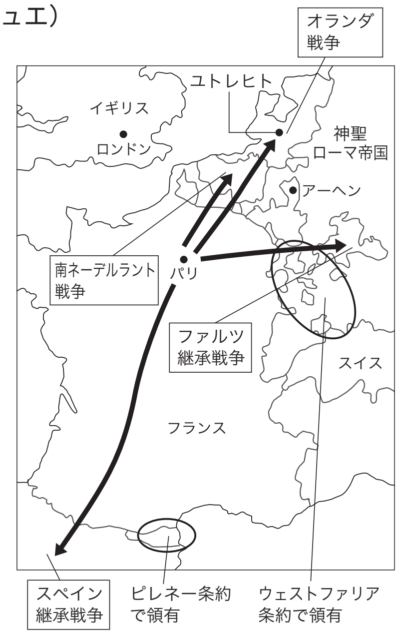
侵略戦争（**自然国境説**）

・南ネーデルラント継承戦争

・オランダ戦争

・ファルツ戦争

・**スペイン継承戦争**（1701 ～ 13）…**ユトレヒト条約**（1713）



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

・スペイン＝ハプスブルク朝の断絶（1700）に伴う王位継承権争い（VSブルボン家）

・フェリペ５世（ルイ14世の孫）の即位

・スペイン＝ブルボン朝の成立

・英仏植民地戦争（北米）

・**ジブラルタル・ミノルカ島**（スペイン=ブルボン家→イギリス）

・**ニューファンドランド・アカディア・ハドソン湾地方**（フランス=ブルボン家→イギリス）

④**ルイ15世**

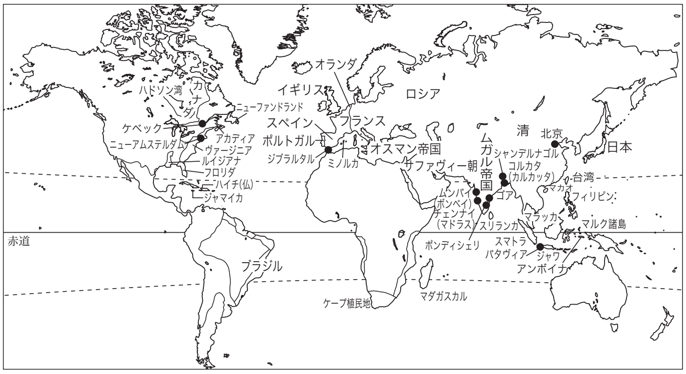
・**オーストリア継承戦争**（1740 ～ 48）

・**七年戦争**（1756 ～ 63．外交革命）…**フレンチ=インディアン戦争**（北米）

プラッシーの戦い（インド）

⑤**ルイ16世**

アメリカ独立革命（1775 ～ 83）への参戦　→　財政破綻・フランス革命



〔２〕**ドイツ**

Ａ.三十年戦争（1618 ～ 48）

①**ベーメン（ボヘミア）の反乱**

②クリスチャン４世（デンマーク王）の介入

③**グスタフ=アドルフ**（スウェーデン王）の介入

・**ヴァレンシュタイン**…両王の介入を撃退

④フランス（宰相**リシュリュー**）の介入

ウェストファリア条約（1648）

「アウクスブルクの宗教和議」の確認　**カルヴァン派の公認**

スイス・オランダの独立を国際的承認

仏…アルザス獲得

神聖ローマ帝国の有名無実化…領邦の完全主権を承認

Ｂ.プロイセン

起源

ブランデンブルク辺境伯領

ホーエンツォレルン家支配（1415以降）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ドイツ騎士団領（13C建設）　→　**プロイセン公国**（1525）

両国の合同（1618）

・**グーツヘルシャフト**（16C以降）…**ユンカー**（領主貴族）による農場領主制，西欧に穀物を輸出

①フリードリヒ＝ヴィルヘルム…ドイツ三十年戦争に参戦

②フリードリヒ１世…スペイン継承戦争への参戦　→　**プロイセン王国**（1701 ～ 1918）成立

③**フリードリヒ＝ヴィルヘルム１世**「兵隊王」

④**フリードリヒ２世**…**サンスーシ宮殿**（**ロココ式**）建設

ヴォルテールとの親交．**啓蒙専制君主**　**“君主は国家第一の下僕”**

オーストリア継承戦争・七年戦争への参戦　→　シュレジエン獲得

第１回ポーランド分割（1772）に参加

C.オーストリア

起源…対**マジャール人**のための辺境伯領

ハプスブルク家

オーストリア支配（13C）　→　神聖ローマ皇帝位の世襲（1438 ～）

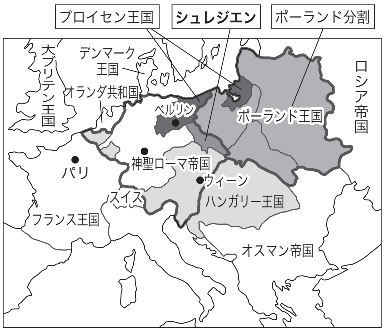
複合民族国家…チェック人（ベーメン）・マジャール人（ハンガリー）など支配

①**オーストリア継承戦争**（1740 ～ 48）

原因…**マリア＝テレジア**の帝位継承

マリア＝テレジアのオーストリア皇帝即位を承認

プロイセンは**シュレジエン**獲得



②**七年戦争**（1756 ～ 63）

原因…マリア＝テレジアによるシュレジエン奪回戦争

外交革命（**ハプスブルク**と**ブルボン**の提携）

プロイセンの**シュレジエン**領有を確認

ヨーゼフ２世　**啓蒙専制君主**

諸改革（**宗教寛容令**・**農奴解放**）は失敗

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第８講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　旧教国フランスでも①16世紀半ばにはユグノーと呼ばれるカルヴァン派の新教徒勢力が無視できなくなり，②シャルル10世と母親の摂政③カトリーヌ＝メディシスのもとで④ユグノー戦争が勃発した。

2　フランス東インド会社は①1664年に再建されて，②ヴォルテールのもとでインドに進出し，③ポンディシェリ・シャンデルナゴルを基地として④イギリスと対抗した。

3　①ルイ14世が②ナントの王令を③発布しカトリック主義を前面に打ち出したことが，④職業召命説により蓄財に励む勤勉なユグノーが国外に逃亡しフランスに産業の衰退をもたらした。

4　ポルトガルは1498年に①ヴィジャヤナガル王国のインド・カリカットにヴァスコ＝ダ＝ガマが到達，1510年には②ゴアに総督府（初代総督アルブケルケ）を置き，1511年には③マラッカを獲得，1517年に広州で明と通商を開き，1557年には④マニラに居住権を得た。

5　イギリスは①1783年のフレンチ＝インディアン戦争の②パリ条約でカナダ・③ミシシッピ川以東のルイジアナ・④フロリダ・西インド諸島の一部およびセネガルを獲得した。

6　1740年，①フリードリヒ２世（大王）は，②オーストリアのマリア＝テレジアが③ホーエンツォレルン家の全領土を継承したのに異議を唱えて，資源の豊富な④シュレジエンを占領した。

7　①エルベ川以東のヨーロッパ地域は②西欧諸国に穀物を輸出するため，領主が輸出用穀物を生産する直営地経営を行う農場領主制（③グーツヘルシャフト）が広まり，農奴に対する支配が④軽減された。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

８　事実の観察から一般法則を導く帰納法による経験論を説いたのがイギリスの①フランシス＝ベーコン，数学的な論理法をもちいる演繹法による合理論をうちたてたのがフランスの②デカルト，三十年戦争中に『戦争と平和の法』を書いたのが国際法の父ネーデルラントの③カント，自然状態を「万人の万人に対する闘争」として国家主権の絶対性を結論したのがイギリスの④ホッブズ，不法な統治への人民の反抗の権利を擁護したのがイギリスのロックである。

解答

１　②→シャルル９世　　２　②→コルベール　　３　③→廃止

４　④→マカオ　　５　①→ 1763 年　　６　③→ハプスブルク家

７　④→強化された　　８　③→グロティウス

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第９講
ロシア絶対王政とアメリカ独立革命

〔１〕ロシア

Ａ.モスクワ大公国

イヴァン３世…キプチャク＝ハン国より独立（1480）

ビザンツ帝国を継承．**ツァーリ**を自称・ギリシア正教の保護

イヴァン４世（雷帝）…**ツァーリ**を正式採用

ギリシア正教の首長・**イェルマーク**（**コサック**首長）を**シベリア**へ派遣

Ｂ.ロマノフ朝〔1613 ～ 1917〕

①**ミハイル＝ロマノフ**

ステンカ＝ラージンの乱

②**ピョートル１世**（大帝）

西欧化

北方戦争（1700 ～ 21）VSスウェーデン（カール12世）

ペテルブルク建設　遷都

ニスタット条約　バルト海の覇権を獲得

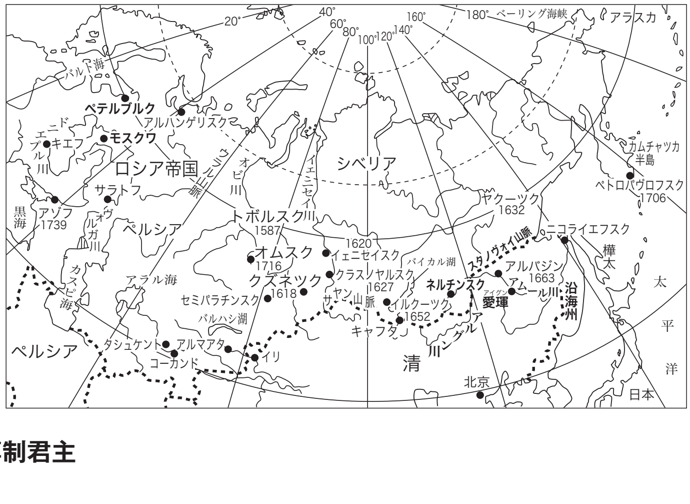
シベリア経営…ベーリング…ピョートル１世の下でカムチャツカを探検

アラスカ（1741）を領有

清との国境…**ネルチンスク条約**（1689）

ネルチンスク条約…スタノヴォイ山脈（外興安嶺）・アルグン川

アゾフ海…オスマンより獲得（黒海への進出）



③**エカチェリーナ２世　啓蒙専制君主**

ヴォルテールの影響

プガチョフの乱

ポーランド分割（①1772・②93・③95）

クリミア半島（黒海北岸）へ進出

ラクスマンの根室来航

武装中立同盟を提唱（アメリカ独立戦争）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔2〕ポーランド分割

原因

ヤゲウォ朝（1386 ～ 1572）の断絶

選挙王政

第１回（1772）

・**普**（フリードリヒ２世）**墺**（ヨーゼフ２世）**露**（エカチェリーナ２世）

第２回（1793）

・**普露**で分割（墺は仏と革命戦争中）．愛国者**コシューシコ**の抗戦

第３回（1795）

・**普墺露**の分割により領土消滅

〔3〕英仏植民地戦争（第２次百年戦争．1689 ～ 1815）

①ウィリアム王戦争…ファルツ戦争

②アン女王戦争…**スペイン継承戦争**

・**ユトレヒト条約**（1713）（ブルボン家の譲歩）

・フランス　→　イギリス…**ニューファンドランド・アカディア・ハドソン湾**

・スペイン　→　イギリス…**ジブラルタル・ミノルカ島**を獲得・奴隷貿易権（**アシエント**）

③ジョージ王戦争…**オーストリア継承戦争**

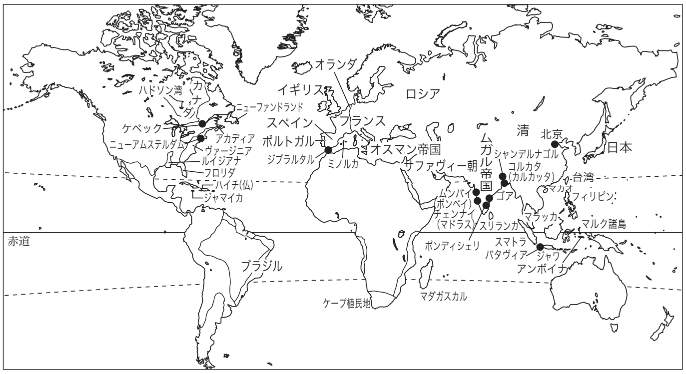
新大陸

④**フレンチ＝インディアン戦争**（1754 ～ 63）

・**パリ条約**（1763）

・フランス　→　イギリス…**カナダ・ミシシッピ川以東のルイジアナ**

・スペイン　→　イギリス…**フロリダ**



七年戦争（1756 ～ 63）期

インド

・カーナティック戦争

英の南インド支配権確立

・**プラッシーの戦い**（1757）…東インド会社書記**クライヴ**の活躍

・**パリ条約**（1763）…英のインド支配権確立（第一次大英帝国）

〔4〕アメリカ独立革命

Ａ.13植民地の形成…ヴァージニア植民地（1607）　～　**ジョージア**植民地（1732）

・**マサチューセッツ**植民地（1629）…ニューイングランドの１つ

・**プリマス**（1620．**ピルグリム＝ファーザーズ**の上陸地）・ボストン港

・**ペンシルヴァニア**植民地（1681．ウィリアム＝ペン（クェーカー教徒））

Ｂ.イギリスの重商主義政策

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

七年戦争（フレンチ＝インディアン戦争）**以後**

・砂糖法（1764）

・**印紙法**（1765）

「**代表なくして課税なし**」を決議

・**茶法**（1773）

植民地側…**ボストン茶会事件**（1773）

英本国…ボストン港閉鎖・マサチューセッツ植民地の自治権剥奪

第１回**大陸会議**（1774．**フィラデルフィア**）

独立戦争（1775 ～ 83）

・**レキシントン**（ボストン郊外）**の戦い**

第２回**大陸会議**（1775 ～ 81．**フィラデルフィア**）…**ワシントン**を総司令官に任命

トマス＝ペイン…『**コモン＝センス**』（1776）

C.独立宣言（1776.7/ 4）

・起草者…**ジェファソン**

・**ロック**（英）の思想的影響

フランクリン（駐仏大使）…仏への遊説

・**フランス**（1778）・**スペイン**（1779）・**オランダ**（1780）の参戦

義勇兵の参戦

・**ラ＝ファイエット**（仏）・コシューシコ（ポーランド）

武装中立同盟（1780）…露（エカチェリーナ２世）の提唱

・サラトガの戦い（1777）

・**ヨークタウンの戦い**（1781．ヴァージニア植民地）

・**パリ条約**（1783）

・英本国…13植民地の独立承認・**ミシシッピ川以東のルイジアナ**を割譲

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第９講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　ピョートル１世のもとでロシアは軍備の拡大を背景にシベリア経営を進め，中国の①明朝と②ネルチンスク条約を結んで両国の境界を定め通商を開いたほか，南方では③オスマン帝国を圧迫して④アゾフ海に進出した。

2　18世紀後半，女帝エカチェリーナ2世は，ピョートルの事業を受け継ぎ，南方では①クリミア半島を②オスマン帝国から奪い，東方では③オホーツク海まで進出し，日本にも使節④ムラヴィヨフを送った。

3　北ヨーロッパでは①14世紀末に②スウェーデン女王③マルグレーテが主導して，デンマーク・スウェーデン・ノルウェーの北欧３国の間に④カルマル同盟が結ばれ，同君連合の王国が成立して一大勢力となった。

4　①イギリスは②17世紀初頭，北アメリカ③東岸に最初の植民地④ニューイングランドを設けた。

5　イギリスは①スペイン継承戦争の結果，フランスから②北アメリカの領土を獲得し，③七年戦争ではフランスの兵力をヨーロッパ内に留めておくため，④マリア＝テレジアを援助した。

6　イギリスは，1763年の①アメリカ独立戦争の②パリ条約で③カナダと④ミシシッピ川以東のルイジアナ・フロリダ・西インド諸島の一部およびセネガルを獲得した。

7　①1620年，ピューリタンの一団（②ピルグリム＝ファーザーズ）がメイフラワー号でアメリカに渡り，③ボストンに定住して，④ニューイングランド植民地の基礎をつくった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

８　①三角貿易は，それに加わったイギリスなどのヨーロッパの有力国に大きな利益をもたらし，ヨーロッパ人の②消費生活を大きく変えた。ヨーロッパでは③産業革命の一条件である資本蓄積がうながされたが，逆にアフリカの④東海岸地方が受けた社会的被害は甚大であった。

解答

１　①→清朝　　２　④→ラクスマン　　３　②→デンマーク

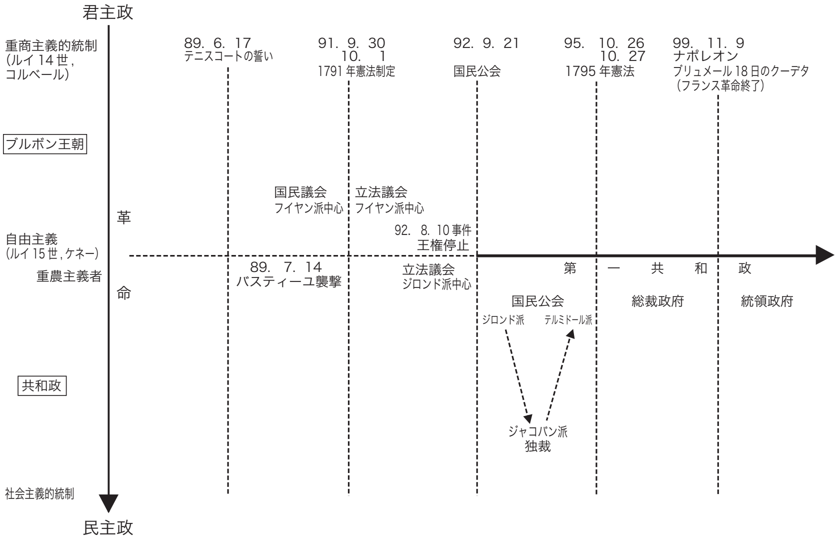
４　④→ヴァージニア　　５　③→オーストリア継承戦争

６　①→フレンチ＝インディアン戦争　　７　③→プリマス　　８　④→西海岸

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第10講
フランス革命とナポレオン

〔1〕フランス革命



革命への展開（テュルゴー・ネッケルの改革の不調）

『第三身分とは何か』（1789．聖職者**シェイエス**）

三部会の招集（1789.5．ヴェルサイユ宮殿）…ルイ13世（1615）以来の招集

身分別議決法を巡り特権身分と第三身分の対立

①**国民議会**〔1789.6 ～ 1791.9〕

指導者：**ミラボー**（貴族）

球戯場（テニスコート）の誓い

・**憲法制定議会**へと改称

バスティーユ牢獄襲撃（1789.7/14）…革命勃発

封建的特権の廃止（8/ 4）

『人権宣言』…**ラ＝ファイエット**による起草（8/26）

アシニア紙幣の発行（教会財産の没収）．ギルド制の廃止

ヴェルサイユ行進…国王（テュイルリー宮殿）・議会をパリに移す

ヴァレンヌ逃亡事件（1791）

・**ミラボー**の死（1791）

・**ルイ16世**・王妃**マリ＝アントワネット**．オーストリアへ逃亡・失敗

・ピルニッツ宣言（1791）

1791年憲法制定（1791）　→　憲法制定議会を解散

立憲君主政

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②**立法議会**〔1791.10 ~ 1792.9〕

・立憲君主派…**フイヤン派**

・共和主義派…**ジロンド派**（穏健派）・**ジャコバン派**（急進派）

ジロンド派内閣（1792）のもとで革命戦争

・**義勇兵**のパリへの参集　**ラ＝マルセイエーズ**

八月十日事件（1792）

・**サン＝キュロット**らによるテュイルリー宮殿襲撃

・**王権の停止**宣言

③**国民公会**〔1792.9 ~ 1795.10〕 ≪**第一共和政**（1792 ~ 1804≫

ヴァルミーの戦い（1792）…義勇軍が革命戦争で初勝利

国民公会の成立（普通選挙）

ジャコバン派台頭

ルイ16世・マリ＝アントワネットの**処刑**（1793）

第１回対仏大同盟（1793 ~ 97）…英首相**ピット**の提唱

ジャコバン独裁（1793 ~ 94）… “**恐怖政治**”（1793.6 ~ 1794.7）

ジロンド派議員の追放

公安委員会（行政）・保安委員会（治安）・革命裁判所による革命政治

・**徴兵制**の実施（1793）　→　ヴァンデーの農民反乱

・**最高価格令**（1793）…生活必需品・賃金の統制

・**1793年（ジャコバン）憲法**（1793）…実施されず

・**男子普通選挙制**

・**封建地代の無償廃止**（1793）

・理性崇拝（キリスト教の廃止）・**革命暦**・**メートル法**

ロベスピエール（ジャコバン派）の独裁

・**テルミドール**（９日）のクーデタ（1794）　→　ロベスピエールの逮捕・処刑

1795年憲法

④**総裁政府**〔1795.10 ~ 1799.11〕

バブーフの陰謀

軍人**ナポレオン＝ボナパルト**の台頭

イタリア遠征（1796 ~ 97．第１回）…墺に勝利

エジプト遠征（1798 ~ 99）…英＝インド間の遮断

・**ロゼッタ＝ストーン**発見

第２回対仏大同盟（1799 ~ 1802）…英首相**ピット**の提唱

ブリュメール18日のクーデタ（1799）

ナポレオン…孤立したエジプトを脱出しパリで総裁政府を打倒

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔2〕ナポレオン時代

統領（執政）政府〔1799.11 ～ 1804.5〕

アミアンの和約（1802．対　英）…第２回対仏大同盟　解体

コンコルダート（1801．宗教協約）…ローマ＝カトリックの復活

ナポレオン法典（1804．**フランス民法典**）

第一帝政〔1804.5 ～ 1814・15〕

ナポレオン１世に就任（国民投票）

第３回対仏大同盟（1805）…英首相ピットの提唱

トラファルガーの海戦（1805）

英海軍（**ネルソン**提督）に大敗

アウステルリッツの戦い（1805.12．三帝会戦）

・墺（フランツ２世）・露（アレクサンドル１世）連合軍を撃破

・**ライン同盟**の結成（1806）

・**神聖ローマ帝国の消滅**

・**大陸封鎖令**（1806）…英の経済的孤立化

・**ティルジット条約**（1807）…ウェストファリア王国・ワルシャワ大公国　建設

・兄ジョゼフ…ナポリ王（後にスペイン王兼任）

・弟ルイ…オランダ王　・弟ジェローム…ウェストファリア王

各国の民族意識の高揚

・**国民意識**・ナショナリズムの芽生え

プロイセン改革

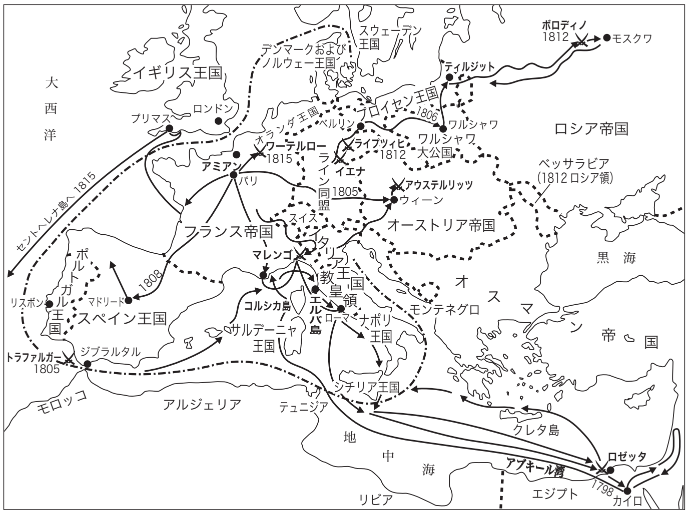
『ドイツ国民に告ぐ』

…**フィヒテ**の連続講演（1807 ～ 08）

シュタイン・**ハルデンベルク**の改革

・**農民解放**（1807）

スペイン反乱（1808 ～ 14．半島戦争）



「1808年５月３日の銃殺」（スペインのロマン派画家ゴヤ）

ナポレオンの没落

ロシア（モスクワ）遠征（1812）

遠征の失敗

第４回対仏大同盟（1813 ～ 14）

ライプツィヒの戦い（1813．**諸国民戦争**）

露普墺の連合軍に大敗　→　ナポレオン１世の退位・**エルバ島**へ流刑

ブルボン朝復活（1814）…**ルイ18世**の即位

ウィーン会議（1814 ～ 15）…フランス革命・ナポレオン戦争の処理

ナポレオンの復位（1815．エルバ島脱出）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ワーテルローの戦い（1815）

・英（ウェリントン）・普蘭連合軍に大敗

・**セントヘレナ**（南大西洋）への流刑　→　ルイ18世復位

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第10講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　アメリカ独立宣言は①ルソーの思想的影響と植民地時代の体験とを基に，②トマス＝ジェファソンらが起草し，人間の自由・平等，圧政に対する反抗の正当性を主張したもので，③フランス革命の④人権宣言とともに，近代民主政治の基本原理が述べられている。

2　フランス革命時の①国民公会は②1789年８月４日に自由主義的貴族の提案で封建的特権の廃止を決定し，③領主裁判権や教会への④十分の一税が廃止された。

3　①1792年春には②ジャコバン派が政権を握り，革命に敵対的なオーストリアに宣戦した。1791年８月，すでにオーストリアは③プロイセンと共同でルイ16世の救援を各国君主に呼びかけていた（④ピルニッツ宣言）。

4　①1805年，イギリス・ロシア・オーストリアなどは②第３回対仏大同盟を結成し，10月には③ウェリントンの率いるイギリス海軍がフランス海軍を④トラファルガーの海戦で破った。

5　ナポレオンは，ヨーロッパ大陸では①オーストリア・ロシアの連合軍を②アウステルリッツの三帝会戦で破り，③1806年，自らの保護下に西南ドイツ諸国を併せ④ドイツ連邦を結成した。

6　①プロイセン・ロシアの連合軍を破って②ティルジット条約（1807年）を結ばせ，③ポーランド地方に④北ドイツ連邦を建てるなど，大陸をほとんどその支配下においた。

7　ナポレオンの征服によって，①スペインで反乱が起こり，また②オーストリアでは，③シュタイン・ハルデンベルクらが④農民解放などの改革を行った。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

8　ナポレオンは，①ロシアが封鎖令を無視して②アメリカに穀物を輸出すると，③1812年に大軍を率いてロシアに遠征したが，④失敗に終わった。

9　①1815年３月，ナポレオンはパリに戻って皇帝に復位したが，６月に②ワーテルローの戦いで大敗し，③南太平洋の④セントヘレナ島に流された。

解答

１　①→ロック　２　①→国民議会　３　②→ジロンド派
４　③→ネルソン　５　④→ライン同盟　６　④→ワルシャワ大公国
７　②→プロイセン　８　②→イギリス　９　③→南大西洋

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第11講
中国史（後漢まで）

〔1〕黄河文明と長江文明（河姆渡遺跡）　新石器文化

①**仰韶文化**〔前5000頃～前4000頃．彩陶文化〕（前期黄河文明）

　　仰韶（河南省）

　彩文土器（彩陶）・灰陶（鬲・鼎の三足土器）の使用

②**竜山文化**〔前2000頃～前1500頃．黒陶文化〕（後期黄河文明）

　　竜山（山東省）

　黒陶（黒色土器）・**灰陶**などの三足土器を使用

邑の形成

　夏王朝…禹が建国したと言われる伝説上の最古の王朝（『史記』司馬遷）

　易姓革命（禅譲・放伐）

〔2〕殷〔前1500頃～前11Ｃ〕　**青銅器文化**

　都　**商（殷墟）**…河南省安陽市小屯村

・邑（都市国家）の連合・氏族社会

　祭政一致の神権政治

・**甲骨文字**

〔3〕周〔前11Ｃ～前256〕

①**西周時代**〔前11Ｃ～前770〕　都　**鎬京**（陝西省．**渭水**盆地）

　封建制度…血縁関係に基づく主従関係

　・**宗法**の下に血縁的団結

②**東周時代**〔前770～前256〕　都　**洛邑**（周の東遷）

　原因…犬戎（西方の異民族（西戎））の侵入

＜**春秋時代**（前770～前403）＞

　覇者（春秋五覇）　**尊王攘夷**

　　斉（桓公）・晋（文公）ほか

　　鉄製農具の普及・**牛耕農法**…生産力の拡大　商工業の発達

　　青銅貨幣の使用

＜**戦国時代**（前403～前256）＞

　「晋」の分裂…「**韓・魏・趙**」（前403）

　戦国七雄

　　楚韓秦魏趙斉燕

　秦の強大化

　・孝公…**商鞅**の登用

　・合従策（**蘇秦**）　VS　連衡策（**張儀**）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔4〕秦〔前221 ～前206〕 都　**咸陽**（現・西安付近）

始皇帝（**秦王政**）による統一

李斯（法家）の登用…法家思想に基づく中央集権化

郡県制の実施

思想言論統制…**焚書坑儒**

度量衡・貨幣（**半両銭**）・文字（**小篆**）の統一

匈奴策

・蒙恬の匈奴遠征…オルドス地方獲得　**万里の長城**の修築

南越討伐…南海３郡（**南海郡**・**桂林郡**・**象郡**）の設置

陳勝・呉広の乱（前209 ～前208）

「王侯将相いずくんぞ種あらんや」（陳勝）

項羽・**劉邦**らの挙兵．**劉邦**が秦を滅ぼす

〔5〕漢〔前202 ～後220〕

Ａ.前漢（前202 ～後８）　都　**長安**（現．西安）

垓下の戦い（前202）…劉邦が項羽を破る

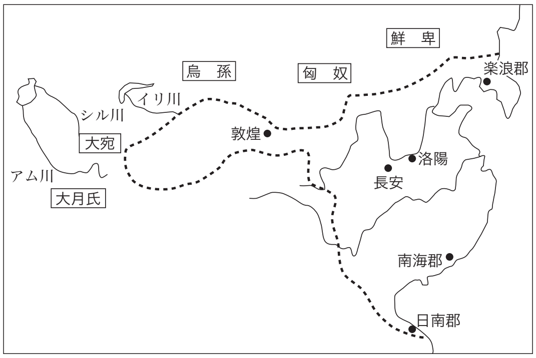
①**高祖**（**劉邦**）

・**郡国制**の実施

・**匈奴**（**冒頓単于**）に敗北・和親策

②**呉楚七国の乱**（景帝．前154）　鎮圧後，郡県制

③**武帝**（位　前141）



<内政>

董仲舒…**儒学の官学化**．**五経博士**の設置

・**五経**…「**詩経**」「**書経**」「**易経**」「**春秋**」「**礼記**」

郷挙里選（官吏登用法）

<外交>

匈奴策

・**張騫**…匈奴挟撃のために**大月氏**へ派遣されるが失敗

・衛青・霍去病の匈奴遠征…オルドスなど獲得．**敦煌郡**（河西４郡）の設置

大宛（フェルガナ）遠征…**李広利**の派遣．**汗血馬**の獲得

南越征服…**交趾郡**・**南海郡**・**日南郡**など（南海９郡）設置

衛氏朝鮮征服…**楽浪郡**（平壌付近）・玄菟郡・臨屯郡・真番郡（**朝鮮４郡**）設置

<財政再建策>

均輸・**平準法**の実施

・均輸法…特産物を税として貢納させ不足地に転売（物価調整法）

・平準法…政府が余剰物資を購入し物価高騰時に販売（物価安定法）

塩・鉄・酒の専売　・**五銖銭**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

B.新〔後８～23〕 都　**長安**

王莽（前漢の外戚）

・『周礼』に基づく復古的政治

赤眉の乱

C.後漢〔25～220〕 都　**洛陽**

①**劉秀（光武帝）**

「**漢委奴国王印**」を授ける（57）

班超（**西域都護**）による西域経営

甘英（班超の部下）を**大秦国**へ派遣失敗

冊封体制…中国皇帝と周辺諸国の君主との君臣関係・周辺諸国による中国への朝貢

②**大秦王安敦**の使者…**日南郡**（166）に到達（『後漢書西域伝』）

③宦官・外戚・官僚による権力闘争

・**党錮の禁**

④**黄巾の乱**（184. **太平道**率いる**張角**）…**曹操**が鎮圧

赤壁の戦い（208. 曹操　対　孫権・劉備）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第11講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　犬戎の侵入によってB.C.770年に周室は洛邑に東遷した。以後を東周と呼ぶ。その前半が春秋時代，後半が戦国時代である。B.C.770年～①晋が②韓，魏，趙に三分したB.C.403年までを③孟子の魯国の年代記『春秋』からとって春秋時代という。春秋の五覇が登場し，④尊王攘夷の気風のなかで盟主を覇者と呼ぶ。

2　晋の分裂により戦国時代に入ると，周王を無視して王を自称，楚・韓・秦・魏・趙・斉・燕が戦国の七雄。その中で強大化したのが①法家の②韓非を用いて富国強兵に成功した③秦で，B.C.256年に周を滅ぼし戦国時代を終結させ，④B.C.221年に中国を統一した。

3　諸子百家のうち，まず仁と礼を説いたのが孔子，そして性善説が孟子，性悪説が①朱子でこれらが儒学。②兼愛説を説いたのが墨子で墨家。③無為自然を説いたのが老子と荘子で併せて老荘思想で道家。秦と対決することを説く合従策の④蘇秦と，秦と連動することを説く連衡策の張儀は縦横家。

4　秦の都は①黄河をはさんで鎬京つまり長安の対岸の咸陽。法家で思想統一され焚書坑儒が起こり，②半両銭で貨幣が統一，郡県制により全国36郡のち48郡に中央から官吏が派遣された。匈奴討伐の将軍は③蒙恬であり，万里の長城がオルドス地方との境につくられた。南方には桂林・④象郡・南海の３郡が置かれた。

5　B.C.209～208年に長城修復工事をきっかけに①陳勝・呉広の乱が起きたが，そのときのスローガンが「②王侯将相いずくんぞ種あらんや」であった。この乱の中から頭角を現したのが楚の項羽と漢の劉邦で，匈奴の冒頓単于と三つ巴の争いとなる。まず，B.C.202年の③赤壁の戦いで劉邦つまり前漢の高祖が項羽を破って長安を都に前漢を開くが，B.C.200年の④白登山の戦いで匈奴の冒頓単于の捕虜になる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　当初，前漢は郡県制を敷く地域と地方分権の封建制を敷く地域を併用する①郡国制をとった。6代②景帝の封土削減政策に対して，B.C.154年に③紅巾の乱が起こるがこれを平定して実質郡県制に移行する。そして7代目皇帝がかの④武帝である。

7　武帝は衛青・霍去病に匈奴を征討させ①敦煌など4郡を河西回廊に設置した。また張騫を②パルティアに派遣し匈奴を挟撃しようとしたがそれには失敗した。朝鮮半島には楽浪郡など4郡を設置，③南越を平定し現ハノイ付近に交趾，④フエに日南など9郡を置いた。

8　①董仲舒の献策で儒学を官学として五経博士を設置した。推薦制の官吏任用法である②郷挙里選が実施されたが，地方豪族の中央進出に拍車をかける結果となった。また桑弘羊の献策で③均輸法・平準法の経済政策や塩・鉄のちに酒の専売制が敷かれた。貨幣は④半両銭であった。

9　赤眉の乱の中から登場したのが劉秀つまり後漢の①洪武帝で②洛陽を首都とした。全盛期は1世紀後半で，西域都護③班超の活躍で領土を拡大した。2世紀には官僚と宦官の権力争いが激化し，166年には宦官が儒者の官僚を弾圧する④党錮の禁という事件が起きた。

解答

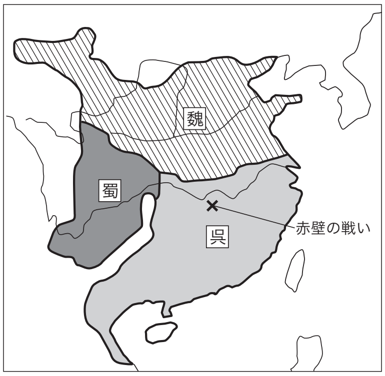
1　③→孔子　2　②→商鞅　3　①→荀子

4　①→渭河（渭水）　5　③→垓下の戦い　6　③→呉楚七国の乱

7　②→大月氏　8　④→五銖銭　9　①→光武帝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第12講
中国史（隋まで）



〔1〕**魏晋南北朝**〔220 ～ 589〕

①**三国時代**〔220 ～ 280〕

魏〔220 ～ 265〕 都 洛陽

曹丕（曹操の子．文帝）…**魏**を建国（220） → 後漢滅亡

・**屯田制**（土地制度）・**九品中正法**（官吏登用法）の実施

蜀を征服（263）．**司馬炎**に滅ぶ（265）

蜀〔221 ～ 263〕 都 成都

劉備による建国…諸葛亮（孔明）登用（三顧の礼）．天下三分の計（赤壁の戦い，208）

呉〔222 ～ 280〕 都 建業

孫権による建国

②**晋・五胡十六国時代**

晋（**西晋**）〔265 ～ 316〕 都 洛陽

司馬炎（**武帝**）による建国．呉を征服して中国統一（280）

・**占田法・課田法**（土地制度）の実施

八王の乱（290 ～ 306）で混乱．永嘉の乱（316．南匈奴の劉聡）により滅ぶ

東晋〔317 ～ 420〕 都 **建康**

司馬睿（西晋の一族）

江南の開発

僧 **法顕**の渡印『**仏国記**』

五胡十六国時代〔304 ～ 439〕

五胡と漢民族の国家が華北で興亡

・五胡…**匈奴・羯**（民族系統不明）**氐・羌**（チベット系）**鮮卑**（モンゴルorトルコ系）

淝水の戦い（383）…苻堅（氐の前秦）が東晋に敗北

仏教の布教…西域僧（亀茲出身）**仏図澄・鳩摩羅什**（仏典の漢訳）

③南北朝時代〔439 ～ 589〕

北朝〔439 ～ 581〕北魏 → 東魏・西魏 → 北斉・北周

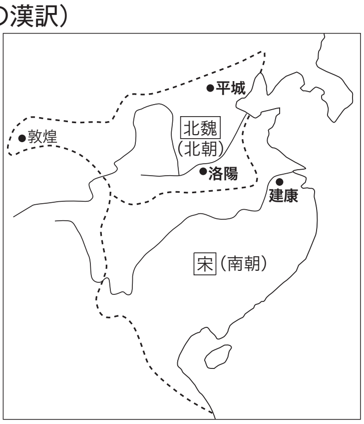
北魏〔386 ～ 534〕

拓跋氏（鮮卑族）が建国 都 **平城** → **洛陽**
（**雲崗石窟**）（**竜門石窟**）

・拓跋珪（道武帝）による建国

・**太武帝**…華北統一（439）

・**道教**（**寇謙之**が大成）の国教化 → 廃仏（仏教弾圧．三武一宗の法難）



・**孝文帝**…**漢化政策**（中国化政策）　**洛陽**への遷都（494）

・**均田制・三長制**の実施

西魏…宇文泰…**府兵制**を創始

南朝〔420 ～ 589〕 都　**建康**

４王朝の興亡…**宋**（劉裕が建国）　→　**斉**　→　**梁**　→　**陳**

門閥貴族の勢力拡大

〔２〕魏晋南北朝時代の社会・制度

豪族による大土地所有化（漢王朝以来）

官吏登用法（漢：郷挙里選．魏：**九品中正**）　豪族の**門閥貴族化**

・「上品に寒門なく下品に勢族なし」（寒門は社会的に無力な家柄で勢族は有力豪族）

土地制度…豪族らによる大土地所有の制限を目的とする

・**屯田制**（魏）…農民や兵士に土地を与え耕作させた

・**占田制・課田法**（西晋）…土地所有制限（占田）・農民への土地の割当（課田）

・**均田制**（北魏）…農民・奴婢・耕牛への土地の割当

兵制

・**府兵制**（西魏）…均田農民の中から徴兵する兵制

郷村組織法

・**三長制**（北魏）…三長（隣長・里長・党長）が戸籍調査・徴税・均田制実施

戸籍調整法

・土断法（東晋）…江南への移住者の現住地を戸籍として徴税

〔３〕隋〔581 ～ 618〕 都　**大興城**（長安）

①**楊堅**（**文帝**．北周の外戚）

陳（南朝）を征服・中国統一（589）

科挙　**均田制・租調庸制・府兵制**の実施

突厥討伐　→　東西分裂

②**煬帝**

大運河の完成

高句麗遠征（３回．失敗）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第12講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　220年後漢の献帝が曹操の子曹丕に禅譲し滅亡，魏が①洛陽の支配者となる。漢の皇族と自称する劉備は221年に②長安を都に蜀を建国，それ以前には③諸葛亮を④三顧の礼で迎えた。

2　豪族の連合体であった晋つまり西晋に①六鎮の乱が起き，そのころ五胡の活動が盛んになり始める。五胡とは系統不明の匈奴と羯，トルコ系といわれる鮮卑，チベット系にちがいない氐と羌の五つ。そのうち，②匈奴が洛陽を荒廃させたのが③永嘉の乱で，司馬一族の司馬睿は江南の建康つまり④南京に逃れ（316年晋の南渡），以後を東晋（317 ～ 420）という。

3　一方，五胡が華北に十六国を建国，これを①鮮卑族拓跋氏のつくった北魏が統一，前趙（漢）建国（304）から北魏による華北統一（②439）までを五胡十六国時代と呼ぶ。北魏の③太武帝は④王羲之の道教を国教とし仏教を弾圧した。これが中国史における仏教弾圧「三武一宗の法難」の最初の事例である。

4　北魏では後に仏教が復活し，首都①平城には雲崗の石窟がつくられる。②建文帝のとき洛陽に遷都，胡俗を捨て漢化しつつ485年に均田制を施行する。北魏においては奴婢や耕牛にも田が支給され，それらを所有する豪族の大土地所有が黙認されるかたちとなった。③洛陽につくられた石窟が④竜門である。

5　北魏は六鎮の乱の結果，西魏と東魏に分裂，それぞれが北周，北斉となり，①北周の外戚②楊炎が隋の文帝で南朝の③陳を滅ぼし，④589年中国を統一する。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　豪族の大土地所有を制限しつつ安定した税収を確保するための魏晋南北朝時代の施策としてあげられるのが，①魏の屯田制，②西晋の占田・課田法，南朝の東晋から宋にかけての③土断法，そして北魏以降の北朝の鮮卑系各王朝の均田制，西魏の宇文氏の④傭兵制である。北魏の均田制は奴婢や耕牛ということはそれらを所有する豪農には多くの土地が与えられたが，隋ではそれらには支給されず，唐にいたっては妻にも支給されなかった。

7　江南地域を中心とした文化を六朝文化という。文学においては四六駢儷体が流行した。陶淵明は帰去来辞で有名。①梁の昭明太子は文選を編んだ。画聖といえば女史箴図を描いた②顧愷之，書聖といえば③陸九淵。老荘思想が発達し竹林の七賢による④清談が流行した。

8　仏図澄は洛陽で４世紀に布教，仏典を翻訳した①鳩摩羅什は４～５世紀に長安で布教した。②東晋の僧法顕は③ヴァルダナ朝時代のインドへ行き帰国し『④仏国記』を著した。

9　隋の文帝は均田制，①府兵制による兵農一致の原則を確立しつつ租調庸制により税収を確保，また②科挙を実施し，③前漢以降の九品中正法による「上品に寒門なく下品に勢族なし」といわれた④門閥貴族による官職の独占を防止しようとした。

解答

1　②→成都　2　①→八王　3　④→寇謙之　4　②→孝文帝　5　②→楊堅
6　④→府兵制　7　③→王羲之　8　③→グプタ朝　9　③→魏

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

世界史を受講する皆さんへ

こんにちは。村山秀太郎です。
「スタンダードレベル世界史」にようこそ！

入試世界史のスタンダード（標準）レベルとは，いったい何でしょうか。
それは,内容の難易度が「標準」ということではなく,すべての受験生がマスターしなければならない標準的な分野（領域）と用語を意味します。

ですから，この講座は入試世界史の「幹」（基礎）の部分のみを扱っており，このテキストにある用語を25講という限られた時間で丁寧に解説する授業です。

全25講ですから「枝葉」の部分は扱っていません。
「枝葉」とは「幹」と比べて重要度が劣るということではなく，理解し覚える順序において「幹」の次にくる分野である，ということです。

たとえば20世紀では，二度の世界大戦の基本的要因と冷戦の基本的推移およびロシア革命と中国革命のみを扱っており，中東戦争・朝鮮戦争・ベトナム戦争や20世紀の各国史は扱っていません。

そこで，この講座を受講しこのテキストの内容をマスターした諸君は，つぎに「トップ＆ハイレベル世界史50講」に進み「枝葉」にまで射程を拡げていただきたいと思います。

具体的な提案をいくつか。
このテキストにある「年号」を全て覚えましょう。入試本番で必ず威力を発揮します。受講の際，各自愛用の「資料集」を座右に置きましょう。また，講義を聴講した後で文章形式のもので流れをつかみながら復習しましょう。

世界史の勉強の仕方には，しかるべき順序があります。
基礎から着実に知識を積み上げていきましょう。
テキストの用語を「摂取」しテストで「運動」して，世界史力の「体幹」を鍛えてください。

すべてはそこからです。

村山秀太郎

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

目　次

第13講	中国史（南宋まで）	p4
第14講	中国史（明・永楽帝まで）	p9
第15講	中国史（清・乾隆帝まで）	p14
第16講	朝鮮・東南アジア史①	p19
第17講	東南アジア史②・イスラーム史（ウマイヤ朝まで）	p23
第18講	イスラーム史（アッバース朝と分裂）	p27
第19講	イスラーム王朝史（オスマン朝まで）	p33
第20講	ウィーン体制・産業革命	p38
第21講	19世紀の英・伊・独・露・米国史	p44
第22講	19世紀の中東・インド・東南アジア	p53
第23講	アフリカ分割・第一次世界大戦・ロシア革命	p59
第24講	戦間期ヨーロッパ・第二次世界大戦・冷戦	p67
第25講	中国近現代史	p80

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第13講
中国史（南宋まで）

〔**1**〕**唐**〔618 ～ 907〕　都　**長安**

①**李淵**（**高祖**）

②**太宗**（**李世民**）　**貞観の治**

律（刑法）**令**（行政法・民法）**格**（補充改正）**式**（施行細則）の制定

中央官制…**三省六部一台**

・**中書省**（詔勅の立案起草）・**門下省**（詔勅の審議・拒否権）・**尚書省**（詔勅の実施）

・**六部**（吏戸礼兵刑工）

・**御史台**（官吏の監察）

・官吏登用法…**科挙**

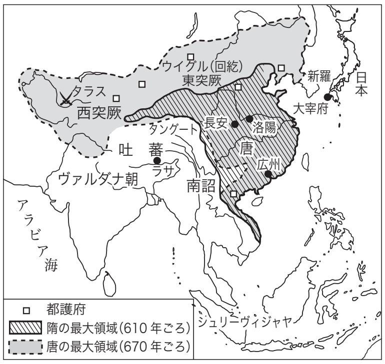
・土地制度…**均田制**‥**口分田**（返還田）・永業田（世襲田）

・税制…**租調庸制**‥**租**（粟）・**庸**（労働）・**調**（絹など）・**雑徭**（地方労役）

・兵制…**府兵制**（兵農一致）

東突厥などの服属…天可汗

③**高宗**



西突厥の服属

新羅と連合して**百済**（660）・白村江の戦い（663）・**高句麗**（668）を征服

羈縻政策（周辺異民族の族長に自治を許す関接政治）

・**都護府**の設置…安東・安南・安北・単于・安西・北庭

武韋の禍〔690 ～ 710〕

則天武后（高宗の皇后）

・国号を周（聖神皇帝．690 ～ 705）

韋后（④中宗の皇后）…中宗を毒殺・政権をねらう⑤睿宗

・李隆基（玄宗）が平定

均田制乱れる

⑥**玄宗**　**開元の治**

・都護府　→　**節度使**の設置

・府兵制　→　**募兵制**の採用

楊貴妃を寵愛

タラス河畔の戦い（751）　アッバース朝に敗北・**製紙法の西伝**

安史の乱（755 ～ 63）

・**安禄山**（節度使）・**史思明**の挙兵．**ウイグル**の援助で鎮圧

節度使の自立化　藩鎮

ウイグル・吐蕃の侵入

均田制の崩壊…大土地所有の進展．**荘園**の発達（**佃戸**の発生）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

楊炎（徳宗時代）…**両税法**の施行（780）　現住地での資産に課税し，夏秋に２回徴税（～ 16C）
荘園（私有地）の公認=均田制崩壊

黄巣の乱（875 ～ 884）

・塩の闇商人　王仙芝・**黄巣**の反乱

朱全忠…黄巣の乱を鎮圧して唐より節度使に任命．唐を滅ぼして後梁を建国（907）

〔２〕五代十国〔907 ～ 979〕

武断政治…**節度使**（**藩鎮**．独立の地方勢力）による政治

五代（華北で興亡した５王朝）

後梁（都：開封）…**朱全忠**（唐の節度使）による建国

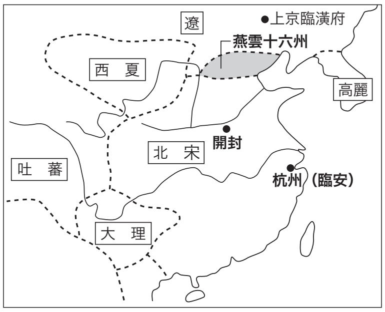
後唐　　（洛陽）

後晋　　（開封）…石敬瑭による建国．建国を援助した**遼**に**燕雲十六州**を割譲

後漢　　（開封）

後周　　（開封）…**趙匡胤**（節度使）により滅亡

〔３〕宋〔北宋．960 ～ 1127〕 都　**開封**



趙匡胤（**太祖**．位960 ～ 976）

趙匡胤（後周の節度使）による建国

文治主義

・**科挙**に**殿試**

財政難

澶淵の盟（1004．遼）・慶暦の和（1044．西夏）

太宗（第２代）…中国統一の完成（979）

王安石の改革（神宗時代）…**新法**の実施

青苗法…農民に対し，政府が低利の資金や穀物を融通する貧農救済策

均輸法…政府の物資買い上げ，不足地への転売による物資安定・流通策

市易法…小商人の滞貨物資買い上げ，低利融資による中小商人救済策

募役法…労役に代わり免役銭を徴収し，その金で労役希望者を雇用

保甲法（兵農一致の民兵養成制度）・**保馬法**（農民負担による軍馬飼育法）

司馬光による新法の廃止

新法党（王安石派）と**旧法党**（司馬光派）の対立

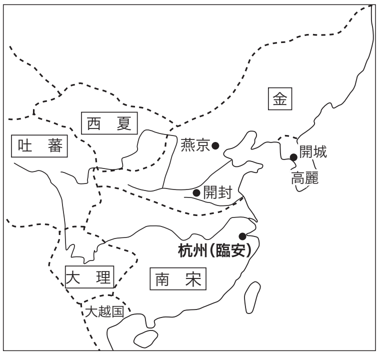
〔４〕靖康の変（1126 ～ 27）

宋（徽宗皇帝）は金と連合して遼を挟撃…燕雲十六州の奪回目的

靖康の変…金による開封攻略　→　上皇徽宗・皇帝欽宗を連行・北宋の滅亡

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔5〕南宋〔1127 ~ 1279〕 都　**臨安**（**杭州**）



高宗　秦檜（宰相．和平派） 対　岳飛（武将．主戦派）．和平派の勝利

淮河（**淮水**）を国境に金との和（1142．臣下の礼）

〔6〕宋の社会・経済

官戸（官僚を出した家）・**士大夫**（読書人）・**形勢戸**（新興地主）

佃戸（小作人）制の発達

江南開発…**占城稲**（チャンパー米）の移植

・**長江下流域**…穀倉地帯　**“蘇湖（江浙）熟すれば天下足る”**

・**市舶司**（海上貿易を管理する役所）の設置

・同業組合…**行**（商人組合）・**作**（手工業者組合）の結成

・貨幣…**銅銭**（**宋銭**）中心　**交子**（北宋．世界最古の紙幣）・**会子**（南宋）の使用

・陶磁器生産（江西省**景徳鎮**）

〔7〕北方民族の侵入

A．遼〔916 ~ 1125．モンゴル系**契丹族**〕

耶律阿保機…東モンゴルに建国　→　**渤海**征服（926）

燕雲十六州獲得（936）

澶淵の盟（1004）

二重統治体制（征服王朝）

契丹文字

金・宋の挟撃により滅亡（1125）

・**耶律大石**…カラ=ハン朝を倒し**西遼**（カラ=キタイ）を建国（1132）

B．西夏〔1038 ~ 1227．チベット系**タングート族**〕

李元昊

西夏文字

チンギス=ハンにより滅ぶ

C．金〔1115 ~ 1234．ツングース系**女真族**〕

完顔阿骨打…遼より独立・建国

金・宋の連合で遼を挟撃（1125）　→　**靖康の変**（1126 ~ 27）で宋を滅ぼす

二重統治体制（征服王朝）

全真教の成立（12C．始祖：王重陽）…儒教・仏教・道教の融合　**女真文字**

交鈔の濫発で経済混乱．オゴタイ=ハンにより滅ぶ（1234）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第13講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　李世民が唐の太宗でその治世を①貞観の治と呼ぶが，三省六部一台の中央集権体制を確立した。中書省では詔勅の草案が起草され，門下省では詔勅が審議され，尚書省のもとにある吏・戸・礼・兵・刑・工の六部で詔勅が施行された。ただし②門下省は門閥貴族の子弟の牙城で，彼らには封駁特権つまり詔勅に対する拒否権があった。官吏の監察機関が③軍機処である。地方は道・州・県に区分する州県制が敷かれ，辺境には６つの④都護府が置かれた。

2　３代目の皇帝は高宗で唐の領域は最大となる。皇后が則天武后で高宗の死後，史上唯一の女帝となり国号は①周と改め，旧勢力を根絶した。息子の中宗もその妻，②韋后に毒殺された。このふたりの女性の政権を武韋の禍という。これを収拾したのが③徽宗でその治世の前半を④開元の治という。

3　その治世の後半には楊貴妃を溺愛し政治を混乱させたのが①玄宗のとき，節度使の安禄山・史思明が指導した安史の乱（755 ~ 763）が起きた。それはトルコ系の②突厥の援助で鎮圧したが，③節度使の台頭を生み，彼らが④藩鎮となって半独立国化し唐の統治の基盤は大いに緩んだ。

4　後梁・後唐・後晋・後漢・後周が五代である。これらのうち後唐・後晋・後漢は①トルコ系の王朝であり，とりわけ後晋を建国した石敬瑭は建国援助の代償として燕雲十六州つまり現在の北京・②大同付近を③モンゴル系契丹族で中国最初の征服王朝である④金に割譲した。

5　後周の節度使①趙匡胤が②開封を都に960年に宋＝北宋を建国すると，この王朝は③節度使の権限を縮小する文治主義を徹底し，その一環として科挙に最終面接，④会試を加え皇帝と契りを交わし君主独裁体制を確立した。２代太宗のとき中国を統一した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　このように宋は読書人という知識人が活躍する時期であり，唐末五代十国時代の混乱のなかで没落した門閥貴族階級に代わって台頭した読書人たちが①士大夫階級を形成していく。そのなかで，地主たちを②郷勇，収穫の五割を小作料として支払う小作人を③佃戸，科挙合格者をだした家を④官戸という。

7　文治主義のいきすぎから対外的には①1004年の澶淵の盟で弟である②遼に対して銀・絹を貢ぐことになり，1044年の慶暦の和では③イラン系タングート族④李元昊が建国した西夏にも臣下の礼をとらせたにもかかわらず，銀・絹・茶を貢ぐことになる。

8　沿海州に①ツングース系女真族②完顔阿骨打が建国した金が勃興，宋は金と計って遼を挟撃して滅ぼしたが，違約から金を怒らせ，金が南下し宋の上皇③徽宗と皇帝欽宗を連行し辱めた。これを④靖難の変（1126 ～ 27）という。

9　欽宗の弟高宗が臨安＝①杭州に南渡し，以後を南宋という。南宋では金に対する主戦派②岳飛と和平派秦檜が対立，結局，③長江と④秦嶺山脈を国境とし金との和平が成立したが，南宋は金に対して臣下の礼をとったので秦檜は中国史における売国奴の代名詞的存在となった。

解答

1　③→御史台　2　③→玄宗　3　②→ウイグル　4　④→遼　5　④→殿試

6　②→形勢戸　7　③→チベット系　8　④→靖康　9　③→淮河

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第14講
中国史（明・永楽帝まで）

〔1〕**モンゴル帝国**〔1206 ~ 1271〕

①**チンギス=ハン**（太祖．位1206 ~ 27）

テムジン…民族を統一

クリルタイ（部族会議）の推挙…**チンギス=ハン**の即位（1206）

ナイマン・**ホラズム=シャー朝**（中央アジア．トルコ系）・**西夏**征服

②**オゴタイ=ハン**（**太宗**）

金を征服（1234）

カラコルムに都を定める

バトゥの西征（ヨーロッパ遠征）

・**ワールシュタット**（リーグニッツ）**の戦い**…ドイツ=ポーランド軍を撃破（1241）

③グユク=ハン

④**モンケ=ハン**

東方・南方…**フビライ**‥吐蕃（チベット）・大理（雲南）征服　高麗の服属

西方…**フラグ**の西征‥バグダード占領・**アッバース朝**征服（1258)

分裂

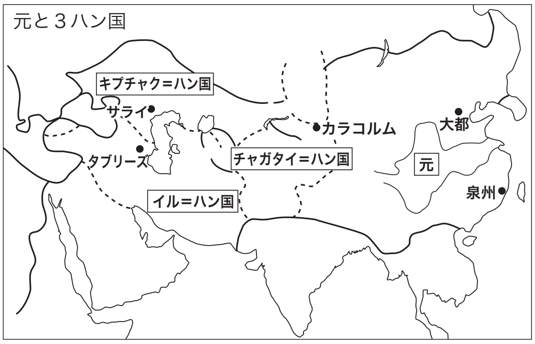
チャガタイ=ハン国

・ティムール（西チャガタイ=ハン国出身）により統合

キプチャク=ハン国　都　サライ（南ロシア）

・**バトゥ**の建国

・**モスクワ大公国**の独立（1480．**イヴァン3世**）



イル=ハン国　都　タブリーズ（西アジア）

フラグの建国

ガザン=ハン　イスラーム教の国教化（1295）

・宰相ラシード=アッディーン（史書『集史』）の登用

ティムールに滅ぶ（15C）

⑤**フビライ=ハン**　上都で即位

ハイドゥの乱

モンゴル帝国の分裂

〔2〕**元**〔1271 ~ 1368〕　都　**大都**（現．北京）

フビライ=ハン

南宋を滅ぼし中国統一（1279．厓山の戦い）

パガン朝（緬．ミャンマー）征服

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

遠征の失敗地

・日本・ベトナム（陳朝大越）・ジャワ（シンガサリ朝）

モンゴル人・色目人・漢人・南人

・モンゴル人…政府の重要職と地方行政機関の長を独占

・色目人…西域諸国人で，モンゴル人の次に重用され財政・文化に活躍

・漢人…旧金支配下の住民（契丹・女真・高麗・渤海・漢人）

・南人…旧南宋支配下の住民で，最下位に位置し，税を負担

士大夫（儒者）**階級を冷遇**

科挙の中断（のち復活）

モンゴル語（公用語）

ウイグル文字・パスパ文字（ラマ僧パスパが作成）の使用（公文書）

・中央…中書省

・地方…行中書省

駅伝制（**ジャムチ**．**站赤**）の発達

牌符（旅行者の証明書）を携帯

海港都市の繁栄　泉州（ザイトン）

大運河の修築・新運河建設

滅亡

チベット仏教（**ラマ教**）への盲信

交鈔の濫発　→　経済混乱

紅巾の乱（1351 ～ 66．白蓮教徒の乱）

・韓山童は白蓮教を指導・韓林児による反乱の指導

・**朱元璋**（反乱軍の武将）…**南京に明**建国

〔3〕明〔1368 ～ 1644〕 都　**南京**（**金陵**）　→　北京

①**朱元璋**（**洪武帝**）

江南に建国し，中国全土を統一した唯一の王朝

中書省（宰相）**廃止・六部は皇帝直属**

・**朱子学の官学化**　　・**一世一元制**（皇帝一代に一元号）

・**衛所制**…**軍戸**（兵農一致）

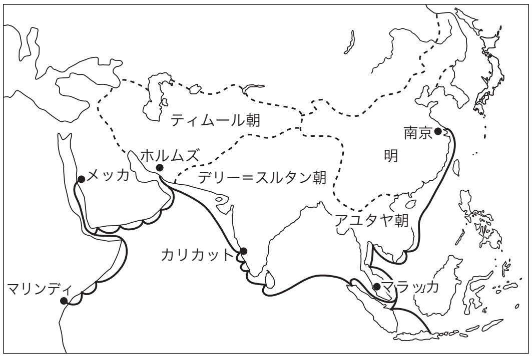
・**里甲制**…村落組織（民戸）

・**魚鱗図冊**（土地台帳）　・**賦役黄冊**（戸籍・租税台帳）の作成

・**六諭**…六ヵ条の儒教道徳による人民教化

・**海禁**

・**朝貢貿易**．**冊封体制**（中国と周辺諸国との君臣関係）



③**永楽帝**（第３代）　都　**北京**への遷都

靖難の役（1399 ～ 1402）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②**建文帝**　VS　朱棣（燕王）の反乱・③永楽帝として即位

・**内閣大学士**の設置・**万里の長城の修築**

・**モンゴル遠征**

・ベトナム（**陳朝大越**）遠征・支配　→　黎朝の独立

・朝鮮（李朝）の属国化

・**鄭和**（イスラーム教徒・宦官）の**南海諸国遠征**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第14講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①クリルタイの決定でハン位に即位したテムジンはモンゴル帝国の太祖チンギス＝ハンとなる。ナイマンと，中央アジアのトルコ系のホラズム，そしてチベット系の西夏を滅ぼしたが，宿願の打倒②金は息子で２代目大ハンの太宗オゴタイが実現する。オゴタイ＝ハンは新都③大都を建設した。兄ジュチの子バトゥを西征させ，現④ポーランドのワールシュタット（リーグニッツ）の戦いでドイツ諸侯の連合軍を破ったが，オゴタイの死で引き返した。

2　３代目はオゴタイの子グユク＝ハン，４代目がトゥルイの子①モンケ＝ハンで彼は弟のフビライを②大理に，別の弟の③フラグをアッバース朝の首都④ダマスクスに遠征させ同王朝を滅ぼしモスクを馬小屋にした。

3　５代目大ハンにフビライが即位するに際し生じた①ハイドゥの乱により，帝国の分裂は決定的になり，中央アジアのチャガタイ＝ハン国，バトゥが②ノルマン人建設のキエフ公国を滅ぼして，サライを首都として建設した③南インドのキプチャク＝ハン国，フラグがアッバース朝を滅ぼして④タブリーズを首都として建設したイル＝ハン国，およびフビライの元（1271 ～ 1368）の４つに分裂した。

4　このうちキプチャク＝ハン国はティムールの遠征により動揺し，その結果分裂さらにはモスクワ大公国が自立しロシア史がスタートする。イル＝ハン国は①ウズベク＝ハンがイスラームに改宗，そのイラン人宰相②ラシード＝アッディーンが『集史』を編んだ。また同王朝において③イラン・イスラーム文化が開花した。が結局④ティムール帝国により滅亡した。

5　明の太祖洪武帝は一世一元の制を開始，中央集権体制つまり親政体制を確立した。①門下省を廃止し六部を皇帝直属とした。兵制は②衛所制，③朱子学を官学化し，明律・明令を制定した。④魚鱗図冊を土地台帳，賦役黄冊を戸籍・租税台帳として財政を確保した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　２代目建文帝は洪武帝の孫であるが，かれの封土削減政策に対して燕王朱棣が蜂起し勝利を収め（①靖難の役　1399～1402），北京に遷都し３代目②永楽帝となった。彼が③南京に築いたのが④紫禁城である。

7　永楽帝は①モンゴルに５回親征した。また宦官②鄭和を遠くアフリカ③西岸マリンディまで派遣し朝貢を促進した。④内閣大学士を設置し親政を補佐する体制をつくりあげた。永楽帝の死後，宦官が台頭し政治は混乱した。

解答

1　③→カラコルム　　2　④→バグダード　　3　③→南ロシア

4　①→ガザン＝ハン　　5　①→中書省　　6　③→北京　　7　③→東岸

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 15 講
中国史（清・乾隆帝まで）

〔1〕明のつづき

北虜南倭

北虜

オイラト（族長**エセン=ハン**）…**土木の変**（1449）．英宗**正統帝**を連行

韃靼（**タタール**．族長**アルタン=ハン**）…北京包囲（1550）

南倭

・**倭寇**…海賊行為（前期：日本人　→　後期：中国人　中心）

・**高麗**は被害甚大・滅亡．**李成桂**は倭寇撃退に活躍（1392.　朝鮮建国）

万暦帝（神宗）

張居正の改革…**一条鞭法**　1580年代に全国的普及

朝鮮への援軍

・**壬辰・丁酉の倭乱**（豊臣秀吉の**朝鮮侵略**．1592・1597）

サルホの戦い（1619）…ヌルハチに敗れる

党争激化（16C末）

・**東林派**（顧憲成．東林書院）と非東林派（魏忠賢．宦官派官僚）の対立

李自成の乱

・**李自成**による北京攻略．毅宗崇禎帝の死・明滅亡（1644）

鄭成功（国姓爺）…台湾（オランダ勢力追放）を占拠し清に抵抗

〔2〕清〔1616 ～ 1912〕 都　瀋陽（盛京）　→　**北京**

①**ヌルハチ**（**太祖**）

後金の建国（1616）

・**女真**（**女直・満州人**．ツングース系）の統合

八旗の組織（**満州八旗**）…清朝の正規軍

②**太宗**（**ホンタイジ**）

清に国号を改称（1636）

蒙古八旗・漢軍八旗の組織

チャハル部を征服・朝鮮の属国化

③**順治帝**　都　**北京**への遷都（1644）

呉三桂…清と結び**李自成の乱**を鎮圧．順治帝の**北京**入城を先導（1644）

辮髪（**弁髪**）・胡服の強制

緑営の設置

④**康熙帝**（位1661 ～ 1722）

三藩の乱（1673 ～ 81）…呉三桂ら藩王による反乱を平定

鄭氏台湾の征服（1683）…鄭成功から３代に及ぶ反清復明運動

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

地丁銀の実施（雍正帝時代に普及）

ネルチンスク条約（1689）

・ロシア（**ピョートル１世**）と初の国境確定

・国境…外興安嶺（スタノヴォイ山脈）・アルグン川

典礼問題はじまる

⑤**雍正帝**（位1722 ～ 35）

軍機処の設置

文字の獄の強化

キャフタ条約（1727）…ロシアとの国境（シベリア・外モンゴル）画定

⑥**乾隆帝**（位1735 ～ 95）…五族支配完成

ジュンガル部・回部（ウイグル）征服　→ **新疆**の設置

貿易港を**広州**一港に限定・**公行**が貿易独占（1757）

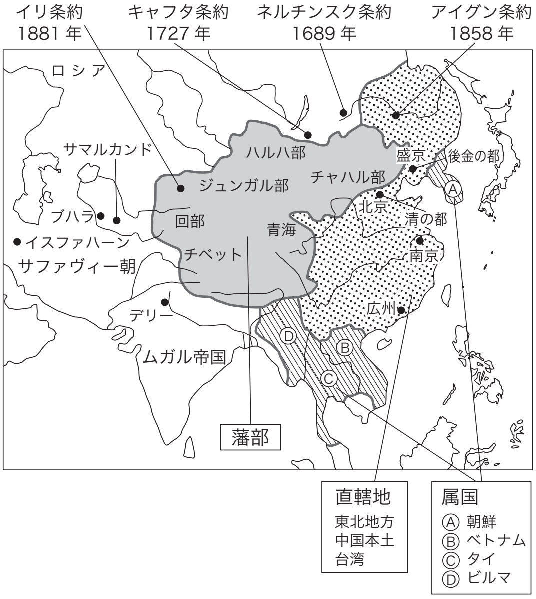
・**マカートニー**（英）…貿易拡大交渉に失敗（1793）

⑦**嘉慶帝**

白蓮教徒の乱

・**郷勇**（漢人の義勇軍）が鎮圧に活躍

アマースト（英）…謁見できず（1816）



・**直轄領**…中国本土・満州（東北地方）・台湾

・**藩部**（**理藩院**が統轄）…蒙古・青海・新疆（東トルキスタン）・チベット

・**属国**（清は属国の**宗主権**を握る）…朝鮮・ベトナム・タイ・ビルマ・琉球

対漢人政策

・**威圧策**…**辮髪**（**弁髪**）**・文字の獄・禁書**

・**懐柔策**…**満漢併用制**（満漢偶数官制）・科挙の奨励・文人や学者を優遇（大編纂事業）

〔３〕明清の社会

抗租運動…佃戸による地主への地代闘争

華僑（南洋華僑）…**海禁**を侵す渡航者（広東・福建省などの貧困農民）が激増（明清時代）

明の経済

江南の開発進展

・**長江中流域**…穀倉地帯（明末以降）**“湖広熟すれば天下足る”**

・**山西商人**（山西省出身）・**新安**（**徽州**）**商人**（安徽省出身）の活躍

・**会館**・**公所**（同郷者・同業者の互助機関）の設置

・陶磁器生産（江西省**景徳鎮**）…**赤絵**・**染付**

・**メキシコ銀**・**日本銀**が大量流入

・**一条鞭法**（16C後半）…土地税．人頭税を一括して銀納

清の経済

税制（康熙帝期．18C前半）

地丁銀…**丁銀**（**丁税**）を**地銀**（地税）に繰り込んで銀納　事実上の人頭税の廃止

制限貿易…貿易港を**広州**一港に限定・**公行**（特許商人組合）が貿易独占

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第15講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　明の外患のことを北虜南倭という。まず北虜。1449年の①白登の変でモンゴル人の②オイラト部が侵入し英宗正統帝が捕虜となり連行された。ついでタタール部が③ダヤン＝ハンにより統一したのち，1550年に④アルタン＝ハンが北京を包囲した。南倭とは倭寇の活動であるが，前期は日本人，後期は中国人中心であった。ペスト禍で労働力が不足し奴隷の価格が上昇したことが急増した原因と考えられる。

2　万暦帝の代1572～82年に改革したのが①林則徐であり，その頃，②マニラ経由でサカステス銀山のメキシコ銀やボリビアのポトシ銀山の銀をスペイン人が東方物産の決済手段として流入し，また③石見の銀も流入したので，潤沢な銀を背景に銀納による税の簡素化を図る④一条鞭法が成立した。この税法は，土地税と人頭税（賦役）を一括して銀納するものである。

3　その後，①豊臣秀吉の朝鮮出兵に際し朝鮮に援軍を出し財政が逼迫し，ついで東北地方の②朝鮮族の③後金との抗争によりさらに財政は困窮，農民に重税を課し，それが④李自成の乱を引き起こし，毅宗崇禎帝が自殺し，1644年の李自成の北京入城で明は滅亡した。

4　明代には①長江中流域へと穀倉地帯が移動し，「湖広熟すれば天下足る」といわれた。山西省の山西商人と安徽省の②新安商人の活動が盛ん。同郷者の互助機関である③会館と同業者の互助機関である公所ができた。中華思想と朝貢システムにより海禁が徹底すると華僑として東南アジアへ移住するものが急増した。また，中華思想を理論化したのは官学化した④陽明学であった。

5　中国の①東北地方には，農牧・狩猟生活を営む女真（女直，のち②満州と改称）が住み，③清の支配を受けていたが，この地方でも④薬用人参や毛皮の交易が盛んになり，その利益をめぐる女真諸部族相互の争いが激化した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　①康熙帝は，厳しい海禁政策で鄭氏の財源を絶ち，鄭氏を降伏させて②チベットを領土とする（③1683年）とともに，④三藩の乱を鎮圧して清朝統治の基礎を固めた。

7　乾隆帝の時代には，①タリム盆地を支配していた②ジュンガルを滅ぼして③西トルキスタン全域を占領し，これを「④新疆」（新しい領土）と称した。

8　モンゴルではモンゴル王侯が，チベットでは①黄帽派チベット仏教の指導者②ダライ＝ラマらが，新疆では③ソグド人有力者（ベグ）が，現地の支配者として存続し，④清朝の派遣する監督官とともに，それぞれの地方を支配した。

解答

1　①→土木の変　2　①→張居正　3　②→女真族　4　④→朱子学

5　③→明　6　②→台湾　7　③→東トルキスタン　8　③→ウイグル人

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第16講
朝鮮・東南アジア史①

〔1〕朝鮮

A．衛氏朝鮮

B．漢の支配

・**武帝**（前漢）による**衛氏朝鮮**の征服

・**朝鮮４郡**（**楽浪郡**・玄菟郡・臨屯郡・真番郡）を置いて，漢の直轄領として統治

C．高句麗〔前１世紀頃～ 668〕（ツングース系）

楽浪郡を滅ぼす（313）

広開土王（好太王）

煬帝（隋）の遠征軍を撃退

新羅・唐（高宗）連合軍により滅ぶ（７C）

渤海国（698 ～ 926）

・**大祚栄**…高句麗の遺民・靺鞨人を率い沿海州に建国（都　**上京竜泉府**）

朝鮮三国時代

三韓時代〔３C～４C〕　→　三国時代〔４C～７C〕

・**馬韓**（半島西南郡）　→　**百済**

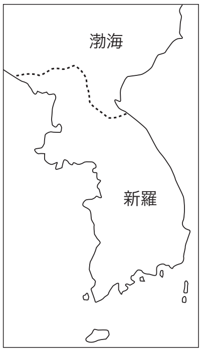
・**弁韓**（半島南部）　　→　**加羅**

・**辰韓**（半島南東部）　→　**新羅**

D．新羅〔４C半～ 935〕 都　**慶州**

唐との連合軍

百済（660）・**高句麗**（668）征服　→　半島統一（676）



新羅による統一

E．高麗〔918 ～ 1392〕 都　**開城**

王建による建国・半島統一（936）

・**両班**の成立…特権身分の官僚階級（文班・武班）

モンゴルに服属（1259）…**元寇**に出兵

倭寇の侵入・衰退（13C末～）

高麗青磁・金属活字（13C．世界最古）・『**高麗版大蔵経**』（木版印刷）

F．朝鮮〔1392 ～ 1910．**李朝**〕 都　**漢城**（ソウル）

李成桂（**太祖**）による建国．明に服属

朱子学の官学化

両班による党争激化

銅活字・訓民正音（1446．ハングル．世宗時代）の制定

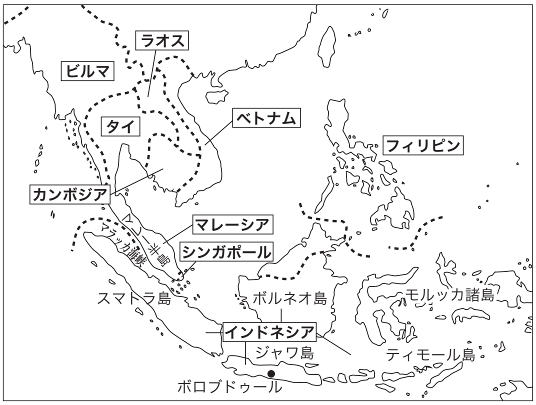
壬辰・丁酉の倭乱（**豊臣秀吉の朝鮮侵略**．1592・1597）

・**李舜臣**（**亀甲船**による水軍）が撃破

清に服属（17C）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔２〕東南アジア



①カンボジア（メコン川流域）

Ａ．扶南〔１Ｃ～７Ｃ〕

メコン川下流域に建国…**東南アジア最古の王朝**

港市国家…海上交易で繁栄（オケオ：代表的港市）

真臘により滅ぶ

Ｂ．真臘〔６Ｃ～ 15Ｃ．ヒンドゥー教国〕

クメール人…**メコン川中流域**に建国

アンコール（クメール．９Ｃ～ 13Ｃ）**朝**

・**アンコール＝ワット**（12Ｃ．ヒンドゥー教）

・スールヤヴァルマン２世による造営

②ベトナム

ベトナム中南部

チャンパー

チャム人…後漢からの独立・建国

中国名…**林邑**（後漢～唐）　→　環王（８Ｃ）　→　**占城**（唐末～明）

黎朝大越により滅ぶ（15Ｃ）

ベトナム北部

Ａ．ドンソン文化（前５Ｃ）…**銅鼓**が出土

Ｂ．中国王朝による支配（前３Ｃ末～ 10Ｃ）

始皇帝（秦）による支配

武帝（前漢）…**南越**の征服

唐の支配…安南都護府

Ｃ．大越（ダイベト）国〔11Ｃ～ 19Ｃ〕　都　昇竜（現ハノイ）

李朝

陳朝…**字喃（チュノム）**の作製（漢字を改良）　モンゴル軍を撃退

・**明**（永楽帝．15Ｃ）による支配

黎朝（15Ｃ～ 18Ｃ）…独立の回復・**チャンパー**征服（15Ｃ）　ベトナム統一

・**西山**（タイソン）**党の乱**

Ｄ．越南国〔1802 ～ 1945．**阮朝**〕　都　ユエ（フエ）

阮福暎…仏人宣教師ピニョーの支援で建国

仏（ナポレオン３世）によるインドシナ出兵

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③ミャンマー（ビルマ）

ピュー

パガン朝〔1044 ~ 1287〕

　ビルマ最初の統一王朝…上座部仏教

　元の侵入で滅亡

ペグー朝〔13C ~ 16C．モン人〕

トゥングー朝〔16C ~ 18C．ビルマ人・モン人連合王朝〕

コンバウン朝〔18C ~ 1885．**アラウンパヤー朝**〕

　ビルマ最後の統一王朝…**アユタヤ朝**（タイ）を滅ぼす（1767）・

　清に朝貢

　ビルマ戦争…英領インド帝国に併合（1886）

④タイ

ドヴァーラヴァティー〔７C～８C．**モン人**〕…チャオプラヤ下流域

スコータイ朝〔1257 ~ 1350〕

　インドシナ半島最初のタイ人王朝…上座部仏教

アユタヤ朝〔1351 ~ 1767〕

　・**コンバウン朝**（ビルマ）により滅亡

ラタナコーシン朝〔1782 ~．**チャクリ朝**〕 都　バンコク

　ラーマ１世（チャクリ）による建国

　ラーマ４世 ボーリング条約（英）

　ラーマ５世（位1868 ~ 1910．**チュラロンコン大王**）…近代化政策（西欧化の推進）

　　英仏の緩衝地帯として東南アジアで唯一独立を保持

第16講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①衛氏朝鮮を滅ぼしたのは前漢武帝で楽浪郡を置いた。楽浪郡は４世紀はじめに②モンゴル系の高句麗により滅亡した。③広開土王は高句麗の王でありその碑文は鴨緑江のほとりにある。高句麗は隋の煬帝の攻撃に耐えたが，④新羅により滅亡した。

2　新羅は仏教国で血縁による身分制度を①骨品という。高麗は②仏教国で，両班という20世紀まで続く科挙資格と関連した身分制度や世界初の金属活字が生まれた。同国の倭寇撃退のヒーロー③李舜臣が④朱子学を指導原理として朝鮮（李朝）を打ち立てた。

3　東南アジア最古の国家である①扶南は②オケオから発展した③港市国家である。この国はクメール人に征服されたが，クメール人のアンコール朝の寺院が④ジャイナ教のアンコール＝ワットである。

4　11世紀にビルマを統一したパガン朝は①小乗仏教を信仰したが②モンゴルの侵攻で滅亡した。19世紀後半にビルマのコンバウン朝（アラウンパヤー朝）は③仏領インドシナ帝国に併合されたが，④タイは独立を維持した。

5　①ドヴァーラヴァティーはタイの先住民族②モン人の国である。③大理国の住民であったタイ族は中国の雲南省から南下を開始した。タイの④スコータイ朝の時期に山田長政は日本町をつくった。

解答

1　②→ツングース系　　2　③→李世桂　　3　④→ヒンドゥー教（仏教）

4　③→英領インド帝国　　5　④→アユタヤ朝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 17 講
東南アジア史②・イスラーム史（ウマイヤ朝まで）

〔1〕東南アジア史

①インドネシア

スマトラ

シュリーヴィジャヤ王国〔７Ｃ～ 14Ｃ〕 都　パレンバン

・**大乗仏教**が栄える…義浄（唐僧.『**南海寄帰内法伝**』）の訪問

アチェ王国〔16Ｃ初～ 20Ｃ. **イスラーム教国**〕…オランダによる征服

ジャワ

シャイレンドラ朝〔８Ｃ～９Ｃ〕

・**大乗仏教**が栄える…**ボロブドゥール**（寺院）造営

クディリ朝〔928 ～ 1222〕…**ワヤン**（影絵芝居）

シンガサリ朝〔1222 ～ 92〕…フビライの使者を追い返す

マジャパヒト王国〔1293 ～ 1520頃〕…東南アジア最後の**ヒンドゥー教国**

・イスラーム教徒の侵入により衰亡（1520頃）

バンテン王国〔1527 ～ 1813. **イスラーム教国**〕…ジャワ西部・胡椒貿易で繁栄

マタラム王国〔16Ｃ末～ 1755. **イスラーム教国**〕…ジャワ中東部・オランダによる征服

②マレー半島

・**マラッカ王国**〔14Ｃ末～ 1511. **イスラーム教国**〕

・**東南アジア最初のイスラーム教国**　ポルトガルに滅ぶ（1511）

③フィリピン

マゼラン…セブ島上陸（1521）　スペイン皇太子フェリペからフィリピンと命名

マニラ市建設（1571. ルソン島. 総督レガスピ）

反スペイン闘争…**ホセ＝リサール**らによる民族運動（19Ｃ末～）

〔2〕イスラームの成立・発展

イスラーム世界の成立

ビザンツ帝国（**ユスティニアヌス**）とササン朝（**ホスロー１世**）の抗争（６Ｃ）

メッカ・メディナ（ヒジャーズ地方）の繁栄

クライシュ族の支配強化（カーバ神殿の守護権など）

ムハンマド…クライシュ族ハーシム家

イスラーム教

唯一神**アッラー**への絶対帰依（イスラーム）

経典『**コーラン**』

教義…**神の前の平等，偶像崇拝・多神教の否定**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ムハンマドは「最後にして最大の**預言者**」

啓典の民

ユダヤ教徒・キリスト教徒（後にゾロアスター教徒・仏教徒を含む）

六信・五行

・六信…アッラー・天使・啓典・預言者・来世・予定

・五行…信仰告白・礼拝・喜捨・断食・巡礼

①**ムハンマド時代**〔622 ～ 632〕

ヒジュラ（622．聖遷．イスラーム暦元年）

メッカでのクライシュ族らによる弾圧　→　**メディナへ聖遷（ヒジュラ）**

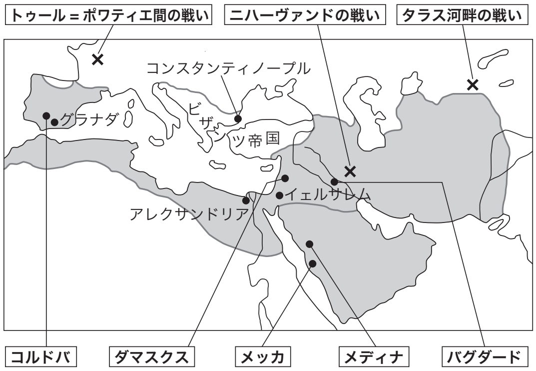
ウンマ（イスラーム共同体）成立…**メディナ**（第２の聖地）

メッカ征服（**カーバ神殿**が聖殿）　→　アラビア半島統一・ムハンマドの死（632）

「コーランか，貢納か（**ジズヤ・ハラージュ**），剣か（**聖戦．ジハード**）」

ジズヤ（人頭税）

ハラージュ（地租）



ウマイヤ朝の領域

②**正統カリフ時代**〔632 ～ 661〕

カリフ（ムハンマドの代理人・後継者）

正統カリフ

・アブー＝バクル…**ジハード**により**ミスル**（軍営都市）建設

・ウマル…ビザンツ帝国より**シリア・エジプト**を奪う

ニハーヴァンドの戦い（642）　→　**ササン朝**衰亡

・ウスマーン…『**コーラン**』完成

・**アリー**…暗殺

③**ウマイヤ朝**〔661 ～ 750〕　都　**ダマスクス**

ムアーウィヤ（シリア総督）による建国

・アラブ帝国（アラブ人第一主義）

・アラブ人（特権身分）…**ハラージュ**を免除・主要官職の独占

・マワーリー（非アラブ人イスラーム教徒）への**ジズヤ**課税

西方：北アフリカ西進　→　イベリア半島（ヨーロッパ）への侵入

・**西ゴート王国**を征服（711）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

・**トゥール＝ポワティエ間の戦い**でフランク王国に敗北（732）

東方：インダス川・ソグディアナ（中央アジア）へ

宗派の成立

・**スンナ派**（多数派）…歴代カリフ（正統カリフ時代以来）を正統とする

・**シーア派**（少数派）…アリーとその子孫のみがムハンマドの正統な後継者

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第17講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①ジャワ島の②パレンバンを中心に③７世紀に④シュリーヴィジャヤ王国が成立した。

2　中部①ジャワでは，②仏教遺跡③アンコール＝ワットで知られる④シャイレンドラ朝が生まれた。

3　ジャワ島中南部の①マタラム王国やスマトラ島北部の②マラッカ王国は，③香辛料貿易によって栄えた④イスラーム国家である。

4　富の独占を批判するムハンマドは①メッカの大商人による迫害を受け，②622年に少数の信者を率いて③メディナに移住し，ここにイスラーム教徒（ムスリム）の共同体を建設した。この移住を④ジハード（聖遷）という。

5　ウマイヤ＝モスクは，①８世紀初め，ウマイヤ朝の首都②コルドバに建設された③モスク。④教会の一部を転用して造られた。

解答

1　①→スマトラ島　2　③→ボロブドゥール　3　②→アチェ王国
4　④→ヒジュラ　5　②→ダマスクス

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第18講
イスラーム史（アッバース朝と分裂）

〔1〕イスラーム帝国の展開

アッバース朝〔750 ～ 1258〕 都　**バグダード**

アブー＝アルアッバース（位750 ～ 754）

タラス河畔の戦い（751．唐の高仙芝を破る）…**製紙法の西伝**

マンスール（第２代）

都**バグダード**の造営

ハールーン＝アッラシード（第５代）

カール大帝（フランク王国）との交流・イスラーム文化の隆盛

３カリフ国時代〔10C ～ 12C〕

アッバース朝

ブワイフ朝…バグダードを占領（946）　→　カリフの全権掌握

セルジューク朝…バグダードに入城してブワイフ朝を征服（1055）

後ウマイヤ朝〔756 ～ 1031〕 都　**コルドバ**

アッバース朝に対抗してイベリア半島に建国

アブド＝アッラフマーン３世

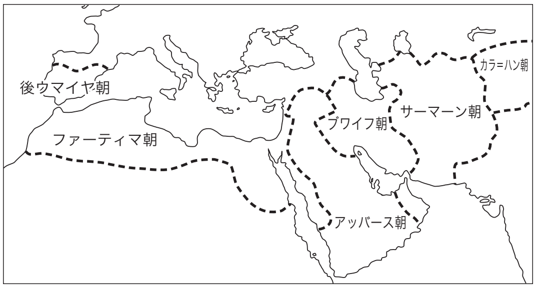
ファーティマ朝に対抗して「カリフ」を自称（929）

ファーティマ朝〔909 ～ 1171〕

チュニジアに建国…**シーア派**

アッバース朝に対抗して「**カリフ**」を自称（909）

カイロへ遷都（10C後半）



10世紀のイスラーム世界

〔2〕イスラーム世界の発展

A．西アジア

①**ブワイフ朝**〔イラン系．**シーア派**〕

バグダード占領（946）

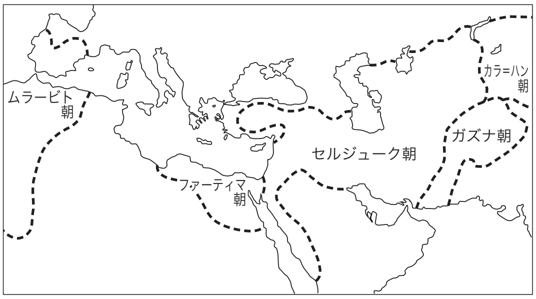
・**大アミール**に任命される（アッバース朝カリフの全権掌握）

イクター制を創始

セルジューク朝に滅ぶ（1055）

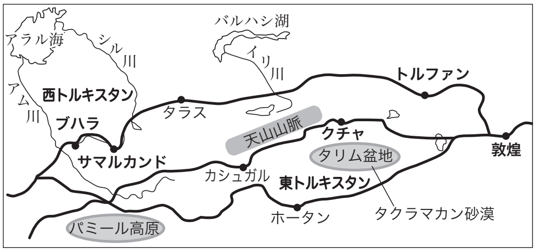
© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②**セルジューク朝**〔トルコ系スンナ派〕
トゥグリル＝ベクによる建国
ブワイフ朝を征服（1055）．**スルタン**の称号獲得
マリク＝シャー（最盛期）
宰相ニザーム＝アルムルク…**イクター制**を継承・整備
ニザーミーヤ学院（イスラーム神学者のガザーリーを招く）



11世紀のイスラーム世界

小アジアへの侵入・ビザンツ帝国を圧迫・イェルサレム占領　→　十字軍の遠因
マンジケルトの戦い（1071）…セルジューク軍がビザンツ軍を撃破
ホラズム＝シャー朝などの侵入．ルーム＝セルジューク朝などに分裂・衰亡
③**イル＝ハン国**〔モンゴル系〕 都　タブリーズ
フラグ…アッバース朝を滅ぼし建国
ガザン＝ハン
・宰相ラシード＝アッディーン…『集史』（モンゴル民族を中心とした歴史書）
・イスラーム教への改宗・国教化（1295）



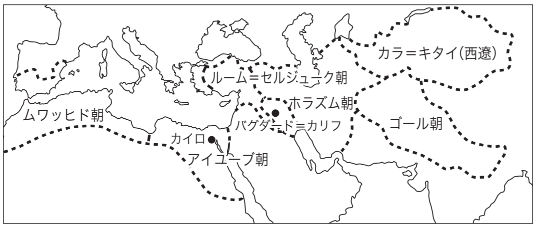
B．中央アジア
①**サーマーン朝**〔イラン系〕 都　ブハラ
カラ＝ハン朝により滅ぶ
②**カラ＝ハン朝**〔トルコ系〕
・中央アジア初の**トルコ系**イスラーム王朝．トルキスタンのトルコ化促進
③**カラ＝キタイ**〔西遼．モンゴル系契丹〕
・**耶律大石**による建国・トルキスタン支配
④**ホラズム＝シャー朝**〔トルコ系〕
チンギス＝ハンにより滅ぶ

C．アフガニスタン・北インド
①**ガズナ朝**〔トルコ系〕
北インドへの侵入・イスラーム化（11Ｃ）
②**ゴール朝**〔イラン系〕
・北インドへの侵入・支配・イスラーム化
③**デリー＝スルタン朝**〔1206 ～ 1526〕 都　**デリー**
奴隷王朝〔トルコ系〕…インド初のイスラーム王朝
・**アイバク**（ゴール朝マムルーク）による建国
ハルジー朝〔トルコ系〕
トゥグルク朝〔トルコ系〕

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

サイイド朝〔トルコ系〕
ロディー朝〔アフガン系〕
・パーニーパットの戦い（1526）…**バーブル**に滅ぶ（**ムガル帝国**）
南インド（デカン高原）
ヴィジャヤナガル王国〔ヒンドゥー教国〕
・鄭和の南海大遠征・ヴァスコ＝ダ＝ガマ．カリカット到達（1498）

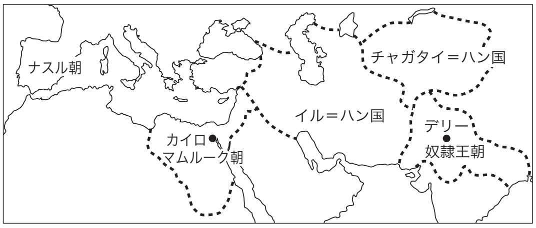
D．東南アジア
マラッカ王国〔14Ｃ末～ 1511〕…東南アジア最初のイスラーム教国
・ポルトガル人の侵入により滅亡（1511）



12世紀のイスラーム世界

E．イベリア半島
①**後ウマイヤ朝**　都　**コルドバ**
ファーティマ朝との北アフリカを巡る抗争
②**ムラービト朝**〔**ベルベル人**〕　都　マラケシュ
モロッコに建国…北アフリカ地中海沿岸（マグリブ地方）へ拡大
・イベリア半島南部支配
ガーナ王国を滅ぼす
③**ムワッヒド朝**〔**ベルベル人**〕　都　マラケシュ
モロッコに建国・ムラービト朝征服．イベリア半島南部支配
④**ナスル朝**　都　**グラナダ**（**アルハンブラ宮殿**）
イベリア半島最後のイスラーム王朝
スペイン王国によりグラナダ陥落・滅亡（1492）…レコンキスタ完了

F．エジプト
①**ファーティマ朝**〔909 ～ 1171．**シーア派**カリフ国〕　都　**カイロ**
②**アイユーブ朝**〔1169 ～ 1250〕　都　**カイロ**
サラディン（**サラーフ＝アッディーン**．クルド人）による建国
イェルサレム奪回（1187）　→　第３回十字軍を撃退
マムルーク軍団により滅ぶ（1250）
③**マムルーク朝**〔1250 ～ 1517〕
アイユーブ朝の**マムルーク**（トルコ系軍人奴隷）による建国



13世紀のイスラーム世界

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

バイバルス

・**カリフ**を擁立・モンゴル軍（フラグ）を撃退

十字軍を撃退・アッコン（十字軍の拠点）を征服（1291）

セリム１世（オスマン帝国）に滅ぶ（1517）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第18講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①アッバース朝第２代カリフの②ハールーン＝アッラシードは，肥沃な③イラク平原の中心に円形の首都④バグダードを造営し，帝国の基礎を固めた。

2　①スンナ派の中でも過激な一派の②ファーティマ朝は，③10世紀初めの北アフリカに興り，969年にはエジプトを征服して首都④カイロを造営した。

3　①イラン人の軍事政権②ブワイフ朝は946年に③バグダードに入城し，④スルタンからイスラーム法を施行する権限を与えられた。

4　北アフリカでは①マグリブ地方のモロッコに同地の先住民の②ヴァンダル人がムラービト朝，ムワッヒド朝が③マラケシュを首都として相次いで建設され，④イベリア半島にまで版図を広げレコンキスタ運動と対決した。

5　イベリア半島最後のイスラーム王朝は①アラブ人のナスル朝であり，その都②グラナダには③アルハンブラ宮殿において高度で繊細なイスラーム文化が栄えたが，同宮殿は④1453年にスペインの支配に下った。

6　アフガニスタンを拠点とするトルコ系の①カラ＝ハン朝から自立したのが②ゴール朝であるが，その武将アイバクはデリーを都に奴隷王朝を建てるが，これを最初として５つのイスラーム王朝がデリーを支配した。これを③デリー＝スルタン朝という。イスラーム勢力の進出により④仏教拠点が破壊されて④仏教は消滅した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　エジプトにアイユーブ朝を建てたのはクルド人①サラディンであるがファーティマ朝を倒して②スンナ派の信仰を復活，アイユーブ朝を倒したのがトルコ系の③セルジューク朝でその第５代の④バイバルスはモンゴル軍を撃退，アッバース朝のカリフをカイロに復活させたのでカイロはバグダードに代わりイスラーム世界の政治経済文化の中心となった。

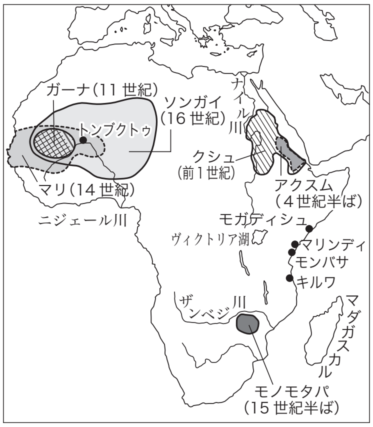
解答

1　②→マンスール　2　①→シーア派　3　④→カリフ
4　②→ベルベル人　5　④→ 1492　6　①→ガズナ朝
7　③→マムルーク朝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第19講
イスラーム王朝史（オスマン朝まで）

〔1〕サハラ以南のアフリカ



＜古代王朝（イスラーム化以前）＞

クシュ王国〔前10C～前７C〕

クシュ人による最古の黒人国家（ナイル川上流）

メロエ王国〔前７C～後４C〕…鉄器文明の伝播

アクスム（**エチオピア**）**王国**〔前２C～後６C〕

セム系民族がエチオピアに建国

キリスト教を受容

＜イスラーム王朝＞

ガーナ王国

ムラービト朝（ベルベル人）の侵入で衰亡

マリ王国　中心都市　**トンブクトゥ**

マンサ＝ムーサ王（位14C）…メッカ巡礼・イブン＝バットゥータ来訪

ソンガイ王国

モノモタパ王国〔12C～17C〕　都　**ジンバブエ**（石造遺跡）

・アフリカ南部（ザンベジ川）に建国

海港都市…**ムスリム商人**の進出・影響（７C～８C）　→　スワヒリ語成立

・モガディシュ（ソマリア）

・マリンディ（ケニア）…鄭和の分遣隊・ヴァスコ＝ダ＝ガマの来航（15C）

・ザンジバル（タンザニア）

・キルワ（タンザニア）

・モザンビーク（モザンビーク）

〔2〕ティムール朝の興亡

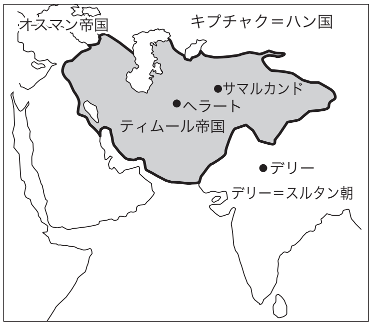
ティムール朝（**帝国**）〔1370～1507〕　都　**サマルカンド**

ティムール…トルコ系イスラーム王朝の建国（スンナ派）

西チャガタイ＝ハン国出身・自称チンギス＝ハンの子孫

・**イル＝ハン国**を併合・キプチャク＝ハン国・西北インドを攻略

・**アンカラの戦い**（1402）…オスマン帝国（バヤジット１世を捕虜化）に大勝



明（**永楽帝**時代）への遠征途上に病死

ウズベク族の侵入により滅亡

ウズベク３ハン国…ロシア（ソ連）による併合（19C）

ブハラ＝ハン国

ヒヴァ＝ハン国

コーカンド＝ハン国

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔3〕イスラーム３帝国

①**サファヴィー朝**〔1501 ～ 1736〕

イスマーイール１世による建国

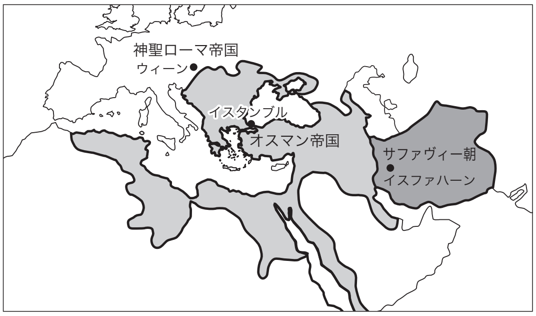
シーア派（十二イマーム派）の国教化

称号**シャー**の使用

アッバース１世

新都**イスファハーン（イマームのモスク）**

アフガン人の侵入で衰亡



オスマン帝国最大領土（16世紀）

②**ムガル帝国**〔1526 ～ 1858．スンナ派〕 都　**デリー**（公用語ペルシア語）

バーブル…ティムールの子孫

ウズベク族に追われパンジャーブ地方に侵入

パーニーパットの戦い（1526）…ロディー朝を破り建国

アクバル（第３代）

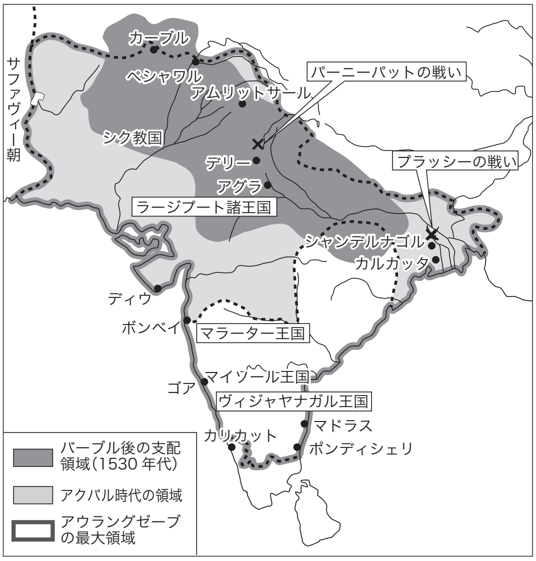
アグラへの遷都

ジズヤの廃止　ヒンドゥー教徒との融和策

シャー＝ジャハーン（第５代）

タージ＝マハル廟の造営（アグラ）

ムガル（インド＝イスラーム）文化の最盛期



アウラングゼーブ（第６代）　最大領土（デカン高原征服）

・**ジズヤの復活**．ヒンドゥー教徒・シーア派弾圧

異教徒の反乱

・**シク教徒**（パンジャーブ地方）…ヒンドゥー教改革派（開祖**ナーナク**）

・**ラージプート族**（インダス川下流），ヒンドゥー教国

・**マラーター同盟**（デカン高原）…**マラーター王国**（シヴァージー）中心の同盟，ヒンドゥー教国

英仏の侵略（17Ｃ）

・英…**マドラス・ボンベイ・カルカッタ**

・仏（ルイ14世時代）…**ポンディシェリ・シャンデルナゴル**

③**オスマン帝国**〔1299 ～ 1922．スンナ派〕

オスマン１世による建国（アナトリア西部）

ムラト１世（第３代）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

　ビザンツ帝国よりアドリアノープル獲得・ブルサから遷都
バヤジット１世（第４代）
　ニコポリスの戦い（1396）…ジギスムント率いるヨーロッパ連合軍に勝利
　アンカラ（アンゴラ）**の戦い**（1402）…ティムールに敗北・中断
メフメト２世（第７代）
・コンスタンティノープル占領．**ビザンツ帝国の滅亡**（1453）
・**イスタンブル**への遷都
セリム１世（第９代）
　マムルーク朝を征服（1517）…メッカ・メディナの支配権を獲得
スレイマン１世（第10代）
　ハンガリー征服（1526．モハーチの戦い）
　ウィーン包囲（第１次．1529．失敗）
　・神聖ローマ皇帝カール５世圧迫
　仏王フランソワ１世と同盟（1535）
　プレヴェザ海戦（1538）
　・スペイン（カルロス１世）・教皇・ヴェネツィア連合艦隊を撃破
セリム２世（第11代）…カピチュレーション（治外法権）を正式に認める
　レパントの海戦で敗北（1571）…地中海支配権の一時後退

イクター制導入
・ティマール…騎士（シパーヒー）は与えられた封土から租税収入
イェニチェリの組織化
デウシルメ…キリスト教徒を改宗させ，要職に登用する制度
ミッレト…宗教別の共同体

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第19講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　1076年の①ムラービト朝による②ガーナ王国の征服は西アフリカのイスラーム化を促し，その後におこった「黄金の国」マリ王国やソンガイ王国の支配階級はイスラーム教徒であった。ソンガイ王国は西アフリカの隊商都市の大部分を支配し，北アフリカとの交易で栄え，とくに③ニジェール川中流の交易都市④モガディシュは内陸アフリカにおけるイスラームの学問の中心地として発展した。

2　ティムールは，①キプチャク＝ハン国や北インドに侵入し，のち②小アジアに攻め入ってアンカラ（アンゴラ）の戦い（③1402年）で④セルジューク朝を破り，スルタンを捕虜とした。

3　①イル＝ハン国で成熟を遂げた②モンゴル＝イスラーム文化が③中央アジアに伝えられ，④トルコ＝イスラーム文化として発展した。

4　①13世紀末，西方に進出したトルコ人は小アジア②西北部にオスマン帝国を建設し，小アジア側のビザンツ帝国領を奪うと，やがて③バルカン半島に進出して④コンスタンティノープル（現在のエディルネ）を首都にした（1366年）。

5　オスマン帝国は，①セリム１世のもとで最盛期を迎え，②サファヴィー朝から南イラクを奪い，北アフリカにも支配を広げたばかりでなく，ハンガリーを征服し，③1529年には④ウィーンを包囲した。

6　①サファヴィー朝は建国後，国内統一のために②スンナ派を国教とし，古代以来イランの王を意味する③シャーの称号を用い，④イラン人の民族意識の高揚に努めた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　サファヴィー朝は，①アッバース１世のときに最盛期を迎え，オスマン帝国と戦って領土の一部をとり返し，②イギリス人を③ホルムズ島から追放し，さらに新首都④イスファハーンを建設した。

8　バーブルは，①1526年の②ニハーヴァンドの戦いでデリー＝スルタン朝最後の③ロディー軍に勝利し，④ムガル帝国の端緒を築いた。

9　①アウラングゼーブはヒンドゥー教徒と②イスラーム教徒の融合を図り，非イスラーム教徒に課されていた人頭税（③ジズヤ）を廃止して，ヒンドゥー勢力を④味方につけた。

10　①ムガル宮廷公用語の②ペルシア語がインドの地方語に融合した③ウルドゥー語も誕生した。ウルドゥー語は，現在④バングラデシュの国語となっている。

解答

1　④→トンブクトゥ　　2　④→オスマン朝　　3　②→イラン
4　④→アドリアノープル　　5　①→スレイマン１世　　6　②→シーア派
7　②→ポルトガル人　　8　②→パーニーパットの戦い　　9　①→アクバル
10　④→パキスタン

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 20 講
ウィーン体制・産業革命

〔1〕ウィーン体制（1815 ～ 48）**の形成**

ウィーン会議（1814 ～ 15）

A．ナポレオン戦争後のヨーロッパ秩序の再建

墺（**メッテルニヒ**）・仏（**タレーラン**）・露（**アレクサンドル１世**）

正統主義（**仏外相タレーラン**の提唱）

『会議は踊る，されど進まず』

B．ウィーン議定書（1815）

ブルボン朝復活…**フランス・スペイン**・ナポリ

ロシア

ポーランド立憲王国（ワルシャワ大公国の廃止）…ロシア皇帝が王位を兼任

イギリス…**セイロン島・ケープ植民地**（旧オランダ領）・マルタ島を領有

オランダ立憲王国…墺領**ネーデルラント（ベルギー）を併合**

ドイツ…**ドイツ連邦**の形成…35君主国・４自由市（議長国：墺）

・墺…ヴェネツィア・ロンバルディアを領有

・普…ラインラントを領有

スイス…**永世中立国**

C．ウィーン体制

保守反動体制

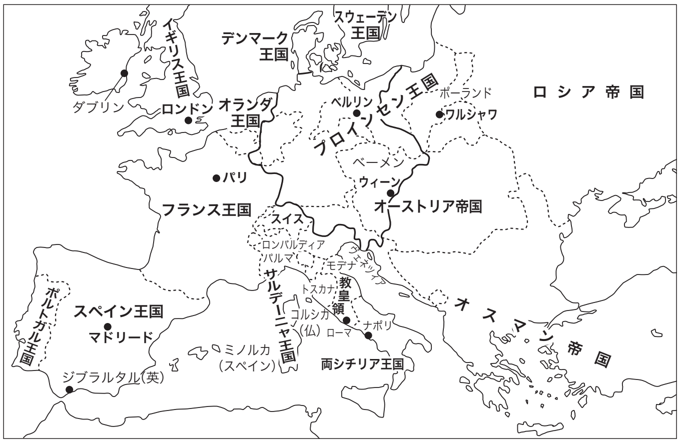
神聖同盟（1815）

…**アレクサンドル１世**の提唱

不参加…**英・ローマ教皇・オスマン帝国**

四国同盟（1815）…英露墺普

フランスの加盟（1818）→ **五国同盟**



D．自由主義・国民主義（ナショナリズム）運動

独‥**ブルシェンシャフト（ドイツ学生同盟）**の運動

伊‥**カルボナリ（炭焼党）**の反乱

スペイン立憲革命（1820）

露‥**デカブリスト（十二月党）の乱**（1825．アレクサンドル１世の死）

自由主義的青年貴族将校らの反乱…**ニコライ１世**の即位・鎮圧（1825）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔2〕ウィーン体制の動揺

①**ラテンアメリカ諸国の独立**

・**クリオーリョ**（現地生まれの白人）・**インディオ**（大陸の先住民）・**黒人奴隷**

・**メスティーソ**（白人とインディオの混血）・**ムラート**（白人と黒人の混血）

独立運動の指導（**クリオーリョ**）…**サン＝マルティン・シモン＝ボリバル**

諸国の独立

契機…**ハイチの独立**（1804．仏領）…ラテンアメリカ初の独立

トゥサン＝ルーヴェルチュール（黒人指導者）

メキシコ…イダルゴ神父指導（～ 1811）

アルゼンチン・ペルー…サン＝マルティン指導

ベネズエラ　→　大**コロンビア**共和国と合邦…シモン＝ボリバル指導

ブラジル…ポルトガルからの独立

英（カニング外相）…独立を支持

米（**モンロー大統領**）…**モンロー教書**（1823）

パン＝アメリカ会議（1826．パナマ．シモン＝ボリバル提唱）

②**ギリシア独立戦争**（1821 ～ 29）

オスマン帝国に対する独立

・**バイロン**（英ロマン派詩人）参戦・**ドラクロワ**（仏ロマン派画家『シオの虐殺』）の支持

・**露英仏**による支援　→　ナヴァリノの海戦（1827）での勝利

アドリアノープル条約（1829．露＝土）・ロンドン会議（1830）で承認

〔3〕フランス・七月革命（ウィーン体制の破綻）

ブルボン復古王政（1814 ～ 30）

ルイ18世…**立憲君主政**

シャルル10世…反動政治

・**アルジェリア出兵**（1830）

・七月勅令…議会の解散

七月革命（1830）

“栄光の三日間”…パリ市街戦（ラファイエット指導）　→　シャルル10世は亡命

『民衆を率いる自由の女神』（**ドラクロワ**）

ルイ＝フィリップ（1830 ～ 48．**オルレアン家**）即位…**七月王政**

ヨーロッパ諸国への影響

ベルギー独立…**オランダからの独立**（1830）

ポーランド反乱（1830 ～ 31）…露による鎮圧・併合（1832）

イタリア…**カルボナリ蜂起**（**イタリア反乱**．1831）…墺軍が鎮圧

青年イタリアの結成（1831）…**マッツィーニ**指導

イギリス…**第１回選挙法改正**（1832）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔4〕フランス・二月革命（ウィーン体制の終焉）

改革宴会（選挙法改正を求める政治集会）…ギゾー内閣が禁止　→　革命

第二共和政（1848 ～ 52）

臨時政府…ラマルティーヌ（ブルジョワ共和派）・**ルイ＝ブラン**（社会主義者）

国立作業場（失業者救済）の設置

四月普通選挙…ブルジョワ共和派の大勝　→　国立作業場の閉鎖

六月暴動（六月蜂起）

ルイ＝ナポレオン大統領就任（1848 ～ 52）…大統領選挙で当選

・**1851年クーデタ**…大統領権限拡大・任期延長（10年）

ヨーロッパ諸国への影響（1848年革命）…**諸国民の春**

ウィーン三月革命…メッテルニヒの失脚　→　ウィーン体制の崩壊

ベルリン三月革命

フランクフルト国民議会（1848 ～ 49）

・統一問題…**大ドイツ主義**（墺中心）　⇔　**小ドイツ主義**（普中心）

・**小ドイツ主義**に基づく憲法制定

・普国王（フリードリヒ＝ヴィルヘルム４世）の帝冠拒否により統一失敗

イタリア民族運動…リソルジメント（イタリア統一運動）

・サルデーニャ王国（カルロ＝アルベルト）…北イタリアで墺に敗北（1848）

・**マッツィーニ（青年イタリア）**…**ローマ共和国**建設（1849）

ハンガリー民族運動…コッシュートが独立指導

ベーメン民族運動…パラツキーが独立指導

イギリス…**チャーティスト運動の高揚**

〔5〕フランス・第二帝政（1852 ～ 70）

ルイ＝ナポレオン大統領（1848 ～ 52．**第二共和政**）

1851年クーデタ

ナポレオン３世の即位

ボナパルティズム

人気取り政策

クリミア戦争（1853 ～ 56）

アロー戦争（1856 ～ 60）

仏越戦争（1858 ～ 62）

イタリア統一戦争（1859）

メキシコ出兵（1861 ～ 67）

プロイセン＝フランス（普仏）戦争（1870 ～ 71）

スダン（セダン）で降伏・退位（1870）

〔6〕フランス・第三共和政（1870 ～ 1940）

普仏戦争で敗北・ナポレオン３世の退位（1870）

ビスマルク軍…パリを開城・休戦協定（1871）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

臨時政府の成立
ティエール
講和条約…アルザス・ロレーヌを独へ割譲
パリ＝コミューン（1871.3 ～ 5）…世界最初の労働者政権
臨時政府（独軍の援助）による攻撃で崩壊
第三共和政憲法の制定（1875）
小党分立・対独復讐心（**ブーランジェ事件**：1889・**ドレフュス事件**：1894 ～ 99）

〔7〕社会主義の誕生

A．空想的社会主義

イギリス…**ロバート＝オーウェン**
ニュー＝ラナーク紡績工場（スコットランド）
ニュー＝ハーモニー共同村（アメリカ）
工場法制定（1833）　チャーティスト運動の指導
フランス
サン＝シモン…搾取のない社会
フーリエ…生産や消費を協同で行う社会
ルイ＝ブラン…国立作業場（二月革命臨時政府に参加）設立
プルードン…私有財産を否定（財産は窃盗）

B．科学的社会主義

独…**マルクス・エンゲルス**
『共産党宣言』（1848．マルクスとエンゲルス）
『資本論』

〔8〕イギリス産業革命

・**農業革命**（18C半）…**第２次囲い込み運動**　→　ヨーマンは都市へ・賃金労働者
ノーフォーク農法（四輪作農法．大麦→クローヴァー→小麦→かぶ）
インド綿布の輸入　→　綿製品への需要増大
①**木綿工業**の機械化（**工場制機械工業**）…繊維革命
ジョン＝ケイ（英）…**飛び杼**（18C前半．**飛び梭**）
ハーグリーヴズ（英）…**ジェニー**（多軸）**紡績機**（18C後半）
アークライト（英）…**水力紡績機**（18C後半）
クロンプトン（英）…**ミュール紡績機**（18C後半）
カートライト（英）…**力織機**（18C後半）…蒸気機関の使用
ホイットニー（米）…**綿繰り機**（18C末．綿の繊維を種子から離す機械）
②**蒸気機関**（動力革命）　→　**交通革命**
ニューコメンによる発明・実用化（18C初期）　→　**ワット**が改良（18C後半）
鉄工業（18C初期）…ダービーが**コークス製鉄法**開発
石炭業発達（エネルギー革命）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③交通革命

蒸気船（19C初期）…**フルトン**（米）

蒸気機関車（19C初期）…トレヴィシック（英）が発明

・**スティーヴンソン**（英）…実用蒸気機関車の開発（1814）

・試験走行（ストックトン～ダーリントン）

・営業運転（**マンチェスター～リヴァプール**）

工業都市の成立

マンチェスター…木綿工業の中心地

リヴァプール…貿易港

バーミンガム…製鉄

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第20講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　ナポレオン戦争の処理のためのウィーン会議はオーストリア＝①ハプスブルク家の②メッテルニヒが主宰，フランス外相③タレーランの正統主義が指導原理，ロシア皇帝④アレクサンドル２世の唱えた神聖同盟が秩序維持の同盟となった。

2　ウィーン議定書でイギリスが獲得したのが①キプロス島とセイロン島，②オランダがベルギー，③オーストリアがヴェネツィア，ロシアが④ポーランドの事実上の統治国となった。

3　ウィーン体制下で王家による支配への抵抗が諸地域で起こり，ドイツの①ブルシェンシャフト，イタリアの②カルボナリ，ロシアの③デカブリストの乱は失敗に終わったが，ギリシアの④ロシア帝国からの独立は成功した。

4　ラテンアメリカ諸国の①スペインからの独立はサン＝マルティン，シモン＝ボリバルら②メスティーソの活躍，③モンロー米大統領，④カニング英外相の支援などにより実現した。

5　①1830年の②二月革命の結果，フランスは③ルイ＝フィリップのオルレアン朝になり，同革命の影響で，④ベルギーはオランダから独立した。

6　イギリスの①ロバート＝オーウェンは労働者の待遇改善を唱え,共産社会建設を試みた。フランスの②サン＝シモン，フーリエも労働者階級を保護する社会秩序を樹立しようとし，③ルイ＝ブランは二月革命を指導したが，彼らをエンゲルスは「④科学的社会主義」者と分類した。

解答

1　④→アレクサンドル１世　　2　①→マルタ島　　3　④→オスマン帝国

4　②→クリオーリョ　　5　②→七月革命　　6　④→空想的

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 21 講
19 世紀の英・伊・独・露・米国史

〔1〕イギリス

①**世界の工場**…“**パクス＝ブリタニカ**”

資本主義の確立

・問屋制からマニュファクチュア（工場制手工業）を経て**工場制機械工業**を確立

・**産業資本家**による**自由放任主義**（自由競争・自由貿易）の主張

・**アダム＝スミス**…『**国富論（諸国民の富）**』（1776）

労働問題

・資本家階級（ブルジョワジー）　VS　**労働者階級（プロレタリアート）**

・**女性・子供の労働**（未熟練労働者）

長時間低賃金労働

労働条件改善のための**労働組合**の結成と組織的な組合運動の展開

社会主義思想による労働運動の理論化

工場法の制定

・一般工場法（1833）…**ロバート＝オーウェン**らによる制定

・**機械打ちこわし運動**…**ラダイト運動**

②**自由主義的改革**

市民革命によるブルジョワ民主主義の実現・産業革命による産業資本家の台頭

審査法（1673．公職就任者を国教徒に限定）の廃止（1828）

カトリック教徒解放法の制定（1829）

・オコンネルの活躍

第 1 回選挙法改正（1832）

腐敗選挙区の廃止

産業資本家への参政権拡大

東インド会社の貿易独占権廃止

中国貿易独占権の廃止・茶貿易独占権の廃止（1834）…**商業活動の停止**

穀物法（1815．穀物価格の下落防止）の廃止（1846）

コブデン・ブライトらによる**反穀物法同盟**（1839．マンチェスター）

航海法（1651．植民地貿易の独占）の廃止（1849）…**自由貿易主義**の確立

③労働運動

ラダイト運動　熟練労働者らによる機械打ちこわし運動

チャーティスト運動

労働者らによる参政権要求運動

人民憲章（ピープルズ＝チャーター）を掲げる

ロバート＝オーウェン（英．**空想的社会主義**者）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

工場法の制定（1833．12時間労働法）・チャーティスト運動を指導

④**ヴィクトリア時代**（1837～1901）**“パクス＝ブリタニカ”**

二大政党政治

保守党（トーリ党）‥**ディズレーリ**…帝国主義政策（大英国主義）

自由党（ホイッグ党）‥**グラッドストン**…自由主義的改革（小英国主義）

選挙法改正

・**第２回**（1867）…**都市労働者**

・**第３回**（1884．グラッドストン内閣）…**農業労働者・鉱山労働者**

・**教育法**（1870）・**労働組合法**（1871）

フェビアン協会（1884）…ウェッブ夫妻・バーナード＝ショー

議会主義（漸進的社会改良主義）による社会主義

自治領の成立…白人系植民地

カナダ連邦（1867）

オーストラリア(1901)・**ニュージーランド**（1907）・**南アフリカ連邦**（1910）

⑤**アイルランド問題**

クロムウェル…**アイルランド征服**・植民地化（1649）

大ブリテン＝アイルランド連合王国（1801）…イギリスによる**アイルランド併合**

ジャガイモ飢饉（1840年代半）…凶作・多数の餓死者

アイルランド土地法（1870）…小作権の安定

アイルランド自治法案（1886・93．グラッドストン内閣）…保守党の反対で廃案

シン＝フェイン党（1905）

アイルランド自治法の成立（1914）…アスキス内閣（自由党）．実施延期

イースター蜂起（1916）

アイルランド自由国（1922．自治領）…自治法の実施（英ロイド＝ジョージ内閣）

デ＝ヴァレラ内閣成立（1932）…独立運動

アルスター（北アイルランド）…イギリス領

エール（アイレ）**共和国**（1937）へと改称

アイルランド共和国（1949）…英連邦離脱（独立）

〔２〕**イタリアの統一**…リソルジメント（イタリア統一運動）

サルデーニャ王国による統一活動

ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世（1849～61）が主導

首相**カヴール**

クリミア戦争への参戦（1855）

プロンビエール密約（1858）…仏（**ナポレオン３世**）との密約

統一戦争の援助を条件に**サヴォイア・ニース**の割譲を約す

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

イタリア統一戦争（1859）

・ナポレオン３世の背信（墺とのヴィラフランカの講和．1859）

・**ロンバルディア獲得**（1859）

中部イタリア併合（1860）．仏へ**サヴォイア・ニース**の割譲（1860）

ガリバルディの活躍

千人隊（赤シャツ隊）を率い**シチリア占領**（1860）　→　**ナポリ王国**を征服（1860）

両シチリア王国をサルデーニャ王へ献上（1860）

イタリア王国の成立（1861．都：トリノ）

ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世

ヴェネツィア併合（1866）…**普墺戦争**のとき

教皇領占領（1870）…**普仏戦争**のとき

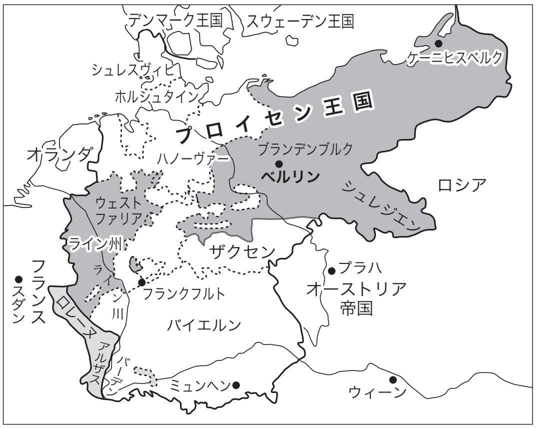
ローマ遷都（1871）

教皇…「ヴァチカンの囚人」としてイタリア王国と対立　→　ラテラン条約（1929）

未回収のイタリア

・**南チロル・トリエステ**（墺領）　→　サン＝ジェルマン条約により回収（1919）

〔３〕ドイツの統一



Ａ．ブルシェンシャフト（ドイツ学生同盟）（1817）

メッテルニヒの抑圧（1819．カールスバート決議）

Ｂ．フランクフルト国民議会（1848 ～ 49）

小ドイツ主義による統一

→　普王（フリードリヒ＝ヴィルヘルム４世）の拒否

Ｃ．プロイセンの発展と統一活動

ドイツ関税同盟（1834）…経済学者**リスト**（保護貿易主義）が提唱

プロイセンを中心とするドイツの経済的統一（墺を除く）

ヴィルヘルム１世

首相**ビスマルク**（1862 ～ 90．**ユンカー**出身）

鉄血政策

ユンカー…地主貴族（エルベ川以東）

デンマーク戦争（1864）…シュレスヴィヒ・ホルシュタイン問題

プロイセン＝オーストリア（普墺）戦争（1866）

ドイツ連邦解体　→　**北ドイツ連邦**（1867 ～ 71）形成

オーストリア＝ハンガリー（二重）帝国の成立（1867 ～ 1918）

プロイセン＝フランス（普仏）戦争（1870 ～ 71）

スペイン王位継承問題

ナポレオン３世は**スダン（セダン）**で降伏（1870）

講和条約（1871）…普は仏から**アルザス・ロレーヌ**地方・賠償金獲得

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D．ドイツ帝国の成立（1871 ～ 1918．首都ベルリン）

皇帝**ヴィルヘルム１世**の即位

ドイツ皇帝に即位（1871．ヴェルサイユ宮殿で戴冠式）

初代帝国宰相**ビスマルク**（1871 ～ 90）

保護関税法（1879）

文化闘争…中央党（南独のカトリック教徒）との対立

ドイツ社会主義労働者党の結成（1875）…ラサール派とアイゼナハ派の合同

社会主義者鎮圧法（1878 ～ 90）の制定

社会政策の実施…「アメとムチの政策」

疾病保険（1883）・災害保険（1884）など

〔４〕ロシア

①アレクサンドル１世（1801 ～ 25）

ロシア遠征（ナポレオン戦争）を撃退

神聖同盟を提唱（1815）…ヨーロッパの憲兵（19C．ウィーン体制下）

②ニコライ１世（1825 ～ 55）

デカブリストの乱（1825）・**ポーランドの反乱**（1830 ～ 31・48）を鎮圧

ギリシア独立戦争・エジプト＝トルコ戦争・クリミア戦争（1853 ～ 56）への参戦

③アレクサンドル２世（1855 ～ 81）

クリミア戦争での敗北

農奴解放令（1861）

ポーランドの反乱（1863）の鎮圧

露土戦争（1877 ～ 78）…サン=ステファノ条約でブルガリアを保護国化

ナロードニキ運動（1860 ～ 70年代）

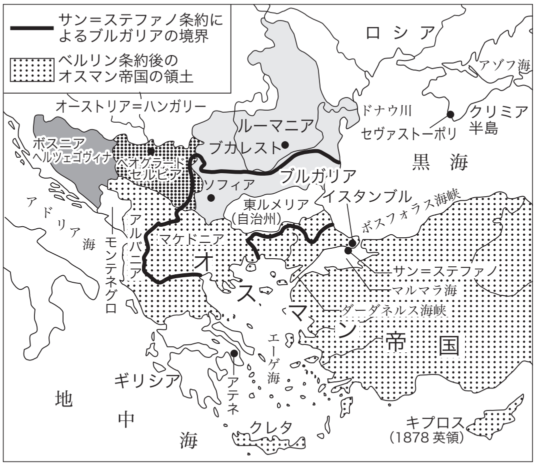
インテリゲンツィア（知識人階級）による農民への啓蒙活動

“ヴ=ナロード（人民の中へ）”　→　ナロードニキ（人民主義者）

ミール（農村共同体）を基盤に平等社会の実現を目指す

ニヒリズム（虚無主義）　→　アナーキズム（無政府主義）と結合

テロリズム…**アレクサンドル２世暗殺**（1881．アレクサンドル３世即位）



ロシアの南下政策

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔5〕アメリカ合衆国

憲法制定会議（1787. **フィラデルフィア**）

連邦派と**反連邦派**の対立

合衆国大統領

ワシントン（第1代）

アダムズ

・フィラデルフィアよりワシントンへ遷都（1800）

ジェファソン大統領（第3代）

アメリカ＝イギリス（米英）戦争（第2次独立戦争）

モンロー大統領（第5代）

・**モンロー教書**（1823）…相互不干渉主義（**モンロー主義**）　→　孤立主義

ジャクソン大統領（第7代. **西部出身**）

・**ジャクソニアン＝デモクラシー**

二大政党の成立

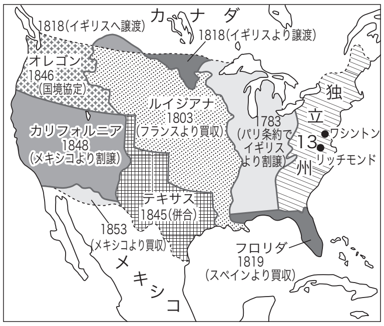
・ジャクソン派（反連邦派）…**民主党**（1828）

・反ジャクソン派（連邦派）…**共和党**（1854）

インディアン強制移住法（1830）…ミシシッピ川以西への追放（「涙のふみわけ道」）

領土の拡大（1783. パリ条約）…**ミシシッピ川以東のルイジアナ**

ルイジアナ（1803. ミシシッピ川以西）…仏（ナポレオン）より買収



フロリダ（1819）…スペインより買収

テキサス（1845）…メキシコより独立・併合

オレゴン（1846）…英とのオレゴン協定により併合

カリフォルニア…**アメリカ＝メキシコ戦争**（1846～48）に勝利・獲得

・太平洋岸到達・**ゴールド＝ラッシュ**（1848）で**フロンティア**進展

アラスカ（1867）…露（アレクサンドル2世）から買収

ハワイ（1898）…米西戦争の際に併合

西部開拓（西漸運動）…**フロンティア**（**辺境**）の西進　→　1890年頃に消滅

「**マニフェスト＝デスティニー（明白な天命）**」

南北戦争（1861～65）

・**北部**（商工業・産業資本家）

・**保護貿易（保護関税政策）**・**連邦主義**　　　　・**奴隷制反対**・**共和党**

・**南部**（農業・プランター）

・**自由貿易**　　　　・**州権主義**（反連邦主義）・**奴隷制推進**・**民主党**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

・**奴隷制**

・反対派＝自由州（北部）　・推進派＝奴隷州（南部）

・**『アンクル＝トムの小屋』**（**ストウ夫人**．1852）

ミズーリ協定（1820）

ミズーリ州は奴隷州，以後，北緯36度30分以北は自由州，以南は奴隷州

カンザス＝ネブラスカ法（1854）

ミズーリ協定破棄，両地方が「自由州」か「奴隷州」かは住民が決定

民主党に対抗して**共和党**が結成される（1854）

大統領選挙（1860）…**リンカン**（共和党）の当選・大統領就任

南部…**アメリカ連合国**（1861．首都リッチモンド）の分離　→　北部攻撃

ジェファソン＝デヴィス大統領

・南軍の優勢

・北軍の巻返し

・**ホームステッド（自営農地）法**（1862）…西部による北軍支持

・**奴隷解放宣言**（1863）…南部の奴隷が対象．北軍支持

・**ゲティスバーグの戦い**（1863）…北軍の勝利

・リンカン…**『人民の人民による人民のための政治』**（ゲティスバーグ演説）

・北軍優勢　→　リッチモンド陥落（1865）

大陸横断鉄道（1869）

労働力として**移民**の増加（1840年代以降）

・アイルランド系，中国・インド系のクーリー（苦力）

アメリカ労働総同盟（AFL．1886）結成…サミュエル＝ゴンパース指導

〔6〕メキシコ

スペインに対する独立宣言・独立（1821）

テキサスの独立　→　米による併合（1845）

アメリカ＝メキシコ戦争（1846 ～ 48）　→　カリフォルニアなどの割譲

フアレス大統領

メキシコ内乱（1861 ～ 67）

仏（ナポレオン３世）は英西とメキシコ出兵（1861 ～ 67）

ディアス大統領（1876 ～ 1911）…独裁政権

メキシコ革命（1910 ～ 17）…ラテンアメリカ初の反帝民主革命

マデロ（自由主義者）…独裁政権打倒・大統領就任

サパタ（農民軍指導者）…土地改革などを主張

憲法制定（1917）

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第21講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　イギリスは①産業資本家に有利な自由貿易政策も実現し，コブデン・ブライトらが参加した反穀物法同盟による運動の結果，②1846年に穀物法が廃止され，49年には③工場法も廃止され，また，1834年には④東インド会社の中国貿易独占権の廃止が実施された。

2　①クリミア半島の要塞をめぐる激しい攻防のすえロシアは敗れ，②1856年の③パリ条約ではダーダネルス・ボスフォラス両海峡と④エーゲ海の中立化が約束され，ロシアの南下政策はまたも失敗した。

3　①アレクサンドル２世は②1861年に③農奴解放令を出し，農奴に人格的自由を認めた。しかし④フィンランドの反乱（1863年）後，皇帝は再び専制政治を強化した。

4　プロイセン＝フランス（ドイツ＝フランス）戦争に敗れると，①パリの臨時政府は②1871年１月にドイツ軍に降伏したが，社会主義者やパリの民衆は屈辱的な講和を認めず，３月に革命的自治政府を樹立，これを③国民公会といい，労働者などの民衆が中心となってつくった④世界史上初の自治政府であった。

5　①サルデーニャ王位についた②ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世のもとで，自由主義者の③マッツィーニが首相となって工業化を推進し，ナポレオン３世と秘密同盟を結んで1859年に④オーストリアと開戦した。

6　①1861年３月にイタリア王国が成立し，ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世が王位に就いた。その後，1866年に②オーストリア領であった③ロンバルディアを併合し，④1870年にはローマ教皇領も占領して国家統一が実現した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　①ドイツ連邦から除外されたオーストリアは，②1867年③マジャール人のハンガリーを王国と認める妥協（④アウスグライヒ）を行い，同君連合としてのオーストリア＝ハンガリー帝国に再編した。

8　ビスマルクは南ドイツで有力なカトリック教徒を警戒し，①文化闘争を開始して②カトリック教徒を抑圧，③1878年には，皇帝狙撃事件をきっかけに社会主義者鎮圧法を制定して，④共産党を弾圧したが，他方では災害保険・疾病保険・養老保険などの社会保険制度を実施して労働者の統合を試みた。

9　ロシアはロシア＝トルコ＜露土＞戦争の①サン＝ステファノ条約で②ボスニア・ヘルツェゴヴィナをその保護下に置き，勢力の拡大に成功した。オーストリア・イギリスがこれに反対すると，③ビスマルクは④ベルリン会議を開き，その結果，サン＝ステファノ条約は破棄され，新たに結ばれたベルリン条約でロシアの勢力は抑えられた。

10　1864年に各国の社会主義者がロンドンに集まって①第２インターナショナルが結成され，②マルクスがその指導者となったが，③バクーニンら無政府主義者との対立や，④パリ＝コミューン後の弾圧の激化により，76年に解散した。

11　アメリカは1803年①フランスからミシシッピ川②以西のルイジアナ（1800年③スペイン領からフランス領となる）を買収して領土を倍増した後，19年スペインから④テキサスを買収した。

12　1820年に，北緯36度30分以北には奴隷州をつくらないと定めた①ホームステッド法が結ばれた。しかし，②カンザス・ネブラスカの両准州が自由州となるか奴隷州となるかは住民の意志で決定するとの法律が③1854年に制定されると，奴隷制反対を唱える④共和党が結成され，奴隷制をめぐる南北の対立は決定的になった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

13　1863年，①ジェファソン＝デヴィスは南部反乱地域の②奴隷解放宣言を出し，内外世論の支持を集めた。そして同年の③ゲティスバーグの戦いに勝利をえ，65年，南部の首都④リッチモンドが陥落して南軍は降伏し，合衆国は再統一された。

解答

1　③→航海法　　2　④→黒海　　3　④→ポーランド

4　③→パリ＝コミューン　　5　③→カヴール　　6　③→ヴェネツィア

7　①→北ドイツ連邦　　8　④→ドイツ社会主義労働者党（ドイツ社会民主党）

9　②→ブルガリア　　10　①→第１インターナショナル　　11　④→フロリダ

12　①→ミズーリ協定　　13　①→リンカン

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 22 講
19 世紀の中東・インド・東南アジア

〔1〕オスマン帝国〔瀕死の病人（19C）〕と東方問題

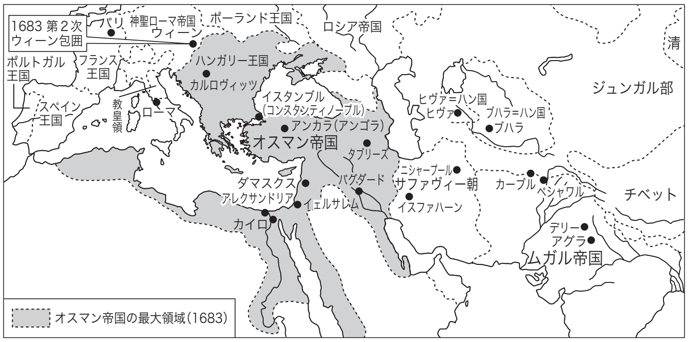
オスマン帝国の衰退

第２次ウィーン包囲の失敗（1683）

露の南下策…アゾフ海の喪失（1696. **ピョートル１世**）

カルロヴィッツ条約（1699）…**墺**へ**ハンガリー**の割譲

アラブ民族運動…**ワッハーブ王国**の独立（18C半）



エジプト（**ムハンマド=アリー**）の自立（19C初）

露の南下策…クリミア半島の喪失（1783. **エカチェリーナ２世**）

東方問題

①**ギリシア独立戦争**（1821 ～ 29）露の南下成功

②**エジプト＝トルコ戦争**（1831 ～ 33. 第１次）露の南下成功

ムハンマド=アリー（エジプト総督）

ギリシア独立戦争後…トルコよりクレタ・キプロス島獲得　→　**シリア要求**

③**エジプト＝トルコ戦争**（1839 ～ 40. 第２次）

ムハンマド=アリー…エジプト・シリアの世襲的統治権を要求

ロンドン会議（1840）露の南下は挫折

・ムハンマド=アリー…シリアを放棄・**エジプト総督の世襲権のみ獲得**

④**クリミア戦争**（1853 ～ 56）

・聖地管理権問題

・仏（ナポレオン３世）

・露（ニコライ１世）

・**パリ条約**（1856）

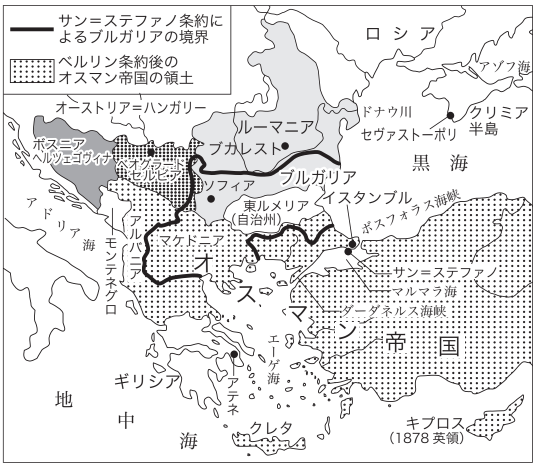
・**ダーダネルス・ボスフォラス両海峡**　閉鎖・黒海の中立化．露の南下政策は挫折

⑤**ロシア＝トルコ（露土）戦争**（1877 ～ 78）

・**サン=ステファノ条約**（1878）

・**ルーマニア・セルビア・モンテネグロの独立**

・**大ブルガリア**…**露の保護国**（トルコ領内自治国）．露の南下成功



ベルリン会議（1878）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ベルリン条約（1878）…**ビスマルク**（誠実な仲介人）による調停
・サン＝ステファノ条約　破棄
・**ルーマニア・セルビア・モンテネグロ**の独立承認
・**ブルガリア**…領土縮小・**トルコの宗主権下の自治国**．露の南下阻止
・墺…**ボスニア・ヘルツェゴヴィナ州**の**行政管理権**を獲得
・英…**キプロス島**の管理権獲得
・**“ヨーロッパの火薬庫”**
　・**パン＝ゲルマン主義**（墺・独）　VS　**パン＝スラヴ主義**（露）

近代化の試み
イェニチェリ軍団の解散
タンジマート（**恩恵改革**．1839 ～ 76）
・ギュルハネ勅令（1839．**アブドュル＝メジド１世**）…タンジマート開始
・**ミドハト憲法**（1876）
　・宰相**ミドハト＝パシャ**（**アブドュル＝ハミト２世時代**）による制定
　・**露土戦争の勃発**（1877）**により停止**

青年トルコ政権
青年トルコの結成（1889．**統一と進歩委員会**）…ミドハト憲法の復活を要求
青年トルコ（サロニカ）**革命**（1908．無血革命）…日露戦争の影響
・**ミドハト憲法の復活**
・革命の混乱期…墺‥**ボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合**　・**ブルガリア独立**
青年トルコ政権（1909 ～ 18）…独墺へ接近　→　第一次大戦参戦・敗北

〔２〕エジプト
ムハンマド＝アリー…**エジプト総督**…事実上独立
英仏による支配
スエズ運河開通（1869）…**レセップス**（仏）
スエズ運河会社株の買収（1875．英**ディズレーリ**内閣）
ウラービーの乱（1881 ～ 82）…エジプト初の民族運動
　英による鎮圧・保護国化（1882　→　1914：正式に保護国化）

〔３〕アラビア
ワッハーブ派（イブン＝アブドゥル＝ワッハーブが開祖）
・原始イスラーム教への復帰を唱える新宗派
ワッハーブ（**サウード**）**王国**　→　1932年のサウジアラビア王国

〔４〕イラン（**カージャール朝**（1796 ～ 1925．都　テヘラン））
トルコマンチャーイ条約（1828）…ロシア帝国との国境調整
バーブ教徒の乱（1848 ～ 50）
タバコ＝ボイコット運動（1891 ～ 92）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

イラン立憲革命（1905 ～ 11）…日露戦争の影響

・**英露協商**（1907）の締結・英露による干渉　→　改革の挫折

・英露協商…露はイラン北部に，英はイラン南東部とアフガニスタンを勢力範囲とし，チベットは相互内政不干渉を協定

〔5〕インド（ムガル帝国）

英東インド会社によるインドの植民地化

ベンガル知事（1758．初代：**クライヴ**）

徴税方式

ザミンダーリー制（地主層に課税，ベンガル地方）

ライヤットワーリー制（個別農民に課税，マドラス付近）

シク戦争・マラーター戦争・マイソール戦争

シパーヒーの反乱（1857 ～ 59．**インド大反乱**）

デリー（城）**占領**（1857）・ムガル皇帝の統治復活宣言

ムガル帝国滅亡・東インド会社解散

インド帝国成立（1858　→　正式：1877 ～ 1947）

ヴィクトリア女王…**インド皇帝**を兼任（1877．ディズレーリ内閣）

インド国民会議の創設（1885．ボンベイ大会）

国民会議派の結成…親英的

インド民族運動

ベンガル分割令（**カーゾン法**．1905）

国民会議派**カルカッタ大会**（1906．日露戦争の影響）…反英闘争

“**4綱領**”採択…**ティラク**主導

英貨排斥・民族教育・スワデーシー（国産品愛用）・**スワラージ**（自治獲得）

全インド＝ムスリム連盟結成（1906）…親英的

国民会議派（ヒンドゥー教徒中心）に対抗…反英闘争の分断

〔6〕東南アジア

A.**インドネシア**…オランダ支配

オランダ東インド会社…**香辛料貿易**

・**バタヴィア**（**ジャワ島**）建設（1619）

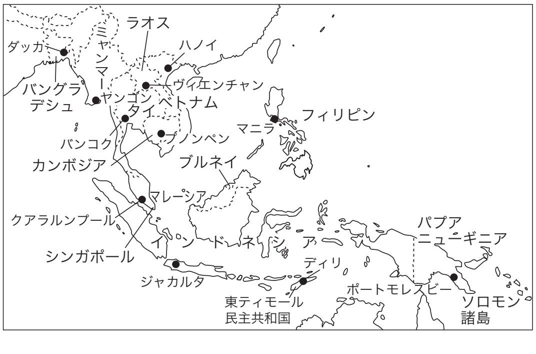
・**アンボイナ事件**（1623）…英勢力を駆逐して**モルッカ**（香料）**諸島**を確保

・**強制栽培制度**（1830年以降．総督ファン＝デン＝ボス）…ジャワ島

・アチェ王国（16C初以降．スマトラ）を征服…アチェ戦争（1873 ～ 1912）

オランダ領東インドの成立（1904）

サレカット＝イスラーム（**イスラーム同盟**．1911）…自治を要求



B.**マレー半島・北ボルネオ**…イギリス支配

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

┌**海峡植民地**（①+②+③）
│①**ペナン島**②**マラッカ**（オランダより獲得）
│③**シンガポール**（1819．英ラッフルズがジョホール王より買収）
└→**マレー連合州**（1895．**マライ連邦**）の形成

C.**ビルマ**…イギリス支配

ビルマ（ミャンマー）戦争

英による**コンバウン（アラウンパヤー）**朝の征服

ビルマ併合　→　インド帝国への編入（1886）

D.**タイ**…**ラタナコーシン（チャクリ）**朝…独立維持

ラーマ5世（チュラロンコン．1868～1910）

E.**インドシナ半島**…インドシナ3国（ベトナム・カンボジア・ラオス）…フランス支配

阮朝越南国（1802～1945．ベトナム．都ユエ）

・**阮福暎（嘉隆帝）**…仏宣教師ピニョーの援助で西山朝を倒し建国

仏（**ナポレオン3世**）による**インドシナ出兵**（1858～67）

・仏越戦争（1858～62．ベトナム南部）

・サイゴン条約（1862）…**コーチシナ東部獲得**

・**カンボジアの保護国化**（1863）・コーチシナ西部占領（1867）

インドシナ連邦の成立（1887）

・アンナン・トンキン（ベトナム中部・北部）進出・占領（1870年代）

・黒旗軍（劉永福）による抵抗（1873～85）

・**ユエ条約**（1883・84）…**ベトナムの保護国化**

・**清仏戦争**（1884～85：**天津条約**）…清はベトナムの**宗主権**を放棄

・**フランス領インドシナ連邦**（ベトナム・カンボジア）の成立…総督府ハノイ

ラオス…保護国化（1893）　→　**インドシナ連邦に編入**（1899）

ベトナム民族運動（反フランス運動）

・**ファン＝ボイ＝チャウ**…**維新会**（1904）　→　ベトナム光復会（1912）…辛亥革命がモデル

・**ドンズー（東遊）運動**（20C初）…日本への留学運動．日本は留学生を追放（日仏協約）

F.**フィリピン**…スペイン　→　アメリカ支配

フィリピン独立運動（19C後半以降）

・**ホセ＝リサール**…医師，小説でスペインのフィリピン支配を非難

・**アギナルド**…**フィリピン革命**（1896～1902）を指導し大統領就任

アメリカ＝スペイン（米西）戦争（1898．パリ条約）…米はフィリピンを獲得

フィリピン＝アメリカ戦争（1899～1902）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第22講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　オスマン帝国による①第２次ウィーン包囲の失敗は，同国に致命的な打撃をもたらし，その後の②カルロヴィッツ条約（1699年）によって，オスマン帝国は③ハンガリー・トランシルヴァニアなどを④ロシアに割譲した。

2　①18世紀の半ばころ，イブン＝アブドゥル＝ワッハーブは，②バルカン半島で③イスラーム教の改革を唱える④ワッハーブ派の運動を起した。

3　19世紀初め以降，①イェニチェリ軍団の解散など諸改革を行っていた②オスマン帝国では，③アブデュル＝ハミト２世が司法・行政・財政・軍事の徹底した西欧化改革（④タンジマート）を実施した。

4　①サファヴィー朝はカフカスをめぐるロシアとの戦いに敗れ，②トルコマンチャーイ条約（③1828年）によって④ロシアに治外法権を認め，東アルメニアを割譲した。

5　イギリスは，インドの東部ではベンガルの地方政権とフランスの連合勢力を①プラッシーの戦い（②1757年）で破り，税を徴収する権利を獲得して財政基盤を確保した。続いて西部では③マイソール戦争に勝利し，最後は西北部で④シク戦争に勝利した。

6　①1858年，イギリスは東インド会社を②再編して直接的な統治に乗りだし，③1877年には④ヴィクトリア女王がインド皇帝に即位してインド帝国が成立した。

7　①イギリスは，東南アジアから中国への貿易活動の拡大をねらい，18世紀末から19世紀初めにかけてマレー半島の②ペナン・マラッカ・③シンガポールを入手し，３都市を④マレー連合州として成立させた（1826年）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

8　ベトナムの植民地化に成功したフランスは，1863年以来保護国としていた①カンボジアと併せて，②1887年に③フランス領インドシナ連邦を成立させ，1899年には④タイも編入した。

解答

1　④→オーストリア　　2　②→アラビア半島　　3　③→アブデュル＝メジド１世
4　①→カージャール朝　　5　③→マラーター戦争　　6　②→廃止して
7　④→海峡植民地　　8　④→ラオス

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 23 講
アフリカ分割・第一次世界大戦・ロシア革命

〔1〕アフリカ分割

暗黒の大陸

リヴィングストン（英．宣教師・探検家）…ヴィクトリア瀑布発見

スタンリー（米．探検家）によるリヴィングストン救出・内陸探検

ベルリン会議（1884 ～ 85）…**ビスマルク**主催

ベルギーによる**コンゴ自由国**の領有をめぐる紛争を調停・承認

先に占領した国が領有できる原則を確認　→　アフリカ分割へ

A．イギリス　“アフリカ縦断政策”

３C政策…**アフリカ縦断政策**（カイロ～ケープタウン）

①北アフリカ

エジプト

スエズ運河会社株買収（1875．ディズレーリ内閣）

ウラービーの反乱（1881 ～ 82）．鎮圧・**保護化**（1882）

スーダン

マフディーの反乱（1881 ～ 98）…鎮圧　→　英軍人ゴードンの戦死

ムハンマド=アフマド…**マフディー**（救世主）を宣言し，反乱を指導

ファショダ事件（1898）

縦断政策（英）と**横断政策**（仏）との衝突…仏の譲歩

英仏協商（1904）…英の**エジプト**・仏の**モロッコ**での優越権を相互承認

②南アフリカ

ケープ植民地

ケープ植民地首相**セシル=ローズ**（1890 ～ 96）の帝国主義政策

・**ローデシア**（現ジンバブエ・ザンビア）占領

南アフリカ（南ア・ブール）戦争（1899 ～ 1902）

ブール（ボーア）人…オランダ系移民の子孫（17C以降）

トランスヴァール共和国・オレンジ自由国建国…世界一の金・ダイヤ鉱山発見

植民相**ジョゼフ=チェンバレン**による戦争指導

南アフリカ連邦成立（1910．英自治領）

・**アパルトヘイト**（白人優位の人種差別・人種隔離政策）の実施

B．フランス　“アフリカ横断政策”

①西アフリカ

・**アルジェリア攻略**（1830．シャルル10世）

・**チュニジア保護国化**（1881）

②東アフリカ

・ジブチ（1888．仏領ソマリランド）…横断政策の東端

・マダガスカル島領有

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③**ファショダ事件**（1898）…仏の譲歩で対立解消　→　**英仏協商**（1904）

④**モロッコ事件**（1905・11）　→　仏の**モロッコ保護国化**（1912）

C．**ドイツ**

①西アフリカ…トーゴランド・カメルーン領有…ギニア湾岸

②西南アフリカ植民地（現ナミビア）領有

③**東アフリカ植民地**（タンガニーカ）領有

④**モロッコ事件**（1905・11）…独　←　仏英（**英仏協商**．1904）

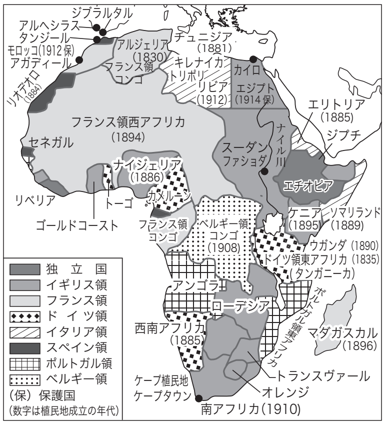
・**第１次**（1905．**タンジール事件**）

・皇帝ヴィルヘルム２世がタンジール（モロッコ）訪問

・**アルヘシラス会議**（1906．スペイン）

・**第２次**（1911．**アガディール**事件）

・独海軍がアガディール港入港



アフリカにおける列強の植民地(20世紀初め)

D．**イタリア**

エリトリア　→　**ソマリランド**（1889）

エチオピア侵入（1895 ～ 96）…**アドワ**の戦い（1896）で大敗

イタリア=トルコ（伊土）**戦争**（1911 ～ 12）

・トリポリ・キレナイカ（現**リビア**）獲得

E．**ベルギー**

国王レオポルド２世…**スタンリー**のコンゴ川流域探検を援助

コンゴ（1885．王の私有領）進出．列強の反発

ベルリン会議（1884 ～ 85）…ベルギー領**コンゴ自由国**（1908．列強の承認）

F．**その他**

ポルトガル…アンゴラ・モザンビーク

独立国（第一次世界大戦勃発前）

・**エチオピア帝国**

・**リベリア共和国**（1847）…米解放奴隷による建国（首都：モンロビア）

〔２〕太平洋分割

イギリス

オーストラリア…**アボリジニー**（先住民）

・タスマン（蘭）の探検（17C半）　→　クック（英）の探検（1770）

・**オーストラリア連邦**（1901．英帝国内の自治領）…白豪主義

・**ウェストミンスター憲章**（1931）により独立

ニュージーランド…**マオリ人**（先住民）

〔３〕国際的対立の激化

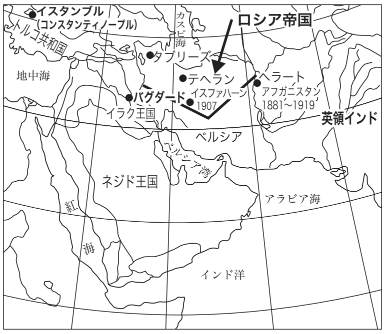
ヴィルヘルム２世の世界政策

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

再保障（二重保障）条約の更新拒否（1890）

・**露仏同盟**の成立（1891 ～ 1917）

・**英露協商**の成立（1907）…**三国協商**の成立



英露協商（1907）

三国協商（英仏露）　⇔　**三国同盟**（独墺伊）…「武装した平和」

バルカン問題…**“ヨーロッパの火薬庫”**

・**パン=ゲルマン主義**（独墺）　⇔　**パン=スラヴ主義**（**セルビア**・露）

・**青年トルコ革命**（1908）による混乱

・**ブルガリア独立**

・墺…**ボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合**　→　セルビア（大セルビア主義）と対立激化

第１次バルカン戦争（1912 ～ 13）

・**バルカン同盟**の結成（1912）…ロシア指導

・**セルビア・モンテネグロ・ギリシア・ブルガリア**

・バルカン同盟　VS　トルコ（敗北）…**バルカン**（イスタンブル周辺を除く）**を喪失**

第２次バルカン戦争（1913）

・**ブルガリア**…トルコより過大な領土の取得　→　セルビアと対立

・ブルガリア　VS　セルビア（モンテネグロ・ギリシア・ルーマニア・トルコなど）

〔４〕反戦・平和運動

万国平和会議（1899・1907．ニコライ２世の提唱）…国際仲裁裁判所の設立

第２インターナショナル（1889 ～ 1914）

パリ大会（1889．国際社会主義者大会）

・**ドイツ社会民主党**（マルクス主義）**中心**

・反戦決議（1912．バーゼル臨時大会）

各国社会主義政党…自国政府の戦争遂行を支持　→　第２インターナショナル崩壊

〔５〕第一次世界大戦（1914 ～ 18）

原因・勃発

サライェヴォ事件（1914.6/28．ボスニア州都）

セルビア青年による**墺皇位継承者夫妻**（フランツ=フェルディナント）の暗殺

大戦勃発（1914.7/28）

墺…**セルビアへ宣戦**

ヨーロッパ戦線…シュリーフェン作戦（独）

西部戦線（独）…ベルギー侵犯　→　**マルヌの戦い**（1914．対仏戦）…膠着状態

東部戦線（独）…**タンネンベルクの戦い**（1914）

極東戦線

日本による独軍撃破（1914）…**膠州湾占領**・青島攻略・**南洋諸島占領**

・**二十一ヵ条要求**（1915．対袁世凱）

戦争の特徴

総力戦

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

新兵器…**戦車・毒ガス・潜水艦・飛行機**など
塹壕戦
挙国一致体制
秘密外交（秘密条約）
・イタリア
・ロンドン秘密条約（1915）
・イギリス
・**フサイン=マクマホン協定**（1915．対アラブ）・**バルフォア宣言**（1917．対ユダヤ）
・**サイクス=ピコ協定**（1916．英仏露）　　・**インド自治の約束**（1917）

大戦の転機・終結
独…**ヴェルダンの戦い**（1916）
ソンムの戦い（1916）
無制限潜水艦作戦（1917.2）→　ルシタニア号撃沈　→　**アメリカの参戦**（1917.4）
露…**ロシア革命**（1917）→　**ブレスト=リトフスク条約**…**単独講和**（1918）
同盟国の降伏（1918）…**ブルガリア**（９月）・**トルコ**（10月）・**オーストリア**（11月）
ドイツ革命（1918.11）
・**レーテ**（労働者・兵士評議会）の組織　→　ヴィルヘルム２世の亡命
・社会民主党（エーベルト）…**ドイツ共和国の成立**（1918.11）
・**休戦条約**

〔6〕ロシア革命前史

帝国主義政策
アレクサンドル３世（1881 ~ 94）・**ニコライ２世**（1894 ~ 1917）時代
独占資本の形成（**仏資本の導入**）…重工業化・**シベリア鉄道**（1891）
革命的諸政党の成立
ロシア社会民主労働党（1898．マルクス主義）→　ロンドン大会で分裂（1903）
ボリシェヴィキ（多数派．**レーニン**指導）…社会主義革命を主張
メンシェヴィキ（少数派．**プレハーノフ**指導）…ブルジョワ革命を主張
社会革命党（ＳＲ．1901）…**ナロードニキ**の流れをくむ社会主義政党
立憲民主党（カデット．1905）…ブルジョワ政党

第１次ロシア革命（1905）…**ニコライ２世**（日露戦争中）
冬宮（**ペテルブルク**）
血の日曜日事件（1905）
ソヴィエト（評議会）の結成
ウィッテ首相（1905 ~ 06）
十月宣言（1905．十月勅令）
ドゥーマ（議会）の開設・憲法の制定などを約す
ストルイピン首相（1906 ~ 11）…**反動政治**
農地改革で**ミール**（農村共同体）**の解体**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔7〕ロシア革命（1917）

A．**三月革命（ロシア暦二月革命）**

ペトログラード蜂起（労働者のストライキ）

ソヴィエト（労兵評議会）結成

ニコライ２世の退位

二重権力構造

┌**臨時政府（立憲民主党中心）**
└**ソヴィエト（社会革命党・メンシェヴィキ中心）**

B．**十一月革命（ロシア暦十月革命）**

レーニン帰国（1917.4/16）

『**四月テーゼ**』「全ての権力をソヴィエトに」

七月蜂起・失敗・再亡命

ケレンスキー（社会革命党右派）臨時政府…ボリシェヴィキ弾圧

反革命軍（指令官コルニーロフ）のクーデタ…ボリシェヴィキ援助で鎮圧

ボリシェヴィキ武装蜂起（レーニン指導）．ケレンスキー臨時政府を打倒（十一月革命）

全ロシア=ソヴィエト会議（1917.11）

人民委員会議（1917.11．議長：レーニン）…ソヴィエト政府

『**土地に関する布告**』…土地の私有権の廃止

『**平和に関する布告**』…**無併合・無賠償・民族自決**の即時講和

ボリシェヴィキ（プロレタリア）独裁（1918.1）

憲法制定議会選挙（1917.11）…社会革命党の勝利

ロシア共産党（1918.3）に改称

ブレスト=リトフスク条約（1918.3．全権**トロツキー**）

憲法制定（1918.7）　→　ロシア=ソヴィエト社会主義連邦共和国の樹立

コミンテルン（第３インターナショナル）結成（1919 ~ 43．モスクワ）

ソヴィエト社会主義共和国連邦（1922 ~ 91．首都：**モスクワ**）

４共和国（**ロシア・ウクライナ・白ロシア・ザカフカース**）で結成

ソヴィエト社会主義憲法制定（1924）

C．内戦

反革命軍…帝政派将校・地主・諸政党

対ソ干渉戦争…チェコ兵捕虜救出（**シベリア出兵**．1918 ~ 22）が口実

ソヴィエト=ポーランド戦争（1920 ~ 21）

ソヴィエト政権の対応

チェカ（全ロシア非常委員会．1917）

赤軍（1918）

ソ連の承認

独（**ラパロ条約**．1922）

英仏伊（1924）・日本（1925）・米（1933）

D．経済政策

戦時共産主義（1918 ~ 21）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

私企業禁止・中小工場国有化・農民へ穀物強制徴発

ネップ（**新経済政策・NEP**．1921 ～ 28）

・小規模な私企業や私営商業・小農の経営許可・穀物強制徴発の廃止

・クラーク（富農）・ネップマン（小ブルジョワ）

〔8〕**スターリン体制**（1920年代末～ 53）

・**世界革命論〈トロツキー〉** ⇔ **一国社会主義論〈スターリン〉**

・**トロツキー**‥党除名（1927）・国外追放（1929）・暗殺（1940．メキシコ）

・**粛清**（1934 ～ 38．大粛清：1936 ～ 37）

五ヵ年計画（1928 ～）

・第１次（1928 ～ 32）

・農業の集団化‥**ソフホーズ**（国営農場）・**コルホーズ**（集団農場）

・第２次（1933 ～ 37）

・第３次（1938 ～ 42）

国際連盟加入（1934）

スターリン憲法の制定（1936）

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第23講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　フランスは，1881年に①チュニジアを保護国にし，さらにサハラ砂漠地域を抑え，アフリカを横断して②ジブチ・マダガスカルと連結しようとした。この計画はイギリスの縦断政策と衝突し，1898年に③ファショダ事件が起ったが，④イギリスが譲歩して解決した。

2　ブール人は，ケープ地域の①ドイツ人の子孫で，ケープ植民地がイギリス領になってから北進し，②トランスヴァール共和国とオレンジ自由国を建てた。両国でダイヤモンドと③金が発見されたため，④セシル＝ローズらに注目されるようになった。

3　イタリアは，1880年代ソマリランド・①エリトリアを獲得し，さらに②エチオピアに侵入したが，96年アドワの戦いで敗れ，後退した。しかし，1911～12年，イタリア＝トルコ戦争を起こして，③エジプトから④リビア（トリポリ・キレナイカ）を奪った。

4　第１次モロッコ事件は，①ヴィルヘルム１世がモロッコの②タンジールに上陸し，フランスのモロッコ進出に抗議して列国会議を要求した事件。翌1906年の③アルヘシラス国際会議では，ドイツの要求は退けられた。第２次は，ドイツが砲艦を④アガディールに派遣して，フランスを牽制した事件。ドイツにはフランス領コンゴの一部が与えられた。

5　オーストラリアでは先住民の①アボリジニーが奥地に追われ，②ニュージーランドでは③マオリ人の抵抗が④ドイツにより武力で抑えこまれた。

6　①パリ講和会議の基礎になる原則は，アメリカ合衆国の②ウィルソン大統領が発表した十四カ条であった。しかし，フランスの③クレマンソーやイギリスの④チャーチルは，植民地などの既得権益を手放さず，敗戦国にも厳しい態度で臨んだので，この原則は部分的にしか実現しなかった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　①1919年６月，ヴェルサイユ条約が調印され，ドイツは②すべての植民地を失い，アルザス・ロレーヌを③フランスに返還し，ポーランドなど周辺国に国境地域を割譲したほか，④ポーランド回廊の非武装化，軍備制限，巨額の賠償金支払いを課せられた。

8　①1917年４月，②ボリシェヴィキの指導者③レーニンがスイスから帰国して革命をさらに進める方針（四月テーゼ）を示し，ソヴィエト内でボリシェヴィキの勢力拡大に努めて，新たに首相となった④トロツキーと対立した。

9　アメリカ合衆国大統領①ハーディングの提唱の②ロカルノ会議で主力艦の保有トン数と保有比率を定めた海軍軍備制限条約，中国の主権尊重・領土保全を約束した③九カ国条約，太平洋諸島の現状維持を求めた④合衆国・イギリス・フランス・日本の四カ国条約が結ばれた。

解答

1　④→フランス　　2　①→オランダ人　　3　③→オスマン帝国

4　①→ヴィルヘルム２世　　5　④→イギリス　　6　④→ロイド＝ジョージ

7　④→ラインラント　　8　④→　ケレンスキー　　9　②→ワシントン

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第24講
戦間期ヨーロッパ・第二次世界大戦・冷戦

〔1〕ヴェルサイユ体制

ソヴィエト政権…**『平和に関する布告』**（1917.11）
ウィルソン大統領…『勝利なき平和』（1917.1）・**『十四ヵ条平和原則』**（1918.1）
パリ講和会議（1919）
連合国（32ヵ国）参加
米（**ウィルソン大統領**）
仏首相**クレマンソー**・英首相**ロイド=ジョージ**
ヴェルサイユ条約（1919.6. **対ドイツ**）
・国際連盟の設立　・独墺の合併禁止　・**アルザス・ロレーヌ**　→　仏へ割譲
・ダンツィヒ…自由市として国連管理　・ポーランド回廊　→　ポーランドへ割譲
・ザール地方…国連管理（15年）　→　人民投票で帰属を決定
・海外全植民地の放棄（国連管理下の委任統治領）
・東アフリカ…英　・西南アフリカ…南ア連邦　・カメルーン…英仏
・南洋諸島（赤道以北）…日　・南洋諸島（赤道以南）…豪
・**ラインラント非武装**…（東岸）非武装地帯・（西岸）連合国が15年間保障占領
・**軍備制限**…徴兵制の廃止・陸軍10万・海軍1.5万など
・**賠償**…1320億金マルク（1921. ロンドン賠償委員会）
サン=ジェルマン条約（1919.9. **対オーストリア**）
・独墺の合併禁止
ヌイイ条約（1919.11. **対ブルガリア**）
トリアノン条約（1920.6. **対ハンガリー**）
セーヴル条約（1920.8. **対トルコ**）
・**イズミル**（スミルナ）地方. ギリシアへ割譲
・**委任統治領**…**トランスヨルダン**・**イラク**・**パレスチナ**（英）
シリア・レバノン（仏）
・**民族自決主義**…東欧・バルカンにおいてのみ適用　but　戦勝国の植民地に適用せず
・**フィンランド**・**エストニア**・**ラトヴィア**・**リトアニア**・**ポーランド**
・**チェコスロヴァキア**・**ハンガリー**・**ユーゴスラヴィア**

〔2〕国際協調主義

国際連盟の成立（1920）…**ジュネーヴ**（スイス）
『十四ヵ条の平和原則』に基づき設立（ヴェルサイユ条約）
理事会…常任理事国（英仏伊日. 1926：独の参加）
付属機関…**国際労働機関**（1919. ジュネーヴ. **ＩＬＯ**）
常設国際司法裁判所（1921. ハーグ）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問題点

大国の不参加…**アメリカの不参加**

・独（1926 ～ 33）

・ソ連（1934 ～ 39）の排除

制裁…経済制裁のみ

総会の決議方式…全会一致制

ワシントン会議（1921 ～ 22）

…ハーディング大統領の提唱

ワシントン体制

…日本の中国・太平洋上での膨張を抑制

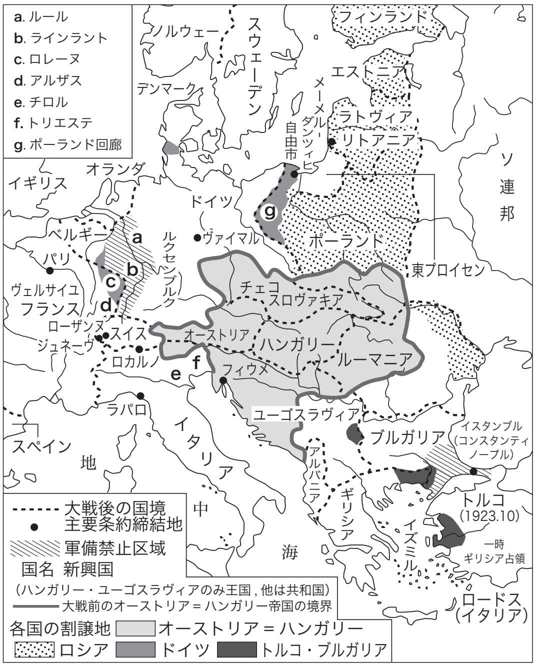
四ヵ国条約（1921．**米英仏日**）

…**太平洋域の領土・権益の相互尊重**

日英同盟解消

九ヵ国条約（1922．米英仏日伊中蘭ベルギー・ポルトガル）

中国の主権尊重・領土保全・機会均等・門戸開放



第一次世界大戦後のヨーロッパ

石井＝ランシング協定（1917）の失効…二十一ヵ条要求は事実上の破棄

海軍軍備制限条約（1922．**主力艦制限**）…米英：日：仏伊＝５：３：1.67

ロカルノ条約（1925）…独外相シュトレーゼマン提唱

西ヨーロッパ安全保障（ライン保障条約）…ラインラントの非武装化・国境不可侵

独…**国際連盟加盟**（1926）

ジュネーヴ軍縮会議（1927．クーリッジ大統領提唱）

不戦条約（1928．**ケロッグ＝ブリアン協定**）…米国務長官**ケロッグ**・仏外相**ブリアン**

国際紛争解決の手段としての戦争を放棄

ロンドン軍縮会議（1930．**補助艦制限**）…フーヴァー大統領・マクドナルド首相提唱

米英：日＝10：７弱

〔３〕賠償問題

ロンドン賠償委員会（1921 ～ 22）…1320億金マルク

シュトレーゼマン首相（1923）

ルール占領（1923 ～ 25．**フランス・ベルギー**）

生産停止など消極的抵抗（独）　→　**インフレーション**の進行

レンテンマルクの発行

シュトレーゼマン外交（～ 1929）

・**ドーズ案**（1924）…米資本の導入　→　ルール撤兵（1925）

・**ヤング案**（1929）

ナチス政権…賠償金支払いを放棄（1933）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔4〕ヴェルサイユ体制下の欧米諸国

⑴　アメリカ

ウィルソン大統領（1913 ~ 21．民主党）

債務国　→　**債権国**

孤立主義・国際連盟不参加

禁酒法（1919 ~ 33）

女性参政権（1920）

サッコ＝ヴァンゼッティ事件（1920）

大衆消費社会（1920年代）…**大量生産・大量消費**（自動車や冷蔵庫など）

・フォード社

移民法（1924）

⑵　イギリス

選挙法改正

第４回（1918）…**ロイド=ジョージ**（自由党）

・男子普通選挙（21歳以上）・**女性参政権**（30歳以上）

第５回（1928）21歳以上の男女平等普通選挙

労働党内閣…**マクドナルド**内閣

第１次（1924．初の労働党政権）　**第２次**（1929 ~ 31）

⑶　ドイツ

スパルタクス団

・**カール=リープクネヒト・ローザ=ルクセンブルク**が指導

・**ドイツ共産党**に改称（1919）

ヴァイマル（ワイマール）共和国（1919 ~ 33）

・**ヴァイマル国民議会**　→　**ヴァイマル憲法**（1919）

・社会民主党政権…**エーベルト**初代大統領（1922 ~ 25）

ラパロ条約（1922）…ソヴィエト政権承認

・左派…**スパルタクス団**の反乱（1919）

・右派…**ミュンヘン一揆**（1923．ヒトラー）

・**ルール占領**（1923 ~ 25．フランス・ベルギー）

シュトレーゼマン

・首相…**レンテンマルク**発行　→　インフレ克服

・外相

・**ドーズ案**（1924）　→　ルール撤兵（1925）

・**ロカルノ条約**（1925）　→　**国際連盟加入**（1926）

・**ヤング案**（1929）

ヒンデンブルク大統領（1925 ~ 34）…**ヒトラー**の台頭

ヴェルサイユ体制への不満…**フィウメ・アルバニア**を領有できず

⑷　イタリア

北イタリア（工業地帯）の**ストライキ**

ムッソリーニ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ファシスト党結成（1919．ミラノ）

ローマ進軍（1922）

フィウメ併合（1924）

アルバニア保護国化（1926）

一党独裁制（1926）

ファシズム大評議会…国家最高決議機関（1928．一党独裁の完成）

ラテラン条約(1929)…教皇との和解（コンコルダート）　→　**ヴァチカン市国**

エチオピア侵入（1935 ～ 36）・併合

⑸　**東ヨーロッパ**

ポーランド共和国（1919）

・**ピウスツキ**

・**ポーランド=ソヴィエト戦争**（1920 ～ 21）…ウクライナ・ベラルーシ獲得

チェコスロヴァキア共和国（1919）

大統領…マサリク（1918 ～ 35）・ベネシュ（1935 ～ 38・46 ～ 48）

ハンガリー共和国

・**ハンガリー革命**（1919）

ホルティ独裁政権

小協商国（1920 ～ 39）…仏との提携

・チェコ・ユーゴ・ルーマニアがホルティ独裁政権（ハンガリー）に対抗して形成

〔5〕世界恐慌と欧米諸国

世界恐慌

“暗黒の木曜日”（1929.10/24）

・ニューヨーク株式市場（ウォール街）

A.**アメリカ**

フランクリン=ローズヴェルト大統領（1933 ～ 45．民主党）

ニューディール（修正資本主義）

・**農業調整法**（**ＡＡＡ**．1933）

・**全国産業復興法**（**ＮＩＲＡ**．1933）

・**テネシー川流域開発公社**（**ＴＶＡ**．1933）

・**ワグナー法**（全国労働関係法．1935）

善隣外交

ソ連承認（1933）・フィリピン独立法（1934）

B.**イギリス**

第２次マクドナルド内閣（1929 ～ 31．労働党）

失業保険の削減

マクドナルド挙国一致内閣（1931 ～ 35．自由党・保守党の連立）

金本位制停止（1931）

ウェストミンスター憲章（1931）

イギリス連邦　形成

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

オタワ連邦会議（1932．**英連邦経済会議**）…オタワ協定

スターリング=ブロック（**ポンド=ブロック**）

C.**フランス**

フラン=ブロック

レオン=ブルム人民戦線内閣（1936 ~ 37）

D.**ドイツ**

ナチス（**国民社会主義ドイツ労働者党**）（1920）

・**突撃隊**（1921）・**親衛隊**（1923）

・**ミュンヘン一揆**（1923）

・**ヒトラー内閣**　成立（1933）…第一党に躍進（**1932年選挙**で大勝）

・**国会議事堂放火事件**（1933）　→　**共産党解散**

・**全権委任法**（1933）

・**ゲシュタポ**（国家秘密警察．1933）

・**総統**（**フューラー**）就任（1934 ~ 45）（**ヒンデンブルク大統領**の死）

ユダヤ人迫害

絶滅収容所（**アウシュヴィッツ**など）

・**国連脱退**（1933）

・**ザール編入**（1935.1．住民投票）

・**再軍備宣言**（1935.3）　・**徴兵制復活**

・**コミンテルン第７回大会**（1935.7）…**人民戦線**の採択

ブルム人民戦線内閣（1936 ~ 37）

スペイン人民戦線（1936）…アサーニャ人民戦線内閣（1936 ~ 39）

・**ロカルノ条約破棄**（1936）　→　**ラインラント進駐**（1936.3）

・**日独防共協定**（1936.11）　→　**日独伊防共協定**（1937）

E.**スペイン内戦**

スペイン革命（1931）…ブルボン朝崩壊　→　共和国　成立

アサーニャ人民戦線内閣

スペイン内戦（1936 ~ 39）

・**フランコ将軍**の反乱（1936．モロッコ）　**“ベルリン=ローマ枢軸”**

・**人民戦線内閣**（ソ連・**国際義勇軍**）

・英仏は**不干渉政策**

・独軍…**ゲルニカ**　爆撃（1937．『ゲルニカ』**ピカソ**）

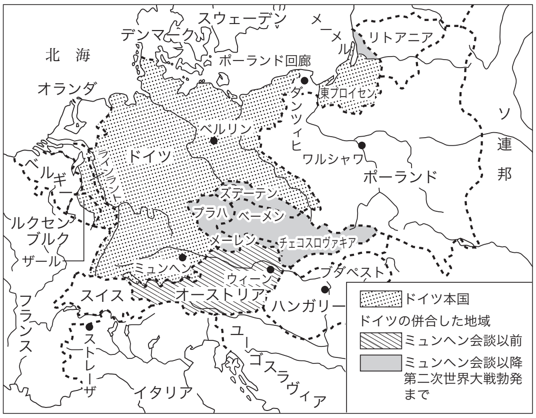
・**マドリード**　陥落（1939）　→　フランコ政権（~ 1975）

ナチスの対外政策

オーストリア併合（1938）

ズデーテン地方　要求…チェコスロヴァキアは拒否

・**ミュンヘン会談**（1938）



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

・独・伊・英（**ネヴィル=チェンバレン．宥和政策**）・仏（**ダラディエ**）
・**チェコスロヴァキア解体**（1939）
ポーランド回廊・ダンツィヒ要求（1939.3）…ポーランド拒否
独ソ不可侵条約（1939.8）　→　英仏=ポーランド（1939.8．相互援助条約）

〔6〕第二次世界大戦（1939 ~ 45）

ドイツ軍の侵攻
ポーランド侵攻（1939.9/ 1）　→　英仏の対独宣戦
デンマーク・ノルウェー・オランダ・ベルギー侵入（1940）
パリ占領（1940）
・**自由フランス政府**（1940.6．**ド=ゴール**政権．ロンドン）
・**ヴィシー政府**（1940.7．**ペタン**政権）
イタリア参戦（1940.6）
ソ連軍の侵攻
ポーランド侵入（1939.9）
バルト３国（エストニア・ラトヴィア・リトアニア）への進駐（1939）・**併合**（1940）
ソ連=フィンランド戦争（1939 ~ 40）　→　**国際連盟はソ連を除名**
チャーチル戦時内閣（1940．英）　・**武器貸与法**（1941．米）
独ソ戦争（1941）
・独軍の**バルカン制圧**（1941.4）（ティトーの**パルチザン**闘争）
独ソ開戦（1941.6）
大西洋上会談（1941．チャーチル・F=ローズヴェルト）
・**大西洋憲章**
スターリングラードの戦い（1943）
・連合軍（米英）…**北アフリカ上陸**（1942）　→　**シチリア島上陸**（1943）
・ムッソリーニ失脚・バドリオ政権（1943）…無条件降伏
ソ連…コミンテルン解散
カイロ会談（1943．チャーチル・F=ローズヴェルト・蔣介石）
・**カイロ宣言**
テヘラン会談（1943．チャーチル・F=ローズヴェルト・スターリン）
ヨーロッパ西部戦線（第二戦線）
・**ノルマンディー上陸**（1944．アイゼンハウアー司令官）
・**パリ解放**（1944）…臨時政府　組織（ド=ゴール）
ヤルタ会談（1945．チャーチル・F=ローズヴェルト・スターリン）
・**ヤルタ協定**…独の４ヵ国管理・ソ連の対日参戦（南樺太・千島領有）など
ベルリン陥落（1945）．**ドイツ無条件降伏**
ポツダム会談（1945．チャーチル（途中からアトリー）・**トルーマン**・スターリン）
・**ポツダム宣言**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

太平洋戦争（1941 ～ 45）

日本　**仏領インドシナ北部**への進駐（1940）

日独伊三国軍事同盟（1940）・**日ソ中立条約**（1941）

仏領インドシナ南部へ進駐（1941）… **"ＡＢＣＤライン"**

真珠湾攻撃…**太平洋戦争**　勃発（1941.12/ 8）

"大東亜共栄圏"構想

反日抵抗運動

中国の国共合作…中国共産党　紅軍が改称（八路軍・新四軍）して蔣介石軍に合流

朝鮮の抗日武装闘争…朝鮮人民革命軍（金日成）

・日本の朝鮮支配…**皇民化政策　創氏改名**

戦局の転換

ミッドウェー海戦での日本海軍の敗北（1942）

米軍…**ガダルカナル島**　占領（1942）・**サイパン島陥落**（1944.6以降：本土空襲）

・**沖縄本島上陸**（1945.4）

終結（1945）

・**原爆投下**（広島．８/ ６・長崎．８/ ９）　・**ソ連の対日宣戦**（８/ ８）

・**日本の降伏**…ポツダム宣言受諾・無条件降伏（８/14）

〔７〕国際連合〔本部：ニューヨーク〕

成立過程

大西洋上会談（**大西洋憲章**．1941）…国際連合の基本構想

ダンバートン=オークス会議（1944）

国際連合憲章の構想

ヤルタ会談（1945）…常任理事国の拒否権

サンフランシスコ会議（1945）…**国際連合憲章**　採択　→　**国際連合**　成立

〔８〕戦後経済の再建と大戦の処理

戦後経済の再建

ブレトン=ウッズ会議（1944．アメリカ）

ＩＭＦ（国際通貨基金）・ＩＢＲＤ（国際復興開発銀行）

ブレトン=ウッズ体制

・ドルと各国通貨の交換比率の固定による国際貿易の安定と世界経済の発展を課題とし，ＩＭＦ・ＧＡＴＴ（関税と貿易に関する一般協定）が中心的機能を果たす体制

大戦の処理

ドイツ…**ニュルンベルク裁判**（1945 ～ 46）

日　本…**東京裁判**（極東国際軍事裁判．1946 ～ 48）

パリ講和会議（1947．**パリ講和条約**）…独日墺以外の敗戦国との講和

サンフランシスコ講和会議（1951）

・日本と連合国（48ヵ国）との講和・日米安全保障条約

オーストリア国家条約（1955）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

・**4ヵ国分割管理**の解消　→　永世中立国

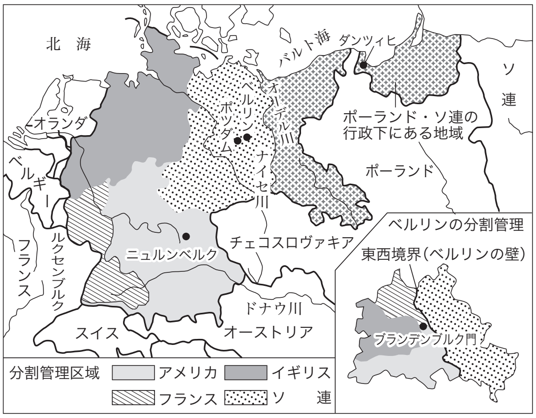
ドイツ…**4ヵ国**（仏米英ソ）**分割占領**　→

ドイツ本土・ベルリン

ズデーテン　→　チェコスロヴァキア

アルザス=ロレーヌ　→　フランス

オーデル=ナイセ川以東　→　ポーランド



ドイツとベルリンの分割

〔9〕冷たい戦争

A.『鉄のカーテン』演説（1946）…チャーチル前英首相

シュテッティン（バルト海）　～　トリエステ（アドリア海）

トルーマン=ドクトリン（1947．**トルーマン宣言**）　→　トルコ・ギリシアへの援助

対ソ封じ込め政策

マーシャル=プラン（1947．国務長官**マーシャル**）

ヨーロッパ経済復興援助計画

コミンフォルムの設立（1947 ~ 56．**共産党情報局**）

・**ユーゴスラヴィアを除名**（1948）

チェコスロヴァキア=クーデタ（1948．チェコ革命）

B．冷戦の進展

西側（英仏ベネルクス３国）…チェコ革命に対抗

・**西ヨーロッパ連合**の結成（1948．**ブリュッセル条約**）

・**西側占領地区通貨改革**（1948．米英仏）

ベルリン封鎖（1948 ~ 49.5）

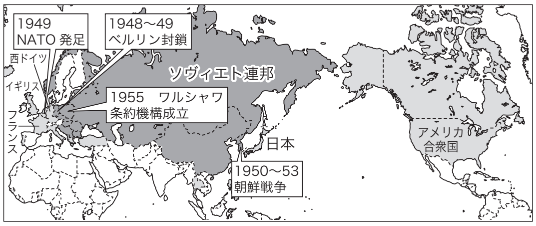
大空輸作戦

・**ドイツ連邦共和国**（西独）・**ドイツ民主共和国**（東独）

東側の情勢

コメコンの結成（1949 ~ 91．**東欧経済相互援助会議**）

ワルシャワ条約機構の結成（1955 ~ 91）



西側の情勢

北大西洋条約機構の結成（1949．**NATO**）

パリ協定（1954）

・**西独**…主権回復・**再軍備**の承認（1954）・**NATO加盟**（1955）

C．アジアにおける冷戦の進展

中国…**内戦**（1946以降．中国国民党　VS　中国共産党）

・**中華人民共和国**の成立（1949）…**中ソ友好同盟相互援助条約**（1949 ~ 80）

①**朝鮮戦争**（1950 ~ 53）

朝鮮民主主義人民共和国（1948．**金日成**）　VS　**大韓民国**（1948．**李承晩**）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

休戦会談（1951 ～. 板門店） → **朝鮮休戦協定**（1953） → 北緯38度線が軍事境界線

反共軍事同盟…対　朝鮮民主主義人民共和国

・**日米安全保障条約**・**米比相互防衛条約**（1951）・米韓相互防衛条約（1953）

・**太平洋安全保障条約**（1951 ～ 86. **ANZUS**）

②**インドシナ戦争**（1946 ～ 54）

ベトナム民主共和国（1945. 独立宣言） VS **ベトナム国**（1949. 仏）

ジュネーヴ休戦協定（1954）…北緯17度線が暫定的軍事境界線

反共軍事同盟…対　ベトナム民主共和国

東南アジア条約機構（1954 ～ 77. **SEATO**）

中東（バグダード）条約機構（1955 ～ 58. **METO**）

中央条約機構（1959 ～ 79. **CENTO**）

〔10〕冷戦の転換期

雪どけとデタント（緊張緩和）

スターリンの死（1953）

集団指導体制

ジュネーヴ４巨頭会談（1955）

・米（アイゼンハウアー）・英（イーデン）・仏（フォール）・ソ（ブルガーニン）

「スターリン批判・平和共存政策」（**共産党第20回大会**. 1956）…フルシチョフ

キューバ危機（1962）

部分的核実験停止条約（1963）・**核拡散防止条約**（1968. 米英ソ）

多極化

第三勢力の形成

ネルー＝周恩来会談（1954）…**『平和五原則』**

アジア=アフリカ会議（1955. **バンドン**（インドネシア））

『平和十原則』

非同盟諸国首脳会議（第１回. 1961. **ベオグラード**（ユーゴスラヴィア））

・ティトー・ナセル・ネルー

＜東側＞

フルシチョフ時代（1953 ～ 64）

「スターリン批判・平和共存政策（1956）」

ポーランド反政府反ソ暴動（1956. **ポズナニ暴動**）…ゴムウカ政権. 自主解決

ハンガリー反ソ暴動（1956. ブダペスト）…ナジ=イムレ政権. ソ連軍介入で失脚

中ソ対立

ブレジネフ時代（1964 ～ 82）

チェコスロヴァキアの民主化運動（1968.「**プラハの春**」）

自主管理労組「連帯」（1980. **ワレサ**指導）

＜西側＞

フランス（ド=ゴール大統領）の独自外交

西ドイツ（ブラント政権）の東方外交

〔11〕新冷戦～現代

ソ連（**ブレジネフ**）…**アフガニスタンへの軍事介入**（1979）

米（**レーガン大統領**．1981 ～ 89）…対ソ強硬策

「**強いアメリカ**」 →　戦略防衛構想（1983．ＳＤＩ）

ゴルバチョフ（1985 ～ 90：書記長・1990 ～ 91：大統領）

ペレストロイカ（改革）・グラスノスチ（情報公開）

中距離核戦力（ＩＮＦ）全廃条約（1987）

東欧社会主義圏の消滅（1989以降．東欧革命）

“ベルリンの壁”開放（1989） →　**ドイツ統一**（1990）

ソ連軍**アフガニスタン撤退**（1989）

マルタ会談（1989．**ゴルバチョフ=ブッシュ会談**） →　冷戦終結　宣言（1989）

・**マーストリヒト条約**（1991） →　**ヨーロッパ連合**（ＥＵ）発足

・**ソ連消滅**（1991）

ユーゴスラヴィアの解体

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第24講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①ナチスは②五カ年計画によって軍需工業を拡張し，③アウトバーン（自動車専用道路）建設など大規模な土木工事を起して失業者を急速に減らし，④イタリア＝ファシズムにならって大衆娯楽や福祉にも一定の配慮を示して，国民の支持を得た。

2　有力な炭鉱地帯であった①ルール地方は，②ヴェルサイユ条約によって15年間③国際連盟の管理下に置かれ，産出石炭を賠償として④フランスに提供した後，住民投票で帰属を決定することになっていた。

3　①1936年，ドイツは②仏ソ相互援助条約調印を理由に③ロカルノ条約を破棄して，④アルザス＝ロレーヌに軍を進駐させ，ヴェルサイユ体制の破壊を進めた。

4　「①ゲルニカ」は②ピカソが③スペイン内戦の際，ドイツ空軍の爆撃で破壊され，焦土となった④フランスの小都市ゲルニカを素材として，戦争への憎しみと怒りを込めて描いた作品。

5　1938年３月，ドイツはドイツ民族統合を名目に①オーストリアを併合し，同年９月には，②ユダヤ人が多く居住する③チェコスロヴァキアの④ズデーテン地方の割譲を要求した。

6　1942年後半から，連合国軍は総反撃に移り，43年初め①ソ連軍は②レニングラード（現ヴォルゴグラード）でドイツ軍を降伏させ，一方③アメリカ軍は日本軍を④ガダルカナル島から撤退させて，以後太平洋地域の日本軍を次々と破った。

7　①1947年３月，アメリカ合衆国は②フランス・イタリアへの共産主義の進出を阻止し，③ソ連の拡大に対抗する封じ込め政策（④トルーマン＝ドクトリン）を宣言し，両国への援助を開始した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

8　①1948年２月，東西間で独自の地位を守ろうとした②チェコスロヴァキアでクーデタが起こり，③共産党が実権を握ると，西欧５カ国間に西ヨーロッパ連合条約（④北大西洋条約）が結ばれた。

9　1948年６月, ソ連は西側管理地区の①通貨改革に反対し，共同管理下にあった②西ベルリンへの水・陸連絡路を封鎖した。西側３国は生活必需品を空輸して対抗し，49年５月封鎖は解かれたが，同年６月西側管理地区は③ボンを首都とする④ドイツ民主共和国（西ドイツ）となった。

10　①1955年，②インドネシアのバンドンでアジア・アフリカ29カ国の代表が参加した会議（③アジア＝アフリカ会議＜バンドン会議＞）が開かれ，平和共存・反植民地主義をうたった④平和五原則が採択された。

11　①1956年２月のソ連共産党第20回大会で，②フルシチョフ第一書記はスターリン体制下の指導者崇拝や，不法な処刑や抑圧を批判し（スターリン批判），自由化の方向を打ち出した。さらに資本主義国との平和共存と東西間の緊張緩和政策を表明し，③コミンフォルムも解散した。この転換は「④デタント」と呼ばれ，東欧社会主義諸国に衝撃をあたえた。

12　①1962年，ソ連がキューバにミサイル基地を建設すると，アメリカ合衆国はその撤去を要求して②海上封鎖を実行し，世界は米・ソの軍事衝突の危機に緊張した。ソ連はカストロ③政権退陣を条件にミサイルを撤去し, 63年, 米・ソ間の偶発戦争を防止するため，両国間に④ホットライン（直通回線）が設置された。

13　①1985年，ソ連は②アフガニスタンの社会主義政権支援の名目で，軍を派遣した。この行動は国際世論の批判を浴びただけでなく，③アメリカ合衆国との関係を緊張させ，さらに④イスラーム教徒の反政府ゲリラによる抵抗で解決のめども立たなかった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

14　①ウクライナの②チェルノブイリ原子力発電所で史上最悪の事故が起こり，改革の必要が広く認められると，③ブレジネフは④ペレストロイカ（改革）を掲げて，ソ連の政治・社会体制の全面的見直しに着手した。

解答

1　②→四カ年計画　2　①→ザール地方　3　④→ラインラント
4　④→スペイン　5　②→ドイツ人　6　②→スターリングラード
7　②→ギリシア・トルコ　8　④→ブリュッセル条約
9　④→ドイツ連邦共和国　10　④→平和十原則　11　④→雪どけ
12　③→体制保証　13　①→1979　14　③→ゴルバチョフ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 25 講
中国近現代史

〔**1**〕**アヘン戦争**〔1840 ～ 42．道光帝時代〕

林則徐（欽差大臣）…広州でアヘン密輸の取締まり・英との貿易停止

南京条約（1842）

・**公行廃止**・**５港開港**（上海・寧波・福州・厦門・広州）・**香港割譲**・**賠償金**

虎門寨追加条約（1843．不平等条約）

領事裁判権・関税自主権喪失・最恵国待遇

対　米仏　条約（1844）…**望厦条約**（対米）　・**黄埔条約**（対仏）

〔**2**〕**アロー戦争**〔1856 ～ 60．咸豊帝時代〕 **第２次アヘン戦争**

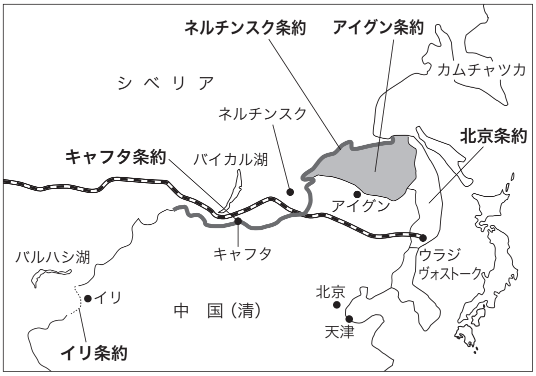
アロー号事件（英）・宣教師殺害事件（仏）

英仏の勝利　→　**天津条約**（1858）

戦争再燃　→　天津・北京占領（**円明園破壊**）　→　**北京条約**（1860）

北京条約（1860）

・**天津条約**（1858）の批准…**開港場**（南京など10港）**の増加**・貿易の自由・賠償金



・**北京条約**（1860）

・英へ**九竜半島南部割譲**　・**アヘン貿易の公認**　・天津の追加開港

・**キリスト教布教の自由**　・**外国人の内地旅行の自由**　・長江の自由航行

・**外国公使の北京駐在**　→　**総理各国事務衙門**（外交事務官庁）の設置（1861）

〔**3**〕**太平天国の乱**〔1851 ～ 64．咸豊帝時代〕

洪秀全（広東省　客家出身）

・**上帝会**（キリスト教的結社）の組織

“滅満興漢”…**弁髪の廃止**

纏足の廃止・アヘンの禁止

金田村（広西省）で挙兵（1851）…**太平天国**の建国（1851 ～ 64）

南京　占領・都（**天京**）とする（1853）…**天朝田畝制度**（土地の均分）を発布

・**郷勇**の活躍…**湘軍**（**湘勇．曾国藩**）・**淮軍**（**淮勇．李鴻章**）

・**常勝軍**（米ウォード　→　英**ゴードン**指揮）の活躍

天京の陥落（洪秀全　自殺．1864）　→　太平天国の崩壊

〔**4**〕**洋務運動**〔1860年代．同治帝時代〕

『中体西用』

曾国藩・**李鴻章**・左宗棠

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

中国の政治社会体制の維持．西洋の軍事・工業技術の導入・経済の再建

清仏戦争・日清戦争での敗北．改革の限界を露呈

同治中興（1862 ～ 74）…内政・外交の安定期

〔5〕日清戦争〔1894 ～ 95〕

甲午農民戦争（1894）を共同出兵・鎮圧した日清間で対立

日本による遼東半島占領・黄海海戦での勝利

下関条約（1895．伊藤博文＝李鴻章）

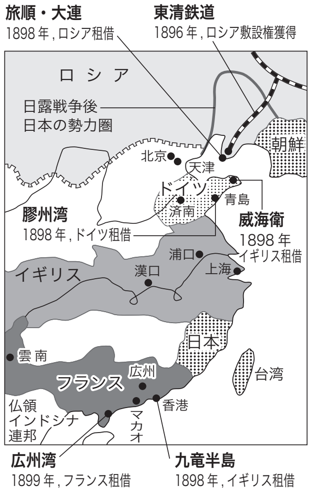
朝鮮独立（清朝は宗主権を放棄）

遼東半島・台湾・澎湖諸島を日本へ割譲

領事裁判権・賠償金（２億両）

三国干渉（1895．**露独仏**）…日本は遼東半島を清朝へ返還　→　日露対立

〔6〕中国分割（半植民地化）



租借・勢力圏設定．　借款による**鉄道敷設権・鉱山採掘権**獲得

ロシア〈東北地方〉…**東清鉄道**敷設権（1896）

遼東半島南部（**旅順・大連**）租借（1898）

ドイツ〈山東省〉…**膠州湾**租借（1898）…青島市の建設

イギリス〈長江流域〉…**威海衛**租借（1898）

香港・**九竜半島**租借（1898．99 ヵ年租借．～ 1997）

日本〈福建省〉…福建省不割譲条約（1898）

フランス〈華南地方〉…**広州湾**租借（1899）

アメリカ（マッキンリー大統領）

・**アメリカ＝スペイン戦争**（1898）

・**フィリピン＝アメリカ戦争**（1899 ～ 1902）

・**門戸解放宣言**（1899．ハーグ国際平和会議）…国務長官**ジョン＝ヘイ**が提唱

・「**門戸開放・機会均等**」（1899）・「**領土保全**」（1900）

〔7〕変法運動（**変法自強・戊戌の変法**．1898．**光緒帝**時代）

康有為（公羊学派）・**梁啓超**

・立憲君主政（明治維新が模範）

戊戌の政変（1898）…保守派（**西太后**）による弾圧で失敗．百日維新

〔8〕義和団事件〔1900 ～ 01．光緒帝時代〕

背景…キリスト教布教の自由（1860．北京条約）

仇教運動…キリスト教排斥運動

義和団

“扶清滅洋”…山東省での仇教運動

山東省で挙兵（1899）　→　北京侵入・清朝と連合して列強に宣戦（1900）

８ヵ国共同出兵（日露軍が中心）による鎮圧・北京占領

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

北京議定書（1901）中国の半植民地化

・列強の**北京駐兵権**を承認　　・巨額の賠償金（４億５千万両）

〔9〕日露戦争〔1904 ～ 05〕

露軍の満州占領（義和団事件後）

日本の勝利…奉天会戦（1905.3）・日本海海戦（1905.5）

ポーツマス条約（1905．**セオドア＝ローズヴェルト**大統領の仲介）

日本…**韓国の保護権・南満州鉄道**敷設権・**遼東半島南部**租借権・**南樺太**獲得

アジア民族運動への影響

・**中国同盟会**の結成（1905．中国）　・**東遊運動**の本格化（1905．ベトナム）

・**立憲革命**（1905．イラン）　・国民会議派**カルカッタ大会**（1906．インド）

・**青年トルコ革命**（1908．トルコ）

〔10〕清朝の改革と革命運動の進展

清朝の改革

科挙の廃止（1905）

憲法大綱（明治憲法が模範）の発表・**国会開設公約**（1908）

革命運動の進展

・**民族資本**の成長　→　列強からの**利権回収運動**を推進・排満興漢の高揚

・**興中会**（1894．広東派）…**孫文**が華僑中心に組織（ハワイ）‥**"三民主義"**の提唱

中国同盟会（1905．東京．孫文）．『民報』創刊

・**三民主義**　**民族主義（民族の独立）**…（駆除韃虜・恢復中華）

（四大綱領）**民権主義（民権の伸長）**…（創立民国）

民生主義（民生の安定）…（平均地権）

〔11〕辛亥革命〔1911 ～ 12〕と中華民国の建国

背景…**幹線鉄道国有化　四川暴動**

武昌蜂起（1911.10/10）

・武昌の**新軍**が蜂起

中華民国　建国（1912.1/ 1．都　南京）…**臨時大総統　孫文**

清朝（**宣統帝　溥儀**）

袁世凱（北洋軍閥）が革命派と交渉　→　臨時大総統　袁世凱

宣統帝（溥儀）の退位（1912.2）　→　清朝滅亡

袁世凱による独裁〔中華民国．北京　遷都（1912.4）〕

国民党　結成（1912.8．孫文）　→　袁世凱による弾圧

対華二十一ヵ条要求（1915.1．大隈重信内閣）　→　袁世凱政権承認（1915.5）

帝政復活宣言（1915.12．**袁世凱**）

軍閥政権（1916 ～ 28）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔12〕中華民国の進展

大戦中

二十一ヵ条要求（1915）→ 反日運動

文学革命（**新文化運動**．1917以降）

白話（**白話文学**）**運動**

儒教道徳・封建思想を批判 → 排日・反帝運動

陳独秀…『**新青年**』の創刊

胡　適…『新青年』で**白話運動**を提唱

李大釗… マルクス主義

魯　迅…『**狂人日記**』（1918．**白話小説**）

『**阿Q正伝**』（1921）

大戦後

①**五・四運動**（1919）

北京の学生によるデモ（1919.5/ 4）

ヴェルサイユ条約調印拒否・排日運動

反帝国主義・軍閥打倒・反封建主義運動

中華民国政府（段祺瑞　政権）…**ヴェルサイユ条約調印拒否**

中国国民党（1919．中華革命党を改組）…孫文

中国共産党（1921．上海）…初代委員長　**陳独秀**（**コミンテルン**の指導）

中国国民党１全大会（1924．広州）

・三大新政策（**三民主義**の発展）…“**連ソ・容共・扶助工農**”

国共合作　成立（第１次．1924 ～ 27）

孫文の死（1925.3）…「革命いまだならず」

国民革命軍の創設…総司令官　**蔣介石**（1926）

②中国国民党による国民革命（**北伐**（中国統一））

・**五・三〇事件**（1925.5/30．上海）

軍閥政権…袁世凱の死後，分裂・抗争しつつ北京政府（中華民国）を主導

・**北伐**（1926 ～ 28）…**軍閥打倒**

・**広州**（**広東**）**国民政府**　発足（1925.7．中華民国国民政府）…北伐始まる

・**蔣介石**（**国民革命軍**）…**浙江財閥**と結ぶ

・**上海クーデタ**（1927.4）…**共産党弾圧・国共分裂**

・**南京国民政府**　樹立（1927.4．**蔣介石**　主席）

・**張作霖**（**奉天軍閥**）敗北・奉天へ敗走（1928.6）→ **張作霖爆殺事件**（**奉天事件**）

・**北伐**（国民革命）**完成**…南京国民政府による北京占領（1928.6）

・**張学良**（張作霖の長男）…日本に対抗して南京国民政府に合流・統一完成（1928.12）

③国共内戦

中国共産党（**毛沢東**）

紅軍（1928．広東省）

・**中華ソヴィエト共和国臨時政府**（1931．首都　**瑞金**）…**毛沢東**　主席

国民政府（蔣介石）の瑞金攻撃

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

長征（1934 ～ 36．**大西遷**）…紅軍による“**延安**（陝西省）”までの大移動

・**八・一宣言**（1935）

・**西安事件**（1936）…張学良による蔣介石監禁事件

国共合作（第２次．1937.9 ～ 47）…**抗日民族統一戦線**

関東軍

満州事変（1931）…**柳条湖事件**（1931.9/18）vs　張学良政権（満州）

満州国　建国（1932．都：新京）…**溥儀**（1934：皇帝）

・**リットン調査団**（1932）　→　**国連脱退**（1933）

・**上海事変**（第１次．1932）

・**日中戦争**（1937 ～ 45）…**盧溝橋事件**（1937.7/ 7）

・日本軍…華北・南京占領（1937.12/13）

・国民政府（**蔣介石**）…南京　→　武漢　→　**重慶政府**（1938 ～ 46）

・国民政府　樹立（1940．**汪兆銘**．都　南京）

〔13〕**中華人民共和国**（1949.10/ 1．首都　北京）

①**毛沢東**　国家主席（1949 ～ 59）・**周恩来**　首相（1949 ～ 76）

・**土地改革法**（1950）

・**第１次五ヵ年計画**（1953 ～ 57）…農業の集団化・ソ連援助による工業化

・**中ソ友好同盟相互援助条約**（1950 ～ 80）

・**朝鮮戦争への義勇軍の派遣**（1950）

・**中ソ論争（中ソ対立）**

・第２次五ヵ年計画（1958 ～ 62）

・「**大躍進**」政策・**人民公社**

・計画の挫折

・毛沢東主席の辞任　→　**劉少奇**　主席

プロレタリア文化大革命（1966 ～ 76．**文化大革命**）

・**国連代表権交替**（1971）…台湾政府の国連追放

・**ニクソン訪中・日中国交正常化**（1972）

・周恩来の死（第１次天安門事件．1976）・**毛沢東の死**（1976）

②**鄧小平**による指導体制（1978 ～ 97）

・“**四つの現代化**（近代化政策）”…国防・工業・農業・科学技術

・**日中平和友好条約**（1978）・**米中国交正常化**（1979）

・中ソ友好同盟相互援助条約破棄（1980）

・「改革・開放」政策

・**人民公社の解体**

・**香港返還**（1997）・**マカオ返還**（1999）

・第２次**天安門事件**（1989）

・「**社会主義市場経済**」の提起（1992）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第25講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①アロー戦争の②南京条約で，イギリスは清に香港島を割譲させ，③公行を廃止させ，広州・アモイ・福州・寧波・④上海を開港させた。

2　ロシアの東シベリア総督①ムラヴィヨフは清への圧力を強化し，1858年の②アイグン条約で黒竜江以北を，1860年の③北京条約で沿海州を獲得し，④カムチャツカ港を開いて太平洋進出の根拠地とした。

3　19世紀半ばの中国で洪秀全が上帝会という①儒教的宗教結社をつくった結果，「②滅満興漢」をスローガンとした太平天国を建てたが，曾国藩の湘軍，李鴻章の淮軍などの③郷勇，アメリカ人ウォードやイギリス人ゴードンの率いる④常勝軍に敗れた。

4　シベリア鉄道の建設を進め，南進の機会をねらっていたロシアはまず，①下関条約で日本が②遼東半島を獲得すると，フランスと③イギリスを誘って日本に圧力を加えてこれを清に返還させ（三国干渉），その代償として清から④東清鉄道の敷設権を得た（1896年）。

5　ドイツが宣教師殺害事件を口実に1898年，①膠州湾を租借すると，同年ロシアは遼東半島②南部を，イギリスは威海衛・③九竜半島を租借し，フランスは99年④旅順・大連を租借した。

6　①山東の自衛的郷村組織を基盤に生まれてきた②宗教的武術集団の③義和団は，「④滅満興漢」を唱えて鉄道や教会を破壊し，宣教師や信徒を排撃した。

7　義和団事件後の①清朝は，②軍機処の廃止（1905年），立憲制へ向けての③憲法大綱の発表と④国会開設の公約（08年）など，近代国家の建設に向けて改革に踏み切った。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

8　①興中会を指導する②孫文は，ばらばらであった革命諸団体の結集を図り，③05年に④南京で中国同盟会を組織した。

9　日本は国民政府の全国統一を妨害するため①山東出兵を繰り返し，また日本軍（関東軍）は，従来日本が後援していた②浙江財閥の③張作霖が④北伐軍に敗れて北京から東北へと引き上げる途中，張を列車ごと爆殺して東北の支配を図った。

10　毛沢東の率いる紅軍（共産党軍）が①井崗山で築いた根拠地は次第に広がり，②1931年に江西省③延安に毛沢東を主席とする④中華ソヴィエト共和国臨時政府が成立した。

11　①1940年，日本は東亜新秩序建設を掲げ，②重慶政府に対抗して，③北京に④汪兆銘の親日政権を設立させたが，中国民衆の支持をえられず事態解決の展望はみえなかった。

12　①1950年代後半に②毛沢東は批判勢力に反撃し，大衆動員による急激な社会主義建設を目指す「③プロレタリア文化大革命」運動を指示して，農村での④人民公社設立を進めた。

13　①1971年②キッシンジャー大統領補佐官が北京を訪問し，翌年には③ニクソン大統領が訪中して④鄧小平と会談し，中華人民共和国を中国と認めたので，アジアにおける米中間の緊張は解消に向かった。

14　①1976年に毛沢東が死去，後継者の華国鋒は文化大革命の終結を宣言，その華国鋒から権力を奪取した②周恩来が人民公社を廃止し③経済特区を定める「④改革開放路線」を開始した。

解答

1　①→アヘン戦争　2　④→ウラジヴォストーク　3　①→キリスト教
4　③→ドイツ　5　④→広州湾　6　④→扶清滅洋　7　②→科挙
8　④→東京　9　②→奉天軍閥　10　③→瑞金　11　③→南京
12　③→大躍進　13　④→周恩来　14　②→鄧小平

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。